

年報

2014

vol.12

～人と自然と文化の調和した丹波の森づくりをめざして～

 (公財)兵庫丹波の森協会

県立丹波の森公苑

県立丹波年輪の里

県立ささやまの森公園

県立丹波並木道中央公園

もくじ

森トピックス	P1
活動方針	9
事業報告	11
兵庫丹波の森協会事務局	
丹波の森公苑	
講座一覧	44
出前講座の状況	53
活動一覧	54
施設利用一覧	60
評議員会・理事会・運営委員会の開催状況及び委員等名簿	63
機能	69
沿革	72
施設の概要	74
組織と職員	76
丹波年輪の里	
講座・事業一覧	78
活動・施設利用一覧	81
運営協議会の開催状況及び委員名簿	88
沿革	90
施設の概要	92
組織と職員	93
ささやまの森公園	
活動・施設利用一覧	94
運営協議会の開催状況及び委員名簿	101
機能	103
沿革	104
施設の概要	105
組織と職員	106
丹波並木道中央公園	
活動・施設利用一覧	107
森の円卓会議の開催状況及び委員名簿	111
施設の概要・沿革	113
組織と職員	114
利用案内	
利用案内	115

森トピックス

1. 「丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんば」が20回を迎える 丹波の森公苑

20回を記念して、次の記念行事を実施しました。

・シューベルトの歌コンクール

シューベルトの歌曲の普及と丹波の魅力を情報発信するため全国から参加者を募り開催しました。

- ・ 11月7日（金） 予選（丹波の森公苑、49組50名が出場）
- ・ 11月8日（土） 本選（たんば田園交響ホール、15組16名が出場）
- ・ 11月9日（日） 表彰式当日行われたファイナルコンサートに最優秀賞受賞者が出場したほか、希望者で編成する参加者コーラスも行われました。



コンクール本選



コンクール表彰式

・20回記念式典

- ・ 開催日 11月8日（土）
- ・ 場所 篠山市 大正ロマン館
- ・ 内容 ・ 20年間を振り返るDVDの放映
・ ミニコンサート



20回記念式典

2. 「丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんば」による東日本大震災の被災地支援 丹波の森公苑

・宮城県南三陸町立志津川小学校に楽器を贈呈

東日本大震災の被災地を応援するため、シューベルティアードたんばの各コンサート会場で募金活動を行

い、多くの方からご支援いただきました。集まった義援金で、学校用シンセサイザー、ハーモニーディレクターを購入し、宮城県南三陸町立志津川小学校に贈呈しました。

7月11日に、シューベルティアアーデたんばの音楽監督である畑氏が志津川小学校を訪れ、楽器の贈呈及びミニコンサートを行いました。代表の児童から「いただいた楽器はいつまでも大切に使います。」「とてもすてきな演奏を聞くことができて楽しかったです。」とのお礼の言葉がありました。

- ・ 訪問日 7月11日（金）
- ・ 訪問先 宮城県南三陸町立志津川小学校
- ・ 訪問者 音楽監督 畑儀文



南三陸町立志津川小学校を訪問



小学校でのミニコンサート

3. ♪ 進化し続ける「シューベルト花壇」♪

協会事務局

2014年6月、オープニング・セレモニーを行った「シューベルト花壇」ですが、その後、ウィーン訪問団員や里山倶楽部の皆さんによる手厚い手入れにより美しい花を咲かせ、来苑者に喜んでいただいていたのですが、秋から冬にかけて、なんと鹿の被害を受けてしまいました。

そこで、また、皆さんによる奉仕作業で、太い木軸と竹による外柵（写真①）を作っていただいた上、花壇の中は、鉢に見立てた竹筒を縦横に配置し、そこに美しい花々を植え込むという見事な手法で極めて立体感に富む花壇（写真②）を再構築いただきました。

外柵の完成により鹿の侵入を防ぐことが出来るばかりか、一段と風格のある花壇となりました。

また、花の種類も増え、夏になるとシューベルト花壇の“フ란ツ” 「フロックス・フ란ツ・シューベルト」も咲き出します。 これらの美しい花々が、皆さんの目を楽しませることを心より願っています。



写真①



写真②

4. 里山のシンボル国蝶オオムラサキの放蝶 丹波の森公苑

丹波の里山に準絶滅危惧種でもある国蝶オオムラサキが舞う姿を取り戻すため、平成19年から丹波の森公苑においてオオムラサキの飼育を始め7年を経過しました。

7月12日に開催しました第6回国蝶オオムラサキ放蝶会には阪神地域や姫路などの遠くからの来苑者も含め120名の参加があり、オオムラサキについての説明のあと、65匹のオオムラサキを丹波の森公苑に放ちました。

これまで丹波の森公苑内でオオムラサキの越冬幼虫が確認されており、成虫の目撃例もあることから、少しずつではありますが、オオムラサキが増えています。



オオムラサキ放蝶会の様子

5. 丹波OB大学・大学院の現役生及び修了生が 地域で活躍！ 丹波の森公苑

丹波OB大学の受講生は、地域活動実践の日（7月30日（水）及び8月3日（日））を設定し、管内7箇所での福祉ボランティア活動や清掃作業を行いました。

また、丹波OB大学大学院の受講生は、日頃の学習成果を活かしながら継続的に地域活動に取り組みました。

1年生は「心と体の健康を守ろう！」をテーマに、2年生は「丹波地域の魅力づくり」をテーマに、豊かな自然を生かし、人々とのふれあいを深めていく取組を実践しました。

丹波OB大学の修了生で構成するひとつのグループは篠山市立西紀小学校を6月25日（水）に訪れ、丹波のむかしばなしの読み聞かせと、むかしばなしやことわざを題材にした手作りカルタによる遊びを行い、子ども達との交流を図りました。



丹波OB大学地域活動



丹波のむかしばなしの読み聞かせ

6. 講座「丹波学」『戦国の世と丹波～戦乱を 駆け抜けた武将たち』を開催 丹波の森公苑

19回目を迎えた講座「丹波学」は、荻野氏を中心とした動乱期、明智光秀の丹波平定を中心とした戦

乱記、そして、大阪城落城をめぐる戦国時代終焉までを、戦国時代史研究の第一人者である小和田哲男氏をはじめ、丹波の戦国時代の歴史研究家として著名な講師を招き開催しました。

- ・開催日 8月30日(土)、9月20日(土)、
10月25日(土) 11月29日(土)、
12月13日(土)の5回
- ・場所 丹波の森公苑 多目的ルーム
- ・受講者数 204名(定員150名)



講座の様子

7. 丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんば 2014の開催 丹波の森公苑

20回目の開催となる今年は、「みんなの夢は うたの街たんば」をテーマに、シューベルティアードの提唱者である音楽監督・畑儀文氏(テノール)がスペシャルフランスを務め、秋の丹波を舞台に多彩なコンサートを開催しました。

- ・期間 9月13日(土)～11月9日(日)
- ・内容

・オープニング・サロンコンサート

「シューベルト・ミニオペラ集～二十年のドラマ～」と題し、シューベルト作曲のオペラを中心に開催。

- ・開催日 9月13日(土)
- ・場所 お菓子の里丹波ミオール館
- ・参加者数 235名



オープニング・サロンコンサート

・ファイナルコンサート

「シューベルト・ガラコンサート～二十(はたち)の祝祭～」と題し、ドイツのフライブルグ大学の教員であるティルマン・クレーマー氏と同大学のオーディションで選抜された女性バイオリニストのニツァン・バルタナさんほか、多くのアーティストが出演しました。

- ・開催日 11月9日(日)
- ・場所 丹波の森公苑ホール
- ・参加者数 436名

・街角コンサート

丹波各地の寺社や公共施設を会場として、地域の特色を生かしたコンサートを10箇所で開催しました。

・ふるさと音楽ひろば

丹波地域の小学校9校に音楽家が出向き、間近でプロの演奏が鑑賞できる機会を提供し、子ども達とワークショップを行いました。

・キン・コン・カン・コンサート

丹波地域の中・高等学校4校に音楽家が出向き、演奏会を行いました。

・被災地への支援活動

各コンサート会場では、東日本大震災及び丹波市豪雨災害の被災地を支援するため募金活動を行いました。

・20回記念の取り組み（1ページのトピックス参照）

20回を記念する取り組みとして、全国から参加者を募集する「シューベルトの歌コンクール」及び「20回記念式典」を開催しました。

8. 丹波の森演劇祭の開催

丹波の森公苑

・丹波の森子どもミュージカル体験塾発表公演

丹波地域の子どもたち40名による「丹波の森子どもミュージカル体験塾」が、劇団ウエスト・プロ（豊中市）の指導のもと、7月24日（木）から10月19日（日）の発表公演までの3ヶ月間繰り広げられました。

体験塾開始当初は、声が小さく、動きにも緊張感がありましたが、練習を重ねるうちに自信につながり、発表公演では感動のステージを演出することができました。

- ・開催日 10月19日（日）2回公演
- ・場所 丹波の森公苑ホール
- ・出演 平成26年度丹波の森子どもミュージカル体験塾生（40名）
劇団ウエスト・プロの劇団員
- ・演目 魔法使いの夏休み
- ・入場者 415人



「魔法使いの夏休み」出演者が勢揃い

・劇団発表公演

地域の方々の演劇に対する興味・関心を深めるとともに、演劇を通して感動の輪を広げるため、丹波地域等で活躍中の4劇団、県立篠山鳳鳴高等学校演劇部による発表公演を行いました。

今年は篠山鳳鳴高校の部員数が昨年度の3名から8名へと増え、他の劇団でも若手が入団するなど、若手の加入が見られました。

2日間を通して、延べ358名の方々に鑑賞していただき、演劇を通して文化交流を深めるよい機会となりました。

- ・開催日 10月4日（土）、26日（日）
- ・場所 丹波の森公苑 ホール
- ・出演劇団 劇研椎の実
県立篠山鳳鳴高等学校演劇部
劇団シーブ
劇団水彩パルチザン
演劇塾くろまめ
- ・入場者 358名



3劇団合同公演

9. 座っ展2014 —丹波でうまれた木の椅子—の開催 丹波年輪の里

丹波地域で活躍する木工作家が創作した「椅子」を集め、来場者にそれぞれの個性や造形の良さ、座り心地などを直接体感することで、木の持つぬくもりと良さを伝え、木の椅子と木工作家のアピールに努めました。

- ・開催日 4月29日(火・祝)～5月6日(火・祝)
- ・事業内容 椅子の展示と座り心地体験
アンケートの実施
- ・入場者数 1,419名



座りこちいいね!

10. 第27回丹波の森ウッドクラフト展 (木のおもちゃ大賞)の開催 丹波年輪の里

丹波年輪の里の開園年(昭和63年)にスタートした「丹波の森ウッドクラフト展」は27回を数え、これほど長期に継続している木の玩具の公募展は、日本でも世界的にも珍しい存在と高い評価を受けています。

- | | | |
|-------|--------|--------------------|
| ・テーマ | 一般の部 | 「まわる」「自由作品」 |
| | ジュニアの部 | 「自由作品」 |
| ・応募状況 | 一般の部 | 114点 |
| | ジュニアの部 | 125点 |
| ・展示期間 | 一般の部 | 9月21日(日)～10月5日(日) |
| | ジュニアの部 | 10月26日(日)～11月9日(日) |



一般の部グランプリ (文部科学大臣賞)



ジュニアの部グランプリ (文部科学大臣賞)

11. アートクラフトフェスティバル in たんば2014の開催 丹波年輪の里

全国の木工や陶磁器、布など様々なジャンルのクラフトマンの作品が、野外で自由に展示出来る場を提供し、展示者と来苑者との交流を図り・手づくり文化や地域文化の向上など、創造活動の普及を図りました。

- ・開催日 平成26年10月4日(土)～5日(日)
- ・出展者 180名
- ・来場者 13,500名



アートクラフトフェスティバル

12. 森の水車小屋が完成 ささやまの森公園

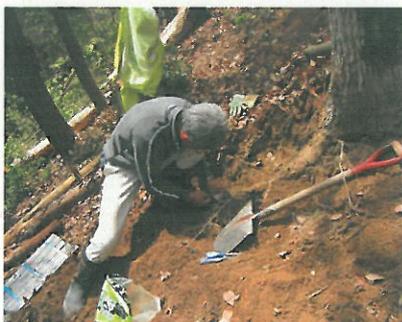
昔は里山には多くの水車小屋があり、当時の生活において米搗きや製粉などに利用されていたようです。しかし、今当地域で見ることができません。それを再現しようと当公園に10月に完成しました。今この水車小屋は精米の仕事をしています。「コットンコットン」と静かな園内に楽しい音を響かせています。先人の知恵、そして今の時代に求められる自然のエネルギーを活用した素晴らしいものです。



森の水車小屋

13. ホンシメジ栽培に希望 ささやまの森公園

兵庫県森林林業技術センターの指導を受け、4月にコナラ6本の根もと20か所にホンシメジ菌の埋め込みを行いました。10月にその菌根形成(埋め込みを行ったホンシメジ菌をコナラの細根が取り巻いている)状況を確認したところ19か所で確認できました。来年の秋にはホンシメジの顔が見られると期待がふくらんでいます。



菌の埋め込み作業



菌根形成の様子

14. 野外教室「ささもりのステージ」が完成 ささやまの森公園

森の中に教室を作ろう！ との掛け声で、活動スタッフの皆さんと共に公園事務所の近くの杉林の斜面の中に、野外教室「ささもりのステージ」を完成させました。180cm×400cmの高床のステージと杉材の丸太の半割で作った3人掛けのベンチを17基設置しました。もちろん材料はすべて公園内の杉林の間伐材を利用しています。

気持ち良い木漏れ陽の中、いろいろなプログラムの展開に教室として、また一般来園者の休憩やお弁当の時間などに活用されています。



ささもりのステージ

15. 地域との連携によるイベントの開催 丹波並木道中央公園

地元有志グループ等と連携し、丹波並木道中央公園で「ササヤマミュージックマーケット」や「なみきみちマルシェ」を開催しました。

「ササヤマミュージックマーケット」では食べ物、雑貨、音楽をテーマに地元の若者が中心となり、イベントを開催し、多くの家族連れで賑わいました。

「なみきみちマルシェ」では多くの手作り雑貨の販売や移動販売車等による飲食の販売があり、多くのお客さんで賑わいました。

・開催日

なみきみちマルシェ 6月29日(日)、3月22日(日)

ササヤマミュージックマーケット 4月20日(日)

9月21日(日)

・来場者数 12,559人



まちなみマルシェの様子

活動方針

当協会は、丹波地域（篠山市・丹波市）の地域づくりの指針である「丹波の森構想」の推進母体として昭和63年に設立（平成2年に法人化、平成24年に公益財団法人へ移行）され、兵庫県、篠山市、丹波市や市民と連携しながら、丹波の森づくりの意識啓発や人材育成、ふるさと教育の推進、地域づくり活動の支援などに取り組んできたところであり、社会的に公益性の高い責任ある法人として、「人と自然と文化の調和した丹波の森づくり」を更に進めるための事業を展開していく。

平成26年度の主な取組として、丹波の森づくりの拠点施設である「県立丹波の森公苑」、「県立丹波年輪の里」、「県立ささやまの森公園」及び「県立丹波並木道中央公園」の4つの施設の連携を更に深め、また、「丹波の森研究所」の充実強化を図りながら、丹波の豊かな地域資源を活かした地域づくり、恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり、地域情報の発信、環境学習の推進、木育の推進、芸術文化の振興、生活創造活動のコーディネートなど多彩な分野の学習、交流、地域づくり事業等を支援、推進する。

具体的には、「人と自然と文化の調和した森(地域)づくり」を目指して、次の3つのテーマを公益目的事業として設定し、事業や取り組みを推進する。

1 森林文化（地域づくり）の創造

人と自然が共生する丹波の森づくりを推進するために

- (1) 魅力ある地域づくりの推進
- (2) 生物多様性保全に向けた豊かな里山づくり
- (3) 生物多様性を育む里山とのふれあい事業の推進

2 生活創造活動への支援

多様なライフスタイルの創造を支援するため、地域・団体活動の支援や生涯学習の場の提供、くらしの安全安心の推進、明日を担う丹波っ子の育成など生活創造活動への支援を行う。

3 芸術文化の振興

人と人、人と自然のふれあいの中から生まれた文化を大切に作る心を醸成するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供や芸術文化活動の振興、芸術文化団体活動の支援など芸術文化の振興を図る。

【施設ごとの活動方針】

- ・「県立丹波の森公苑」では、「生活創造活動」と「参画と協働によるこころ豊かな美しい丹波づくり」の推進拠点として、引き続き丹波らしさを生かした地域づくりを推進する。
- ・「県立丹波年輪の里」では、木工クラフトの創造・創作活動の拠点として、木とのふれあいの中で、物づくりの楽しさを伝え、森林や環境を考える心を育てる木育を推進していく。
- ・「県立ささやまの森公園」では、自然との共生を体験する施設として、里山保全や多彩な自然体験プログラムを展開し、世代や地域を越えた交流を通じて、豊かな丹波の里山づくりを推進する。
- ・「県立丹波並木道中央公園」では、豊かな森づくりと都市との交流の場として地域づくりに貢献する丹波らしい公園づくり「森づくりから森づかい」を基本に、森の魅力を地域の人々が主体となる企画運営を重視した

公園づくりを推進する。

・「丹波の森研究所」では、地域に密着したシンクタンクとして調査研究や取組提案を行い、市民主体の活動を支援するとともに魅力ある丹波の森づくりを先導していく。

【丹波の森構想】

- ① 自然と共に生きる地域社会の実現
人間も自然界の一員であることを認識して、自然と共に生きる地域社会の実現をめざします。
- ② 潤いと安らぎのある地域社会の実現
素晴らしいふるさと景観をかけがいのない共有財産とする共通認識にたって、環境や景観の保全と創造を図り、潤いと安らぎのある豊かな地域社会の実現をめざします。
- ③ 活力のある開かれた地域社会の実現
地域風土を生かし、文化の十字路として、新しい地域文化を創造し活力のある開かれた地域社会の実現をめざします。

兵庫丹波の森協会 事業報告

平成26年度に実施した兵庫丹波の森協会の主要な事業・取り組みについては次のとおりです。

公1 森林文化(地域づくり)の創造

(1) 魅力ある地域づくりの推進

- ア 丹波の森大学の開設及び専科生への研究支援事業
- イ ウイーンの森親善訪問事業
- ウ 美しい村づくり活動支援事業
- オ 丹波の森研究所の充実
- カ 地域づくり支援事業
 - ・ 地域づくり支援事業
 - ・ たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり事業
 - ・ たんば田舎暮らしワンストップ相談
- キ 花づくり活動支援事業
- ク 丹波の森フェスティバルの開催
- ケ 丹波年輪の里事業【県立丹波年輪の里】
- コ 丹波並木道中央公園の企画運営【県立丹波並木道中央公園】

(2) 生物多様性保全に向けた豊かな里山づくりの推進

- ア 里山ボランティア(森づくりスタッフ)養成事業
- オ ささやまの森公園事業【県立ささやまの森公園】

(3) 生物多様性を育む里山とのふれあい事業の推進

- ア 丹波の森公苑環境学習推進事業

公2 生活創造活動への支援

(1) 地域・団体活動の支援

- イ スポーツ大会・文化教室の開催【県立丹波年輪の里】

(2) 生涯学習の場の提供

- イ 兵庫県地域高齢者大学4年制大学講座(丹波OB大学)の開設
- ウ 兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座(丹波OB大学大学院)の開設
- エ 講座「丹波学」の開設
- カ 学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催

(3) 暮らしの安全安心の推進

- ア 生活創造活動支援事業(消費生活を含む)

(4) 明日を担う丹波っ子の育成

- ア トライやる・ウィーク、インターンシップ受入
- イ 丹波の森美術学校の開設
- オ 丹波(篠山市・丹波市)のむかしばなし語りベクラブの活動支援

公3 芸術文化の振興

(1) 舞台芸術鑑賞機会の提供

- ア 丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんばの開催
- イ 丹波の森演劇祭の開催
- ウ 丹波の森公苑ホール等自主事業

(2) 芸術文化活動の振興

- ア アートクラフトフェスティバルinたんばの開催【県立丹波年輪の里】
- イ 丹波の森ウッドクラフト展(木のおもちゃ展)の開催【県立丹波年輪の里】
- ウ 丹波の森アートフェスティバルの開催
- キ 座っ展2014—丹波でうまれた木の椅子—【県立丹波年輪の里】
- ク ひょうご社会教育活性化支援事業

公共 丹波地域情報の発信等

(1) 丹波地域情報の発信等

- ア 情報誌「丹波の森」の発行等

収益事業会計等

(1) 芸術文化団体等活動支援事業

- ア 芸術文化団体等への活動支援

森林文化(地域づくり)の創造

丹波の森大学の開設及び専科生への研究支援事業

◇実施内容

丹波の森構想に沿った個性的な地域づくり、それを支える人づくり、環境づくりなど、将来の丹波地域を創造するための講義と現地学習を組み合わせた講座を10回開催し、その内1回を公開講座として広く市民の参加を呼びかけました。

普通科コース

全10回講座 延べ349人受講
6月24日(火)～12月9日(火)
(詳細は講座一覧に掲載)



講座の様子

◇成果(自己評価等)

丹波の森構想評価・検証を踏まえ、「もりびとになって、たんばらしさを楽しもう」を合言葉に、新たな丹波の森づくり、地域づくりの方向性を提案しました。

ウィーンの森親善訪問事業

◇実施内容

平成25年7月に「ウィーンの森訪問団」に参加された皆さんの発案と労力奉仕により、丹波の森公苑玄関前に完成した「シューベルト花壇」のオープニング・セレモニーを6月24日(火)に開催しました。

美しい「フロックス・フランツ・シューベルト」などの花が咲き誇る中、関係者によるテープカットや感謝状の贈呈を行いました。



シューベルト花壇のテープカット

◇成果(自己評価等)

この花壇は、「丹波の森」と「ウィーンの森」の新しい友好のシンボルとして末永く親しまれることでしょう。



フロックス・フランツ・シューベルト

美しい村づくり活動支援事業

◇実施内容

人と自然と文化・産業が調和した魅力ある地域づくり(丹波の森構想)を進めるために、丹波の美しさを守り活かすための地域主体の地域づくり活動を支援する。平成26年度は2つの地域づくり活動を支援しました。

①篠山市後川地区:「寒茶づくり」

伝統的に行われてきた「寒茶づくり」を地元のまちづくり協議会と連携して行い、次世代への財産としてつないでいく。

②丹波市遠阪地区:「子どものあそびと暮らしの移り変わり」

地域に住む高齢者の方々を対象に、「子どもの頃のあそびと暮らしの思い出」を語っていただき、記録し纏めました。地域の生活や歴史文化を伝える重要な証言となる予定です。

◇成果(自己評価等)

「寒茶づくり」では、地域で寒茶や茶畑を地域として守っていかなければという動きが出てきました。また、遠阪地区では卒業生も知らないような学校運営の苦労話などが分かり、閉校記念誌の紙面構成に役立つヒアリングとなりました。



「子どものあそびと暮らしの移り変わり」のヒアリングの様子

丹波の森研究所の充実

◇実施内容

「丹波の森構想」を推進するために、研究員の確保と資質の向上、地域づくり等に関する調査研究・提言・支援などの能力の向上、研究所の方向検討、時代に対応した研究テーマなど、以下の事業を進めました。

- ①丹波地域まちづくり交流会の開催(県民局共同開催)
- ②丹波地域まちづくり活動報告の作成
- ③丹波の森研究所自主研究助成(研究員対象)
- ④丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム構想の策定

◇成果(自己評価等)

まちづくり交流会では約80名の参加があり、来年度の開催を望む声も多くありました。自主研究助成では丹波市の豪雨災害復興での支援などにも即応できました。フィールドミュージアム構想では丹波地域での資源活用など地域づくりの様々なあり方を研究できました。



まちづくり交流会の様子(地域活動の紹介)

地域づくり支援事業

◇実施内容

活力と魅力ある丹波の地域づくり推進に向けて、地域・行政・大学・NPO等と連携協働しながら、地域づくりのための調査研究、重点地区の支援（アドバイザー派遣）、地域の取り組みや活動へのコーディネート業務などを行いました。

- ① 研究員アドバイザー派遣（篠山市3地区、丹波市2地区、計21回）
- ② 丹波篠山ひなまつり事業のコーディネート支援
- ③ 企業と住民の協働による企業の森・里づくりのコーディネート及び活動支援（6地区）
- ④ まちづくりに関する四者（県民局・篠山市・丹波市及び森協会）連絡調整会議開催
- ⑤ 兵庫県の集落再生支援事業へのアドバイザー（研究員）派遣協力



丹波篠山ひなまつり福住会場の様子

◇成果（自己評価等）

国・県・市の地域再生への志向の高まりもあり、地域からの要望も多い。こうした地域の傾向に対し、丹波の森研究所の研究員を中心に支援を行いました。

たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり事業

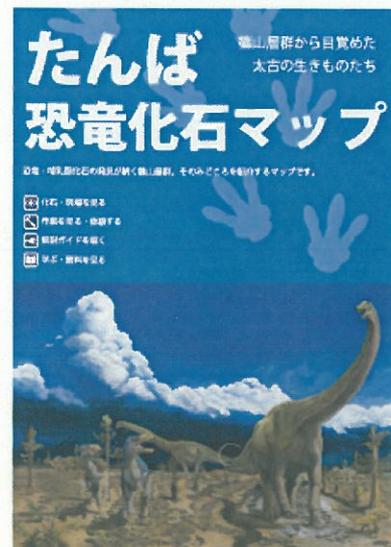
◇実施内容

たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会では、2015年3月に「たんば恐竜化石マップ」の改訂版を作成しました。

篠山層群では、タンバティタニス・アミキティアエをはじめ、ササヤマミロス・カワイイやパキゲニス・アダチイなど発見された化石に相次いで学名がついており、それらの情報を記載したマップを3年ぶりに発行したものです。

◇成果（自己評価等）

- ・ 作成部数 30,000部
- ・ 配布方法 推進協議会参画団体や県内外博物館で配布



改訂版 たんば恐竜化石マップ

たんば田舎暮らしワンストップ相談（丹波市受託事業）

◇実施内容

田舎暮らしにかかる相談や「田舎暮らしは丹波」のPRなど、定住に向けた相談、情報提供等を実施しました。

- ・丹の里田舎暮らしワンストップ相談の実施
- ・IUターンの定住者による「わがまちPR」
- ・第10回ふるさと回帰支援フェアへ出展

◇成果（自己評価等）

ワンストップ相談や相談会等の開催を通して丹波の魅力を広報し都市と丹波との交流や都市住民の移住が促進されました。

- ・田舎暮らし相談件数 241件
- ・「わがまちPR」参加者数 20名



大阪会場相談会
(第10回ふるさと回帰支援フェア)

花づくり活動支援事業

◇実施内容

美しい丹波づくりを推進するため、花、緑、園芸に関する知識の習得並びに地域での普及活動のリーダーを育成する教室を開催しました。

（花と緑の教室）

開催日 毎月原則第2木曜日の年12回

受講者 午前・午後の部 計40人

参加者数 延べ420人

（園芸教室）

開催日 5、6、7、10、12月に1回の年5回

受講者 28人

参加者数 延べ123人



花と緑の教室 実習風景

◇成果（自己評価等）

地域住民の参加希望が多く、年間を通じた活動により、各参加者の花づくりを通じた交流が深まりました。

丹波の森フェスティバルの開催

◇実施内容

「丹波の森構想」評価・検証結果を踏まえ、「もりびとになって たんばらしさを楽しもう」をテーマに、丹波の森を守り盛んにし、元気で楽しい丹波地域をめざして、緑豊かな自然の中で地域や世代を越えて多くの人々の参加により、交流とふれあいの場となる多彩な事業を実施しました。

内 容

10月26日(日)

元気回復支援ステージ、ピザづくり、ツリーイング体験、秋の里山ハイキング、味覚コーナー、フリーマーケット、丹波の森演劇祭、お茶席コーナーほか
参加者：約6,000人



元気回復支援ステージ

◇成果（自己評価等）

都市部や幅広い分野からの参加があり、秋のシンボルイベントとして定着してきました。

丹波年輪の里事業（県立丹波年輪の里）

① 特別工作教室

◇実施内容

年輪の里の木工指導員による木工教室、地元陶芸家による陶芸教室、絵本の読み聞かせなど、想像力や創造力を高め、創作の楽しさや完成の喜びを体験するため、子ども・親子・成人を対象に特別教室を開催しました。

【開催した各種教室】		参加数
・木彫り教室（自由・課題）Ⅰ	月2回	309名
・木彫り教室（自由・課題）Ⅱ	月2回	305名
・刃研ぎ塾	6回	59名
・木工基礎講座第5期・第6期		20名
・木工講座（中級）		10名
・暮らしをつくる木工教室	10回	95名
・木工クラブ	23回	176名
・日日道具教室	16回	145名
・木彫サークル工作指導	13回	59名
・素材木工教室	4回	22名
・夏休み親子工作教室	2回	15名
・絵本を楽しもう	1回	8名
・クリスマスリースづくり	1回	26名



木工基礎講座



夏休み親子工作教室

◇成果（自己評価等）

木工技術の習得にこられる方が多くなりました。特に木工講座や教室には、多くの希望者があり、好評を得ています。

② つくって飛ばそう竹とんぼ大会

◇実施内容

竹とんぼは、竹の材質、大きさ、羽の角度、重さ、心棒などにより、高度や滞空時間、飛距離が異なるため、参加者は工夫を重ね独自の竹とんぼを創作し競技に挑み、さらに飛躍を目指して技術の向上を図るとともに伝承おもちゃの普及を目指しました。

- ・実施日：平成26年8月24日（日）
- ・競技種目：①高度（高さ）②滞空時間 ③距離
 - * 竹製の部（竹のみで制作）
 - * 象嵌の部（竹に木や金属などをはめ込む）
- ・参加者 22人（全国から集合）

◇成果（自己評価等）

今年で21回を数え、年輪の里では歴史ある大会の一つです。参加者は少数ですが、家族的で楽しい大会です。参加者の高齢化で、若年層への技術の伝承が課題です。



全国から集まった大会参加者

③ 第11回 たんばはがき絵展

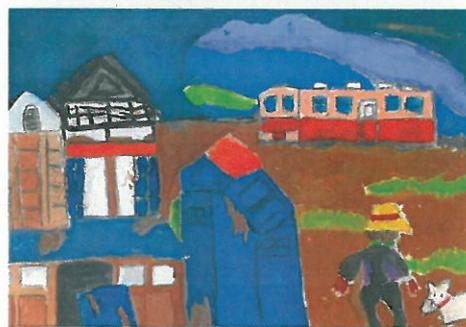
◇実施内容

丹波(たんば)の自然、風物、風景などを中心とした「はがき絵」を募集し、芸術文化の振興に寄与するとともに、丹波の良さを発見する契機としました。また、大丹波連携推進協議会の後援を得て、広く兵庫・京都の丹波にも募集を行いました。

- ・ 募集期間：9月2日(火)～12月28日(日)
- ・ 募集部門：①幼児と小学校低学年
②小学校高学年と中学生
③高校生と一般の3部門



高校生と一般の部



小学校高学年と中学生

◇成果(自己評価等)

丹波内外の102名から138点の応募

	出展作品数
幼児と小学校低学年の部	60点(50名)
小学校高学年と中学生の部	23点(18名)
高校生と一般の部	55点(34名)

○展示会開催・27年2月 年輪の里 木の館ホール

・27年3月 京都会場(南丹市日吉町生涯学習センター)

中学生と高校生の出展が少ないことは気がかりですが、絵の技術はすばらしいと審査員の方から評価いただいています。継続は力なりで、今後も作品募集に努めます。

④ ギャラリーアトリエとゴールデンウィークフェスタ

◇実施内容

創作活動の促進とアトリエの有効活用と図るため、サークル活動を支援するとともに教室生の発表の場と機会を提供しました。

○アトリエを拠点に活動するサークル活動

- ・ スーパー竹とんぼ教室・木彫教室・絵画サークル
- ・ バードカービング教室
- ・ 日本画教室(研修室)

○ゴールデンウィークフェスターアトリエ作品展ー

- ・ 出展者：サークル、友の会、木工指導員合計33名の72点展示

・ 開催日：4月29日～5月6日(ゴールデンウィーク期間)

○アトリエ作品展に合せフリーマーケット、ツリーイング、親子工作教室、竹とんぼ教室等実施



アトリエ内作品展示



竹とんぼ教室

○木づくり手づくり市 丹波地域で活躍中の木工作家の展示・販売会（5月3日・4日開催）

◇成果（自己評価等）

参加者：1,876人

アトリエ棟の利用促進として、また、サークルや教室の開催の勧誘を兼ねて、ゴールデンウィーク中に教室参加者の作品を展示しました。この期間の来場者・見学者は、座っ展や木づくり市などの新しい企画を同時開催して、増加傾向にあります。

⑤ 木育セミナーなど木材研修会の開催

◇実施内容

木に関し直面する課題、将来発生が予測される課題等時代に応じたテーマを選び、行政や木材関係者・関係機関、工務店、一般県民等を対象に研修会を開催しました。

○第1回

- ・日時：平成26年9月18日
- ・会場等：年輪の里研修室
- ・テーマ：「木育の基礎知識と森のかけらのお守りづくり」
（講師：福島計一氏：共育工房 PPO 主宰）



木育フェア「積み木遊び」

○第2回

- ・日時：平成26年11月28日
- ・会場等：兵庫県民会館（神戸市）
- ・テーマ：木育セミナー「木材の本当の魅力を考える」
（講師＝田中淳夫氏：森林ジャーナリスト）

○第3回

- ・日時：平成26年12月3日
- ・会場等：年輪の里研修室（丹波市）
- ・テーマ：DIYセミナー
「木製プランターの製作と冬の寄せ植え」
講師：上畑裕之氏（上畑木工代表）
田丸和美氏（但馬高原植物園植栽主任）



DIYセミナー

◇成果（自己評価等）

参加者 第1回26名、第2回60名、第3回19名

県民の方にもっと木に関心を持っていただくため、一般の方向けに研修会を開催しました。

将来の林業を担う子どもや、若年層を対象とした研修や女性に関心をもっていただくガーデニングなど、今後も底辺拡大に向け継続して開催します。

丹波並木道中央公園の企画運営（県立丹波並木道中央公園）

① 篠山里山スクール（篠山市と共催）

◇実施内容

森の聖域ゾーンをフィールドに、里山や森林の整備に必要な基礎的な知識を習得するための講座を開催し、里山の現状と課題、安全な作業のための基礎知識、チェーンソー取扱い講習、伐木実習などの実技を行いました。

◇成果（自己評価等）

合計7回の講座（座学+実習）約14名
伐木技術だけでなく、森の健康診断の実施により森林整備計画の基礎も学べ、有意義な講座となりました。



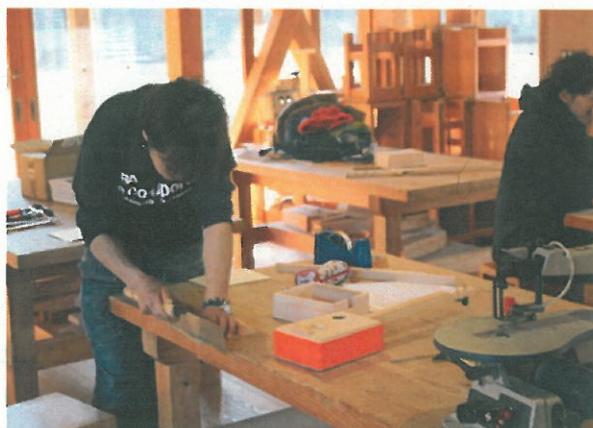
森の健康診断の様子

② 間伐材を活かしたプログラム

◇実施内容

公園内にある製材所の機能を活かし、公園内で間伐した木材を製材し教材に用いることで、間伐材の利用促進への理解を深める機会としました。

- ・ 大人の木工教室（毎月第1、第3土曜日）
- ・ こどもクラフト（毎月第4土曜日、団体については適宜受け入れ）
- ・ 森のギターづくり（8/24、11/30）
- ・ 夏休みクラフト体験（8/3、8/29）



森のギターづくりの様子

◇成果（自己評価等）

大人の木工教室 延べ91人
こどもクラフト 延べ612人
森のギターづくり 延べ6人
夏休みクラフト体験 延べ31人

大人の木工教室は、キャンセル待ちの状態もしばしばの盛況です。こどもクラフトについても団体申込みなども多く人気のメニューで、会場が狭いところが悩ましいところです。

③ ノルディックウォーキング

◇実施内容

公園の長い芝生園路を活かし、2本のポールを使ったノルディックウォーキングの講習会を毎月1回実施しました。

◇成果（自己評価等）

参加者 延べ98人

リピーターでの参加者が多く、公園の定期的な行事として定着しています。



ノルディックウォーキングの様子

④ なみきみちマルシェ

◇実施内容

雑貨と食を中心としたマルシェ（市）を開催することにより、公園のPRや来園者との交流とふれあいの場としました。約70店舗の手作り雑貨と食の販売、あめまきなど癒しのイベントを年2回実施しました。

◇成果（自己評価等）

- ・実施日 6月29日、3月22日
- ・来園者数 2,241人（6/29）
4,010人（3/22）

地域団体と連携し、公園との共催イベントとして開催、徐々に知名度も上がり参加者数も増加しています。



なみきみちマルシェの様子

⑤ 春のなみきみちまつり・冬の味覚市

◇実施内容

季節のイベントを通じて公園の利用促進やふれあいの場づくりを行いました。

【春のなみきみちまつり】

・実施日 5月4日～5日

リサイクル&フリーマーケット、木エクラフト
ふれあい移動動物園、化石発掘体験会など

【冬の味覚市】

・実施日 2月15日

ピザ&バームクーヘンづくり体験、蟹や牡蠣の
販売など



ふれあい動物園の様子

◇成果（自己評価等）

【春のなみきみちまつり】

来園者 延べ1,905人（2日間）

【冬の味覚市】

来園者 1,005人

冬の味覚市は冬期の公園利用促進のイベントとして初めて開催しました。
大変寒い日ではありましたが、多くの来園者で賑わいました。

⑥ ササヤマミュージック&マーケット

◇実施内容

音楽演奏、食の販売、篠山市内や近辺の作家による雑貨の販売等を通じ公園の利用促進やふれあいの場づくりを行いました。

◇成果（自己評価等）

実施日 4月20日、9月21日

来園者数 4/20 3,025人

9/21 3,283人

地域の団体と連携し、公園との共催イベントとして開催、回を重ねる度に知名度も上がってきており参加者の大変多いイベントとなっています。



ササヤマミュージック&マーケットの様子

⑦ 地域連携プログラムの実施

◇実施内容

公園を地域活動の場として利用していただき、公園利用の促進につながる各種イベントを展開しました。

- 11月 1日 篠山市ミニ駅伝
- 12月23日 篠山市駅伝大会
- 3月15日 大山地区三世代交流
- 3月18日 日本ミツバチ巣箱づくり

◇成果（自己評価等）

- 篠山市ミニ駅伝 150人
- 篠山市駅伝大会 475人
- 大山地区三世代交流 306人
- 日本ミツバチ巣箱づくり 30人

公園内の長い園路やグラウンドを利用して、駅伝大会等の会場となっています。安全面や施設面（駐車場、トイレ等）で、主催者側から好評を得ています。



日本ミツバチ巣箱づくりの様子

⑧ 篠山層群化石発掘体験会

◇実施内容

公園周辺の篠山層群の石を使った化石発掘体験会を実施、公園や周辺地域から発見されている恐竜化石のPRを行いました。

◇成果（自己評価等）

- 参加者数 延べ250人
- 篠山市教育委員会と連携した事業、他のイベント時にも同時開催することがありますが、申込時に長蛇の列となることもしばしばです。



化石発掘体験会の様子

⑨ 棚田体験プログラム

◇実施内容

公園の棚田をフィールドに赤米の田植え、稲刈りなどの体験を行いました。

5月下旬 赤米の田植え

9月下旬 かかし作り

10月下旬 赤米の稲刈り

◇成果（自己評価等）

赤米の田植え 160人

かかし作り 65人

赤米の稲刈り 173人

田植えや稲刈り体験を通じ、篠山市内の小学校や神戸市内の幼稚園、地元集落の方との交流を深めました。



赤米の収穫の様子

⑩ 花と緑の教室（毎月1回程度実施）

◇実施内容

フラワーセンターと連携し、季節ごとに特色のあるテーマを設定、実習形式による楽しみながら技術・知識の習得が行えるプログラムを実施しました。

◇成果（自己評価等）

毎月1回程度 延べ286人

リピーターでの参加も多く、人気のあるプログラムとなっています。



花と緑の教室の様子

⑪ 各種体験プログラム

◇実施内容

公園や地域資源を活かしたプログラムを開発し、利用していただく事で公園の魅力をPRしました。

7/20 昆虫観察会、7月～9月プール遊び、7月～9月そうめん流し、10/25 お父さんと散歩、8月～3月 菊の小品盆栽講座、10/17 草木染体験、10/29 やきいも体験、10/30、12/5、1/12 あおぞらヨガ、フラワーアレンジメント6回、冬休み・お正月イベント（しめ縄づくりなど）



あおぞらヨガの様子

◇成果（自己評価等）

昆虫観察会55人、プール遊び 延べ38家族、そうめん流し7セット、お父さんと散歩22人、菊の小品盆栽講座 延べ42人、草木染体験17人、やきいも体験29人、あおぞらヨガ 延べ32人、フラワーアレンジメント延べ102人、冬休み・お正月イベント延べ45人

公園施設や資源を活用して様々な取組を試行しています。徐々に定着してきたものもあり、今後利用者の拡大を図って行きます。

⑫ かやぶき民家活用

◇実施内容

公園にあるかやぶき民家を活用した事業を展開しました。

6/28 狂言の会発表会「ゆかた会」

7/19 ちめいどコンサート

8/30 子供みらい研究会

2/18 赤米のもちつき

◇成果（自己評価等）

参加者数 延べ168人

活用実績としては多くはないが、今後とも新たな事業も検討して行きます。



狂言の会発表会の様子

里山ボランティア（森づくりスタッフ）養成事業

◇実施内容

里山の魅力や大切さをともに考え、身近な里山づくりを促進していくため、里山整備・管理活動に関する「森づくり講座」を開催し、森を守り育てる人材を養成しました。

- ・「森づくり講座」の開催
年間8回実施 延べ32人参加
森づくり活動アドバイザー2人設置
- ・里山倶楽部の協力による里山林の保全整備

◇成果（自己評価等）

里山の整備・管理に関するノウハウを伝授するとともに、本苑の里山を拠点として、ボランティア活動が展開され、丹波地域外からの参加者もあり、都市との住民交流も深まりました。



森づくり講座の様子

ささやまの森公園事業（県立ささやまの森公園）

① 里山まつり（春・秋）

◇実施内容

春の桜満開の頃（4月13日）と秋の黄葉の頃（11月16日）にボランティアスタッフや地元住民による体験コーナー、バザー等手づくりイベント里山まつりを実施しました。

参加者 春：1,132人

秋：817人

◇成果（自己評価等）

満開の桜や黄葉の園内で木エクラフトやウォークラリーなど色んな体験や食文化の提供を通じ、ふれあいと交流の場となりました。



来園者で賑わう炭焼き広場

② ゴールデンウィーク特別企画

◇実施内容

連休の来園者が気軽に参加出来るプログラム（コブナグサを使ったハンカチの草木染めと園内の草木を使ったコケ玉作り）を実施しました。

実施日 5月5日～6日

参加者 83人

◇成果（自己評価等）

緑のコブナグサでハンカチが黄色く染まる様子や公園内の草木・コケを使ったコケ玉つくりで里山を楽しんでもらいました。



コケ玉を作る親子

③ 夏休みの宿題お助け企画

◇実施内容

夏休みの来園者が気軽に参加できる里山プログラム（セミの抜け殻を調べよう）を実施しました。

実施日 7月26日

参加者 17人

◇成果（自己評価等）

セミの生態学習（座学）とセミのぬけがらや羽化直後のセミを見ることを通じて、生命の不思議さ尊さを学びました。



セミの抜け殻をさがし、その種類を調べました。

④ 森の学校

◇実施内容

小学校3年生から6年生を対象に、豊かな自然の中でさまざまな体験活動（バードウォッチング、巣箱作り、飯ごう炊飯、源流探検、間伐体験、炭焼体験、夏と冬の自然観察、深山登山、クリスマスリース作り、和風作り、火起こし体験、その他）を年間通して学習しました。

実施日 5月16日～3月7日（10回実施）

受講生 19人



トライやるでお兄さんも一緒に飯ごう炊飯

◇成果（自己評価等）

参加者はボランティアスタッフの指導で、一年間自らの体験学習を通して、たくましく生きる力を育みました。

⑤ 里山体験プログラム

◇実施内容

里山や村に残る資料や技術などの価値や文化を広く人々に伝承していくため、四季の和菓子、黒豆栽培、こんにゃく作り、そば道場、布ぞうり作り、しめ縄作り、草木染め、陶芸などを体験しました。

実施日 6月15日～3月29日（37回実施）

参加者 延513人



和菓子づくりの様子

◇成果（自己評価等）

丹波篠山に残る食文化や伝統技術を実際に体験することによって、伝統を守る苦労や里山のすばらしさを広めることができました。

⑥ レクリエーションプログラム

◇実施内容

稲作体験、深山登山、源流探検（沢歩き）、キャンプ飯、棒焼きパンなどのプログラムを実施しました。

実施日 4月20日～2月11日（14回実施）

参加者 延230人

◇成果（自己評価等）

公園内の自然の中で、自然を生かした森遊びや食事体験を通じ、自然環境の豊かさを体感することができました。



キャンプ飯を楽しもう
（そうめん流し）

⑦ 自然学習プログラム

◇実施内容

植物の観察、水生生物の観察、モリアオガエルやホタルの観察、バードウォッチング、昆虫観察、バードフィーダー作りなどを実施しました。

実施日 4月26日～3月22日（14回実施）

参加者 延164人

◇成果（自己評価等）

豊かな公園の植物・昆虫・水生生物などを観察したり、観察する方法を学ぶことにより、自然環境への関心を高めることができました。



バードフィーダー作り

⑧ 里山復元プログラム

◇実施内容

放置されて荒れていく里山の森を再び活用する炭焼き体験（木炭・花炭）、シイタケづくり、丸太のテーブル作り、森の時計作り、癒しの灯りづくり、ミニ囲炉裏作り、ミニ門松作り、チェーンソー講習会などを実施しました。

実施日 4月27日～3月8日（16回実施）

参加者 延235人



丸太のテーブル作り

◇成果（自己評価等）

里山を復元するための整備で発生する間伐材や竹、つるなどを使ったプログラムを実施し、里山のすばらしさへの理解を進めました。

⑨ 団体利用活動

◇実施内容

学校や公共・民間、その他の団体の活動や交流の場として公園を提供し、木工クラフト、バードウォッチング、自然観察、こんにやく作り、額縁プランター作り、研修会などを実施しました。

団体数 53

参加者 1,511人



親子活動でこんにやく作り

◇成果（自己評価等）

各団体の参加者の年齢構成や人数に応じた体験プログラムを提供し、里山のすばらしさ、大切さを広めることができました。

⑩ 里山文化講座

◇実施内容

高等学校の里山文化授業の一環として、こんにやく作り、山菜料理、そば打ち体験、シカ肉料理、間伐体験、丸太ベンチ作り、つる細工、草木染め、しめ縄作り、陶芸、森のおもちゃ作りなど、里山体験を一年間通して学習しました。

回数 13回

受講生18人（高校生 15人、一般 3人）

◇成果（自己評価等）

県立篠山産業高等学校丹南分校の生徒と一般募集で参加した計18名が、学校では体験できないプログラムをボランティアスタッフの指導を受けて体験しました。



森のおもちゃ作り

丹波の森公苑環境学習推進事業

◇実施内容

丹波の森公苑の豊かな自然環境を生かして、子どもや地域住民の環境学習・自然体験活動を促進するとともに、次代の環境学習・自然体験活動の支援ボランティアを育成しました。

- ・丹波縄文の森塾の開設
年間 11回（うち1回は2泊3日のキャンプ）
塾生 31人（小学4～6年生）延べ358人
うちキャンプの参加者 30人
- ・家族向け環境学習プログラム
オオムラサキ観察会、放蝶会
里山ふれあいハイキング
- ・環境体験学習支援プログラム
里山の秋の実り体験
- ・自然体験活動リーダーの育成



手作りの弓矢遊び（丹波縄文の森塾）

◇成果（自己評価等）

縄文の森塾は、四季を通じた自然とのふれあいの中で、学校とは違ったプログラムを体験することで、たくましく成長し、また、学校を越えた友達との交流の場ともなりました。

生活創造活動への支援

スポーツ大会・文化教室の開催（県立丹波年輪の里）

◇実施内容

○平日利用のグラウンドゴルフ

芝生広場の利用が少ない平日の3日間は、グラウンドゴルフ愛好者に有料で解放しています。

○年輪の里杯グラウンドゴルフ大会

平日利用のグラウンドゴルフ愛好者を対象に、相互の交流と利用を促進し健康づくりのために、年4回の大会を開催しました。

◇成果（自己評価等）

○年輪の里杯グラウンドゴルフ大会

・募集定員 1回当たり192名

・開催状況（参加者数）

6月3日122名、9月9日171名、12月2日189名

3月17日185名

グラウンドゴルフ大会開催は今年で30回を超えました。参加者も多く、常にキャンセル待ちが出る程です。平日のグラウンドゴルフも、週末、祝日、夏休みなど繁忙期を除いた閑散期に芝生広場の活用を図っていますが、年間1,000人を超え、好評を得ています。



年輪の里杯グラウンドゴルフ大会

兵庫県地域高齢者大学4年制大学講座 「丹波OB大学」の開設

◇実施内容

高齢者の生涯学習の一環として、交流と学習の機会を提供するとともに、魅力ある地域社会を創り出す実践者を育成するため実施しました。

講座 教養講座

専門講座（①健康福祉コース・②地域文化コース・
③生活創造コース）

特別講座

学外研修、運動会、オープン学習、看護学生との交流・地域実践の日、学年別研修、地域別研修
クラブ活動（グラウンドゴルフ、童謡音楽、絵手紙、社交ダンス、花づくり他）

受講者数 228人（H27年3月末時点）

開講日 4月23日（水）～3月4日（水）（全19回）

日程 9:30～朝の集い

10:30～専門講座など

13:00～教養講座など

14:30～クラブ活動

（詳細は講座一覧に掲載）



芸術鑑賞会

◇成果（自己評価等）

講座において、地域の実践者や実業家を講師として招聘しました。タイムリーな話題をテーマとして設定するなどして、質の高い講座の運営が開催でき、アンケートにおいても高評価を得ることができました。学外研修では奈良方面へ歴史散策を行ったほか、地域実践の日には各地域に分かれて奉仕作業を実施するなど、様々な活動を通して受講生間の交流も図ることができ、好評を得ました。

兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座 「丹波 OB 大学大学院」の開設

◇実施内容

兵庫県地域高齢者大学4年制大学講座「丹波OB大学」等での学習をもとに、実践的な社会参加活動について総合的・体系的、かつ実践的に学習することにより、地域づくり活動などの実践能力を習得するとともに、地域づくり活動などへの主体的な取り組み意欲を醸成し、その実践者を育成するため実施しました。

講座 1年次 6人 講義、地域活動体験 他
2年次 26人 講義、地域活動 他

開講日 4月23日(水)～3月4日(水)
(1・2年次ともに20回)

◇成果(自己評価等)

1年生の地域活動体験は、「いきいきとした地域づくり」「心と体の健康を守ろう」をテーマに、安心・安全な地域づくりのための座談会、健康料理教室、介護予防教室に取り組みました。これにより、地域の様々な課題に対する改善に向けた取組の糸口をつかむことができました。

2年生の地域実践活動は、「里山作り」「花づくり」「オオムラサキの保護」の3グループに分かれて取り組みました。「里山作り」では、丹波OB大学のオープン学習「里山ウォーキング」の運営を行い、充実した活動が実施できました。「花づくり」では、丹波市豪雨災害の被災地になる前山小学校に花を植えたプランターを寄贈し、とても喜んでいただきました。「オオムラサキの保護」では、環境整備等に取り組み、たくさんの蝶を羽化させ、放蝶することができました。



「花グループ」による花の贈呈
(丹波市立前山小学校)

講座「丹波学」の開設

◇実施内容

多彩な文化的資源を有する丹波地域の魅力の再発見を通じて、伝統文化等を活かした地域づくりに結びつく学習の機会を提供することを目的とし、平成8年度から実施しています。

テーマ：『戦国の世と丹波～光秀と丹波～』

開催日：8月30日(土)～12月13日(土) 全5回

受講生：204人

- 1 南北朝内乱期の丹波～荻野氏を中心に～
関西大学非常勤講師 大村拓生 氏
- 2 国衆から見た明智光秀の丹波攻略
大山崎町歴史資料館館長 福島克彦 氏
- 3 明智系図の分析
日本歴史学会会員、土岐会会員
明智憲三郎 氏
- 4 戦乱を生き抜いた女性たち
静岡大学名誉教授 小和田哲男 氏
- 5 戦国終焉の舞台
歴史学者 渡邊大門 氏



第3回講義(講師：明智憲三郎 氏)

◇成果(自己評価等)

荻野氏を中心とした動乱期、明智光秀の丹波平定を中心とした戦乱期、そして、大坂城落城をめぐる戦国時代終焉までを取り上げました。講師には、戦国時代史研究の第一人者である小和田哲男氏をはじめ、丹波の戦国時代の歴史研究家として著名な講師を招き、最新の研究や情報などを織り交ぜながら、戦国武将の生き方やその時代の文化について学ぶことができました。

学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催

◇実施内容

篠山市、丹波市の高齢者大学・講座、兵庫県地域高齢者大学「丹波OB大学」が連携して様々な取組を実施することにより、地域ニーズを反映した高齢者の健康と生きがいの創造活動を開発、普及しました。

- ・ 学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催
開催日 9月26日(金)
場 所 丹波の森公苑ホール
参加者数 600人
- ・ 高齢者学習研究協議会丹波ブロック会議の開催



学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の様子
(高齢者の主張)

◇成果（自己評価等）

実行委員（篠山市、丹波市高齢者学級、丹波OB大学代表者）が主体となって学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の運営を行いました。高齢者の主張・芸能発表・創作作品展に多くの学生が出席し、日頃の学習活動の成果を発表することにより、互いに学びあい交流を深めることができました。

生活創造活動支援事業（消費生活含む）

◇実施内容

丹波地域の団体・グループ等の生活創造活動の情報を収集発信し、団体・グループ活動を支援しました。

◇成果（自己評価等）

- 生活創造ニュースの編集
活動事例紹介と消費者相談コーナー
- 生活創造グループ登録と活動支援
登録グループ数 284団体
グループ活動コーナーの利用
196件 1,203人
情報発信のための印刷機械の利用件数
817件



グループ活動コーナー

トライやる・ウィーク受入

◇実施内容

職業体験の場の提供を通して、森公園をよりよく知ってもらうとともに、中高生の視点から施設利用促進を図る機会として実施しました。

○トライやる・ウィーク2014（中学生）

受入人数 3人(柏原、和田中学校)

受入期間 6月3日(火)～7日(土)

体験内容 丹波の森公園の利用促進を図る活動(樹木札、環境整備、チラシ発送等)



里山遊歩道の整備(トライやる・ウィーク)

◇成果(自己評価等)

丹波の森公園をよく知ってもらうとともに、中学生の視点から施設の魅力を提案してもらう場とすることができました。

丹波の森美術学校の開設

◇実施内容

大学教授、大学生などが講師となってワークショップを開催することにより、青少年や子どもたちが造形の楽しさを体験し、豊かな感性を伸ばすことを目的として実施しました。

テーマ 「アニメーションづくり～音を聞いてアニメーションをつくってみよう～」

開催日 8月2日(土)、3日(日)

参加者 小学5・6年生、
中学生、高校生 計28人
※8月2日(土) 13人
3日(日) 15人

講師 宝塚大学造形芸術学部



丹波の森美術学校の様子

◇成果(自己評価等)

パソコンを使ってアニメーションを制作しました。アニメーションの背景には丹波の森公園の風景や効果音なども使用しながら作成しました。

子ども達は、初めて使うペンタブレットやソフトの使い方も早く覚えるほど熱心に取り組み、自分で作ったアニメーションの完成に満足した様子でした。

また講座終了後、展示ギャラリーにて作品展を行い、多くの方に見ていただきました。

丹波（篠山市・丹波市）のむかしばなし語りベクラブの活動支援

◇実施内容

子どもの健やかな成長とこころ豊かな地域づくりを願い、兵庫丹波の森協会が発行した「丹波（篠山市・丹波市）のむかしばなし」（全10集）を活用し、家庭や地域に広める活動を推進するため、大型紙芝居等の作成・修復に対する助成や研修会を開催しました。

- ・丹波の森フェスティバル出演
10月26日（日） 2サークル
- ・交流研修会（篠山市立篠山小学校）
11月11日（火）
- ・紙芝居等の作成費及び修復助成
3件



交流研修会の様子

◇成果（自己評価等）

日頃の活動成果を発表し、互いに学びあい技術の向上や交流を深めることができました。

芸術文化の振興

丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんばの開催

◇実施内容

人と自然と文化の調和した地域づくりを目的とする「丹波の森構想」を推進するため、地域住民が主体となり、海外から優れた音楽家を迎えたコンサートや地域の特性を活かした街角コンサート、学校でのふるさと音楽ひろば、キン・コン・カン・コンサートなどを実施しました。

開催期間 9月13日(土)～11月9日(日)

○オープニング・サロンコンサート

開催日 9月13日(土)

場 所 お菓子の里丹波ミオール館

参加者 235人

○ファイナルコンサート

開催日 11月9日(日)

場 所 丹波の森公苑ホール

参加者 436人

○20回記念の取り組み(1ページのトピックス参照)



五重奏曲「ます」第四楽章 ファイナルコンサートより

◇成果(自己評価等)

音楽を通して仲間づくりを行い、丹波地域の人々が自分たちの故郷の良さを見つめ直すきっかけとなればと願いスタートした本音楽祭も、記念すべき20回目を迎えました。多くの方々のお力添えにより、たくさんの感動や絆を生み出すことができました。

丹波の森演劇祭の開催

◇実施内容

丹波の森子どもミュージカル体験塾は、将来の芸術文化を担う子どもたちにミュージカルの体験機会を提供することにより、豊かな感性や表現力、コミュニケーション能力を育みました。また、創造する楽しさを体験し舞台芸術に親しむことを通して、舞台芸術創造活動のすそ野の拡大を図るため実施しました。

劇団発表公演は、地域住民の演劇に対する理解と関心を高めるとともに、演劇を通して感動と共感の輪を広げながら交流を深めるため開催しました。

○丹波の森子どもミュージカル体験塾レッスン
7月24日(木)～10月18日(土) 全15回

○丹波の森子どもミュージカル体験塾発表公演
10月19日(日)「魔法使いの夏休み」
(「劇団ウエスト」の俳優との共演)

入場者 415人

○劇団発表公演

10月 4日(土)

出演劇団: 劇研椎の実

10月26日(日)

出演劇団: 篠山鳳鳴高校演劇部、演劇塾くろ
まめ×劇団シーブ×劇団水彩パルチザン

入場者 358人



丹波の森子どもミュージカル体験塾発表公演

◇成果(自己評価等)

本年度の子どもミュージカル体験塾は、4年目となる劇団ウエスト(豊中市)の指導により、子ども達を中心とした舞台を目指して取り組み、34名の受講生とプロの俳優で「魔法使いの夏休み」を2回上演しました。

劇団発表公演では丹波地域等で活躍する5劇団が参加し、劇団発表公演を実施しました。前年に引き続き、「演劇塾くろまめ」「劇団シーブ」「劇団水彩パルチザン」の3劇団が合同で一つの演劇に取り組みました。

ともに300人を超える入場者があり、子どもミュージカルについては2回公演を行うなど、多くの方に演劇を見ていただく機会となりました。

丹波の森公苑ホール等自主事業

◇実施内容

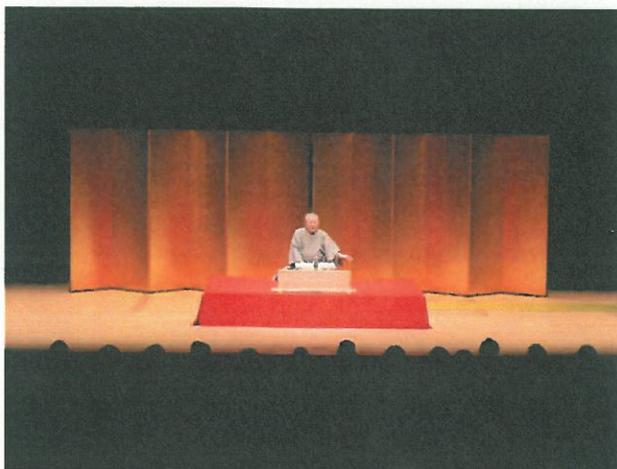
演劇や音楽など質の高い公演を自主企画し、優れた舞台芸術である落語を生で鑑賞する機会を提供することにより、地域文化の高揚と芸術の香り高い暮らしの創造を支援しました。

開催日 平成27年2月21日(土)

場 所 丹波の森公苑ホール

内 容 桂ざこば一門落語会

入場者数 488人



会場風景

◇成果（自己評価等）

5名の落語家（桂ざこば、桂塩鯛、桂米紫、桂わかば、桂そうば）による落語会を丹波の森公苑で開催しました。

多くの方に参加いただき、笑いあふれる楽しいホール等自主事業となりました。

アートクラフトフェスティバル in たんばの開催（県立丹波年輪の里）

◇実施内容

全国の木工や陶磁器、布など様々なジャンルのクラフトマンの作品が、野外で自由に展示出来る場を提供し、展示者と来園者との交流を図り・手づくり文化や地域文化の向上など、創造活動の普及を図りました。

・開催日 平成26年10月4日(土)・5日(日)

・出展者 180名

・入場者：13,500人

◇成果（自己評価等）

丹波地域におけるクラフト文化の向上、創作活動の普及を図りました。また、全国各地で活動するクラフトマン約200人が一堂に集い、芝生広場など園内での自由な作品展示や来園者との交流を深めることができました。



会場の様子

丹波の森ウッドクラフト展（木のおもちゃ展）の開催

（県立丹波年輪の里）

◇実施内容

第27回丹波の森ウッドクラフト展「一般の部」は木のおもちゃを念頭に遊び心や木のぬくもりを感じられる作品を、「ジュニアの部」では、子どもたちに広く木に親んでもらうことを目的に自由な木作品を公募し、全作品を年輪の里で展示・公開しました。

○一般の部

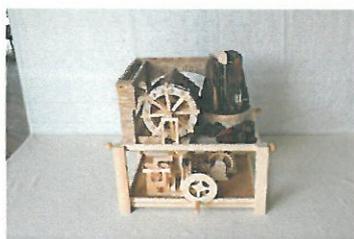
- ・募集作品 「テーマ作品（まわる）」「自由作品」
- ・展示期間 9月21日（日）～10月5日（日）

○ジュニアの部

- ・募集作品 「自由作品」
- ・展示期間 10月26日（日）～11月9日（日）



一般の部グランプリ（文部科学大臣賞）



おきにいり賞（一般の部）



ジュニアの部グランプリ（文部科学大臣賞）

◇成果（自己評価等）

- ・出展者（出展数）
一般の部 101名（114点）、ジュニアの部 167名（125点）
- ・入賞作品
一般の部 グランプリ（文部科学大臣賞）・準グランプリ（知事賞）・優秀賞（丹波市長賞）他7作品
ジュニアの部 グランプリ（文部科学大臣賞）・準グランプリ（知事賞）・優秀賞（丹波市長賞）他8作品
- ・その他
一般の部 大学生の出展料を無料にし「学生賞」を新設、みんなが選んだおきにいり賞（丹波市観光協会会長賞）・特別賞（三木工業協同組合理事長賞）の継続実施
- ・入場者数
一般の部 3,526名
ジュニアの部 762名

一般の部は、出展数が長く低迷していましたが、少しずつではありますが、増加傾向です。クラフト作家のアイデア、技術は毎年驚かされます。楽しい作品や動くおもちゃは多くの来場者の関心を引いています。

ジュニアの部は、出展数が減少していますが、展示場のスペース上は、これぐらいかと感じています。ジュニア作品に全体的に独創性が少ないこと、指導者が少ないことが、気がかりです。

丹波の森アートフェスティバルの開催

(丹波の森新春書き初め展、兵庫県文化賞受賞者小品展、展示ギャラリー)

◇実施内容

日頃から美術を愛好し、創作活動に励まれている多くの人々の作品を展示するとともに、世代や分野を越えた心の交流を深め、豊かな芸術文化の高揚を図るため開催しました。

○2014 兵庫県文化賞受賞者小品展

開催日 10月10日(金)～13日(月・祝)
出展数 42点 入場者数 103人

○第38回丹波の森新春書き初め展

開催日 平成27年1月30日(金)～2月1日(日)

場 所 丹波の森公苑
出展数 845点 入場者数 823人

開催日 平成27年2月6日(金)～8日(日)

場 所 篠山市立中央図書館
出展数 316点 入場者数 840人

○展示ギャラリー

利用随時(利用日数 247日、利用率 79%)



兵庫県文化賞受賞者小品展

◇成果(自己評価等)

丹波の森新春書き初め展は、丹波地域の児童、生徒と一般出品者が作品を通してより交流も深まり会期中は多くの来場者で賑わいました。

展示ギャラリーは、日頃から創作活動に励まれている方の発表の場として幅広い分野で利用いただきました。利用率も年々増加し、来場者も多く、毎回さまざまな展示で会場は賑わいました。

すわ てん

座っ展2014—丹波でうまれた木の椅子—(県立丹波年輪の里)

◇実施内容

自然豊かな丹波の地で活躍する木工家のPR、また「木工の里丹波」の周知と活性化を目指し、木工クラフトの拠点丹波年輪の里が初の試みとして企画しました。

丹波の木工作家が創作する「椅子」を集め、来場者にそれぞれの個性や造形の良さ、座り心地などを直接体感することで、木の持つぬくもりと良さを伝え、木の椅子と木工作家のアピールに努めました。

◇成果(自己評価等)

- ・開催日 4月29日(火・祝)～5月6日(火・祝)
- ・場 所 兵庫県立丹波年輪の里・木の館ホール
- ・出 展 丹波地域で活躍する木工作家13名 椅子31脚
- ・見学者 1,419名

丹波地域で創作活動をする木工作家の木の椅子の展示会を開催し、木の椅子の安らぎや手づくり作品のすばらしさを感じていただきました。また、展示期間中、来場者にお気に入りの一脚を投票するアンケートも実施しました。



座っ展2014会場の様子

ひょうご社会教育活性化支援事業

◇実施内容

丹波地域の民俗芸能を地域の宝、誇りとして見直し、次代に伝えていくため、地域振興策として、民俗芸能の鑑賞や体験の機会を提供するとともに、鑑賞会の開催を通して指導者の養成を図りました。また、和楽器の素晴らしさを伝えるミニ講座を開くなど、民俗芸能の活性化を促しました。

○子どもたちのための和楽器鑑賞会

(丹波文化団体協議会による出前授業)

開催日 12月～1月の間

場 所 丹波地域内の小学校10校

内 容 和楽器(尺八、琴、三味線)演奏の鑑賞

参加者 373人

○伝統芸能発表会

開催日 10月26日(日)

場 所 丹波の森公苑特設ステージ

出演団体 春日戦国太鼓、棚原相撲甚句、子ども狂言

参加者数 100人



子どもたちのための和楽器鑑賞会

◇成果(自己評価等)

子どもたちのための和楽器鑑賞会では、小学校の5・6年生を対象に実施しました。丹波文化団体協議会の出前事業として、構成団体の中から講師で小学校に出向いてもらい、子どもたちとの交流を通じて、尺八、琴、三味線などの和楽器に親しみをもってもらう機会を提供することができ、好評を得ました。

また、伝統芸能発表会を通じて、丹波地域の伝統芸能を鑑賞する機会を提供することができました。

丹波地域情報の発信等

情報誌「丹波の森」の発行等

◇実施内容

丹波の森づくりをはじめ、生活創造・地域づくり活動等の地域情報を「年報」、「協会ニュース」、情報誌「丹波の森」やメールマガジン「たんばもりびとにゆーす」、ホームページでネット発信しました。

- ・「年報2013」、「協会ニュース2014」の作成
- ・情報誌「丹波の森」の発行
年2回（6月、1月：41,000部 丹波市、篠山市全戸配布）
- ・メールマガジンによる情報発信
毎月2回（1日、15日）
- ・ホームページによる情報発信（毎月更新）
アクセス件数 20,282件（平成26年度）

◇成果（自己評価等）

情報誌やHPを通じて地域情報を幅広く発信することができました。



ホームページ画面URL <http://www.tanba-mori.or.jp/>

収益事業会計等（その他事業会計）

芸術文化団体等への活動支援

丹波地域ふるさと芸術文化振興事業

ふるさとの心をうたう丹波音楽祭の実施

（第42回篠山：丹波合唱祭）

◇実施内容

丹波地域で活動している音楽活動団体に対し、公演と交流の場を提供することにより、活動団体の育成と芸術文化活動の向上発展を図りました。

開催日 11月23日（日）

場 所 丹波の森公苑ホール

内 容 丹波地域28団体による合唱祭

参加者 700人（出演者含む）



音楽祭の様子

◇成果（自己評価等）

丹波地域から28の出演団体が日々の練習の成果を発揮し、質の高い発表会となりました。

衣装やダンスなどにも趣向を凝らした発表など、大変和やかな雰囲気です。会が進行しました。団体相互に刺激を受け活動意欲の喚起に寄与しました。

芸術文化団体等への活動支援

丹波地域ふるさと芸術文化振興事業

丹波文化活動交流会の実施

◇実施内容

①丹波文化団体協議会会員を中心とする作品展示及び公演

②阪神・淡路大震災／丹波市豪雨災害パネル展

開催日：12月6日（土）～12月7日（日）

場 所：丹波の森公苑

① 作展示の部：生け花、彫刻、書、絵画、短歌、川柳
絵手紙、ちりめん細工、丹波布
写真、手芸

作品数：83点

②体験・実演コーナー：木工（アクセサリー）、篆刻、
糸つむぎ

③公演の部：詩吟、謡曲、大正琴、ダンス、新舞踊、民謡
銭太鼓、詩舞、日本舞踊など20団体

参加者：600人



ステージでの演奏

◇成果（自己評価等）

文化団体の磨き抜かれた技に加え、特別招待として認定こども園青垣の園児が、かわいさの中に力強く躍動的な「あおがき太鼓」のステージを見せてくれました。

広域文化団体の作品に加え、両市の各文化協会からの出品も行われ、絵画、写真等バランスの取れた、見応えのある展示会となりました。

阪神・淡路大震災、及び丹波市豪雨災害のパネルを展示し、防災に対する意識の高揚に努めることができました。

兵庫丹波の森協会事務局・県立丹波の森公苑

- ・ 講座一覧
- ・ 出前講座の状況
- ・ 活動一覧
- ・ 施設利用一覧
- ・ 評議委員会の開催状況
- ・ 理事会の開催状況
- ・ 評議員名簿
- ・ 協会役員名簿
- ・ 運営委員会の開催状況
- ・ 運営委員会委員名簿
- ・ 機能
- ・ 沿革
- ・ 施設の概要
- ・ 組織と職員

講座一覽

丹波の森大学(第24期)

回	開催日	テーマ・内容 (基本テーマ 『最前線を語る』)	講師(敬称略)
1	6月24日	【開講式】 なぜ私はサル学者になったか	京都大学名誉教授・丹波の森大学名誉学長 河合雅雄
2	7月18日	地域づくり20年先を考える	兵庫県立人と自然の博物館館長 丹波の森大学学長 中瀬 勲
3	8月8日	最近の農業情勢と私の農業論	のんびり楽農クラブ事務局 田村庄一
4	8月29日	公開講座 エスコヤマの世界観 ～郊外型店舗の可能性～	株式会社パティシエ エス コヤマ オーナーシェフ 小山 進
5	9月5日	「バイオマスエネルギーの可能性」大阪府森林組合の取組について	大阪府森林組合 田中一嘉
6	9月26日	現地学習 大阪府森林組合 森林資源加工センター バイオマス加工場	大阪府森林組合 田中一嘉
7	10月17日	観光と自然	兵庫県産業労働部観光監 藤井英映
8	11月21日	多様な農林業と農山村の再生	神戸大学大学院農学研究科食料環境経済学講座 准教授 中塚雅也
9	11月28日	里山の資源を活かす	京都大学大学院地球環境学学堂 准教授 深町加津枝
10	12月9日	絶滅危惧種について考える	兵庫県立人と自然の博物館名誉館長 岩槻邦男

花と緑の教室

回	開催日	テーマ・内容	講師(敬称略)
1	4月17日	講義・実習 苔玉作りと栽培管理法	田丸 和美
2	5月8日	講義・実習 玄関先を飾る夏の草花の寄せ植えと管理法	荻野 徳郷
3	6月12日	講義・実習 ワイヤーバスケットを使った寄せ植えと管理法	山田 益男
4	7月10日	講義・実習 熱帯花木を使った寄せ植えと管理法	荻野 徳郷
5	8月7日	講義・実習 観葉植物の寄せ植えと管理法	山田 益男
6	9月11日	講義・実習 カラーリーフを使った寄せ植えと管理法	山田 益男
7	10月9日	講義・実習 秋の玄関先を飾る寄せ植えと管理法	荻野 徳郷
8	11月13日	講義・実習 ポインセチアを使ったクリスマス飾る寄せ植えと管理法	荻野 徳郷
9	12月11日	講義・実習 松竹梅の寄せ植えと管理法	山田 益男
10	1月22日	講義・実習 早春の草花を使った寄せ植えと管理法	荻野 徳郷
11	2月12日	講義・実習 早咲きの球根草花の寄せ植えと管理法	荻野 徳郷
12	3月12日	講義・実習 春の玄関を飾る草花の寄せ植えと管理法	山田 益男

園芸教室

回	開催日	テーマ・内容	講師（敬称略）
1	5月29日	講義・実習 寄せ植え（癒しの森のガーデンショー出展作品づくり）	但馬高原植物園 植栽主任 田丸 和美 （ひょうごガーデンマイスター）
2	6月11日	講義 視察研修（但馬高原植物園：癒しの森のガーデンショー）	
3	7月31日	講義・実習 苔玉づくりと管理について	
4	10月24日	講義・実習 いろいろ寄せ植え（森のフェスティバル出展作品づくり）	
5	12月4日	講義・実習 クリスマス&お正月の寄せ植えづくり	

森づくり講座

回	開催日	テーマ・内容	講師（敬称略）
1	6月7日	刈払機の使い方①（基本編）	森づくり活動アドバイザー
2	6月28日	刈払機の使い方②（応用編）	
3	7月19日	刃研ぎと目立て	
4	10月11日	里山整備講座①（チェーンソーの使い方（上））	
5	10月25日	里山整備講座②（チェーンソーの使い方（下））	
6	11月8日	里山整備講座③（針葉樹の間伐（上））	
7	11月15日	里山整備講座④（針葉樹の間伐（下））	
8	12月6日	里山整備講座⑤（チルホールの使い方）	

丹波縄文の森塾

回	開催日	テーマ・内容	講師（敬称略）
1	5月24日	【開塾式・オリエンテーション】「竹箸作りと田植えに挑戦！」	河合雅雄名誉公苑長、国立民族博物館名誉教授小山修三、森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
2	6月14日	「水の中の生きものをみてみよう！」	丹波地域のホトケドジョウを守る会 山科ゆみ子、森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
3	7月5日	「縄文土器づくりに挑戦！」	滋賀県文化財保護協会 鈴木康二、陶芸家 宮本ルリ子、森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
4	7月25日 ～7月27日	縄文キャンプ「野外活動にチャレンジしよう！」 縄文人の暮らしについて、縄文土器野焼き、ツリーイング、森遊び、昆虫採集、里山探検など	滋賀県文化財保護協会 鈴木康二、陶芸家 宮本ルリ子、森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
5	9月27日	「秋の里山の実りを収穫する！」	森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
6	10月18日	「ドングリや小枝で作品を作ろう！」	森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
7	11月29日	「里山の尾根を歩こう！」	森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
8	12月20日	「お餅を作って食べよう！」	森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
9	1月24日	「凧づくりと椎茸づくりに挑戦しよう！」	森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
10	2月28日	「木を使った本立てづくりに挑戦！」	上畑木工 上畑裕之、三井庄木工 近藤忠彦、森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
11	3月14日	【閉塾式】「みんなで一年を振り返ろう！」	河合雅雄名誉公苑長、中瀬勲公苑長、国立民族博物館名誉教授小山修三、森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか

兵庫県地域高齢者大学4年制大学講座「丹波08大学」

回	開催日	テーマ・内容	講師（敬称略）
1	4月23日	【開講式】	
		学年別研修	
		新入生歓迎演奏会	吉住直子（ソプラノ）、大前幸美（ピアノ）
2	5月14日	学年別研修	
		専門講座①健康福祉：「自立を支援する介助～起きる・立つ・歩く～」	兵庫医科大学ささやま医療センターリハビリテーション室 作業療法士 柏木純子
		専門講座①地域文化：「篠山市と丹波市の民俗文化財」	園田学園女子大学非常勤講師 久下隆史
		専門講座①生活創造：「ワタシの輝く色発見！！」	(株)カラーグレイス代表取締役 杉原久美恵
		自治会総会	
3	5月28日	朝のつどい	
		教養講座①：「地域づくりの最前線」	兵庫県立人と自然の博物館館長 中瀬勲
		学年別研修	
		クラブ活動	
4	6月4日	学外研修：奈良県奈良市方面	
5	6月18日	地域別研修	
		専門講座②健康福祉：「園芸療法～花とみどりで健康に」	兵庫県立淡路景観園芸学校・県認定園芸療法士 上地あさひ
		専門講座②地域文化：「丹波の神社縁起と聖徳太子信仰」	神戸大学大学院人文研究科・地域連携センター学術推進研究員 井上舞
		専門講座②生活創造：「新エネルギー、自然エネルギー教室」	NPO法人環境21の会理事 塩野勝
		学年別研修	
		クラブ活動	
6	7月2日	朝のつどい	
		教養講座②：「魅力的な話し方」	トータルマナー研究所所長 河本栄味子
		特別講座①：「輝いて生きる～ラジオとリスナーとのつながり～」	朝日放送 ラジオパーソナリティ 道上洋三
		クラブ活動	
7	7月16日	地域別研修	
		専門講座③健康福祉：「人生に 笑いあり 涙あり 音楽あり」	日本音楽療法士学会認定音楽療法士 梅谷浩子
		専門講座③地域文化：「まちなみアートフェスティバルの誕生と展開」	丹波古陶館館長 中西薫
		専門講座③生活創造：「外から見た丹波地域、内から見た丹波地域」	関西大学佐治スタジオ室長 出町慎
		学年別研修	
		クラブ活動	

8	7月30日	地域実践の日	
9	8月20日	芸術鑑賞会	泉山民衣（サクソフォン）、城村奈都子（ピアノ）
		専門講座④健康福祉：「あなたの心臓・血管 大丈夫ですか？」	日本水産(株)ファインケミカル事業部ヘルスケア課長
		専門講座④地域文化：「丹波の山城」	兵庫県立考古博物館学芸課課長補佐 山上雅弘
		専門講座④生活創造：「プリザーブドフラワーのできる仕組みとその楽しみ方」	(株)大地農園代表取締役 大地但
		特別講座②「がんに対する粒子線治療」	兵庫県立粒子線治療センター院長 不破信和
		クラブ活動	
10	9月10日	奉仕活動	
		学年別研修	
		クラブ活動	
11	9月26日	学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会 (高齢者の主張、芸能発表、作品展)	
12	10月15日	学年別研修	
		教養講座③：「外国人から見た日本の社会」	曹洞宗安泰寺住職 ネルケ無方
		看護学生との交流	
		クラブ活動	
13	10月29日	朝のつどい	
		学年別研修	
		運動会	
14	11月12日	学年別研修	
		教養講座④：「エンディングノートの書き方」	(株)ブレントラスト代表取締役 米田貴虎
		特別講座③：「命の重さ～生きているって幸せ～」	NPO法人ツナガリっちょ理事 道志真弓
		クラブ活動	
15	11月26日	オープン学習	「健康体操 練功十八法」西野雅子 「秋散策」丹波の森公苑 松原泰夫、角谷慶治 「里山ウォーキング」丹波OB大学院 廣瀬健吾ほか 「手製あんどんづくり」安井良亨、安井朝枝 「写真教室」岡林写真館 岡林利幸 「園芸教室」県フラワーセンター 山田益男 「料理教室」丹い穂 田中のぶ子ほか
16	12月10日	朝のつどい	
		専門講座⑤健康福祉：「今日から始めるアクティブライフ」	神戸大学発達科学部教授 山口泰雄
		専門講座⑤地域文化：「古代の地域社会の成り立ちと祭儀・神話」	神戸大学大学院人文学研究科研究員 坂江涉
		専門講座⑤生活創造：「食の安全はどうやって守られているのか」	上野製菓(株)事業企画部企画課長 荒井祥

		芸術鑑賞会	丹波マンドリンクラブ「クローバ」
		クラブ活動	
17	1月21日	学年別研修	
		教養講座⑤：「サイバー空間の危険から子どもを守るために」	兵庫県警察本部サイバー犯罪対策課 谷口哲也
		大学院実践発表会	
		クラブ活動	
18	2月4日	朝のつどい	
		専門講座⑥健康福祉：「健康チェックの意義と方法」	兵庫県健康財団丹波支部健康づくり部長 田所昌也
		専門講座⑥地域文化：「丹波の偉人」	丹波新聞社社長 荻野祐一
		専門講座⑥生活創造：「医療費増大と今後の食生活」	神戸大学大学院農学研究科特命助教 山下陽子
		自治会総会	
		クラブ活動	
19	3月4日	【修了式】	
		修了記念演奏会	ちめいど（メッセージデュオ）

兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座「丹波OB大学大学院」 1年生講座

回	開講日	学習テーマ・内容等	講師（敬称略）
1	4月23日	開講式 オリエンテーション 新入生歓迎演奏会	吉住直子（ソプラノ）、大前幸美（ピアノ）
2	5月14日	朝のつどい 地域活動実践講座①「楽しい！まちづくりのためのまちあるき」 地域活動実践講座②「楽しい！まちづくりのためのまちあるき」	兵庫県子ども会連合会事務局長 浅見真一 兵庫県子ども会連合会事務局長 浅見真一
3	5月28日	朝のつどい 教養講座①：「地域づくりの最前線」 レクリエーション大会 クラブ活動	兵庫県立人と自然の博物館館長 中瀬勲
4	6月11日	朝のつどい 地域活動実践講座③「私たちはどう地域にかかわるかー地域活動企画の基本のき！」 地域活動実践講座④「私たちはどう地域にかかわるかー地域とくらしの課題を探ろう！」	兵庫県子ども会連合会事務局次長 浅見真一 兵庫県子ども会連合会事務局次長 浅見真一

5	7月2日	朝のつどい	
		教養講座②：「魅力的な話し方」	トータルマナー研究所所長 河本栄味子
		特別講座①：「輝いて生きる～ラジオとリスナーのつながり～」	朝日放送 ラジオパーソナリティ 道上洋三
		クラブ活動	
6	7月23日	朝のつどい	
		地域活動実践講座⑤「楽しい企画 私たちの思いを描こう！」	兵庫県子ども会連合会事務局長 浅見真一
		地域活動実践講座⑥「楽しい企画 みんなで考えてみよう！」	兵庫県子ども会連合会事務局長 浅見真一
		クラブ活動	
7	8月20日	芸術鑑賞会	泉山民衣（サクソフォン）、城村奈都子（ピアノ）
		地域活動実践講座⑦「地域活動準備①」	
		特別講座②「がんに対する粒子線治療」	兵庫県立粒子線治療センター院長 不破信和
8	9月17日	奉仕活動	
		地域活動実践講座⑧「かんたんにできる！プログラムを作ってみよう」	兵庫県子ども会連合会事務局次長 浅見真一
		地域活動実践講座⑨「かんたんにできる！企画書を作ってみよう」	兵庫県子ども会連合会事務局次長 浅見真一
		クラブ活動	
9	9月～	地域活動体験	
10	9月26日	学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会	
11	10月15日	朝のつどい	
		教養講座③：「外国人から見た日本の社会」	曹洞宗安泰寺住職 ネルケ無方
		レクリエーション大会	
		クラブ活動	
12	10月22日	学外研修 岡山県備前市	
13	11月12日	朝のつどい	
		教養講座④：「エンディングノートの書き方」	(株)ブレーントラスト代表取締役 米田貴虎
		特別講座③：「命の重さ～生きているって幸せ～」	NPO法人ツナガリっちょ理事 道志真弓
14	11月26日	オープン学習	
15	12月3日	朝のつどい	
		地域活動実践講座⑩「実践活動の評価 私たちの活動のこれまで・これから」	兵庫県子ども会連合会事務局長 浅見真一
		地域活動実践講座⑪「実践活動の報告 効果的な実践報告を考えてみよう」	兵庫県子ども会連合会事務局長 浅見真一
16	12月10日	朝のつどい	
		地域活動実践講座⑫「大学院実践発表会の準備①」	兵庫県子ども会連合会事務局長 浅見真一
		芸術鑑賞会	丹波マンドリンクラブ「クローバ」
		クラブ活動	

17	1月14日	朝のつどい	
		地域活動実践講座⑬「大学院実践発表会の準備②」	兵庫県子ども会連合会事務局長 浅見真一
		地域活動実践講座⑭「大学院実践発表会の準備③」	兵庫県子ども会連合会事務局長 浅見真一
18	1月21日	朝のつどい	
		教養講座⑤：「サイバー空間の危険から子どもを守るために」	兵庫県警察本部サイバー犯罪対策課 谷口哲也
		大学院実践発表会	
		クラブ活動	
19	2月18日	朝のつどい	
		地域活動実践講座⑮「2年生での活動に向けて」	兵庫県子ども会連合会事務局長 浅見真一
		地域活動実践講座⑯「2年生での活動に向けて」	兵庫県子ども会連合会事務局長 浅見真一
20	3月5日	修了式	
		修了記念演奏会	ちめいど（メッセージデュオ）

兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座「丹波OB大学大学院」 2年生講座

回	開講日	学習テーマ・内容等	講師（敬称略）
1	4月23日	開講式	
		オリエンテーション	
		新入生歓迎演奏会	吉住直子（ソプラノ）、大前幸美（ピアノ）
2	5月14日	朝のつどい	
		地域活動実践講座①「楽しい！まちづくりのためのまちあるき」	兵庫県子ども会連合会事務局長 浅見真一
		地域活動実践講座②「楽しい！まちづくりのためのまちあるき」	兵庫県子ども会連合会事務局長 浅見真一
3	5月28日	朝のつどい	
		教養講座①：「地域づくりの最前線」	兵庫県立人と自然の博物館館長 中瀬勲
		レクリエーション大会	
		クラブ活動	
4	6月11日	朝のつどい	
		地域活動実践講座③「発見①自分の興味を図式化しよう」	NPO法人いきいき前山理事 北村久美子
		地域活動実践講座④「発見②興味を地域につなげよう」	NPO法人いきいき前山理事 北村久美子
5	7月2日	朝のつどい	
		教養講座②：「魅力的な話し方」	トータルマナー研究所所長 河本栄味子
		特別講座①：「輝いて生きる～ラジオとリスナーのつながり～」	朝日放送 ラジオパーソナリティ 道上洋三
		クラブ活動	
6	7月23日	朝のつどい	
		地域活動実践講座⑤「展開①たくさん喋ってアイデア交換」	NPO法人いきいき前山理事 北村久美子
		地域活動実践講座⑥「展開②活動テーマを絞り込もう」	NPO法人いきいき前山理事 北村久美子
		クラブ活動	

7	8月20日	芸術鑑賞会	泉山民衣（サクソフォン）、城村奈都子（ピアノ）
		地域活動実践講座⑦「地域活動準備①」	
		特別講座②「がんに対する粒子線治療」	兵庫県立粒子線治療センター院長 不破信和
8	9月17日	奉仕活動	
		地域活動実践講座⑧「焦点化①活動実施計画を作ろう」	NPO法人いきいき前山理事 北村久美子
		地域活動実践講座⑨「焦点化②活動実施計画を作ろう」	NPO法人いきいき前山理事 北村久美子
		クラブ活動	NPO法人いきいき前山理事 北村久美子
9	9月～	地域活動の実施	
10	9月26日	学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会	
11	10月15日	朝のつどい	
		教養講座③：「外国人から見た日本の社会」	曹洞宗安泰寺住職 ネルケ無方
		レクリエーション大会	
		クラブ活動	
12	10月22日	学外研修 岡山県備前市	
13	11月12日	朝のつどい	
		教養講座④：「エンディングノートの書き方」	(株)ブレントラスト代表取締役 米田貴虎
		特別講座③：「命の重さ～生きているって幸せ～」	NPO法人ツナガリっちょ理事 道志真弓
14	11月26日	オープン学習	
15	12月3日	朝のつどい	
		地域活動実践講座⑩「プレゼンテーションを学ぼう」	NPO法人いきいき前山理事 北村久美子
		地域活動実践講座⑪「活動発表に向けてできること」	NPO法人いきいき前山理事 北村久美子
16	12月10日	朝のつどい	
		地域活動実践講座⑫「大学院実践発表会の準備①」	
		芸術鑑賞会	丹波マンドリンクラブ「クローバ」
		クラブ活動	丹波マンドリンクラブ「クローバ」
17	1月14日	朝のつどい	
		地域活動実践講座⑬「大学院実践発表会の準備②」	
		地域活動実践講座⑭「大学院実践発表会の準備③」	
18	1月21日	朝のつどい	
		教養講座⑤：「サイバー空間の危険から子どもを守るために」	兵庫県警察本部サイバー犯罪対策課 谷口哲也
		大学院実践発表会	
		クラブ活動	
19	2月18日	朝のつどい	
		地域活動実践講座⑮「大切なのは『振り返り』」	NPO法人いきいき前山理事 北村久美子
		地域活動実践講座⑯「継続は力なり Let's Try」	NPO法人いきいき前山理事 北村久美子
20	3月4日	修了式	
		修了記念演奏会	ちめいど（メッセージデュオ）

平成26年度講座「丹波学」

回	開催日	テーマ・内容	講師（敬称略）
1	8月30日	南北朝内乱期の丹波～荻野氏を中心に～	関西大学非常勤講師 大村拓生
2	9月20日	国衆から見た明智光秀の丹波攻略	大山崎町歴史資料館館長 福島克彦
3	10月25日	明智系図の分析	日本歴史学会会員、土岐会会員 明智憲三郎
4	11月29日	戦乱を生き抜いた女性たち	静岡大学名誉教授 小和田 哲男
5	12月13日	戦国終焉の舞台	歴史学者 渡邊大門

平成26年度丹波の森美術学校・大学連携講座

回	開催日	テーマ・内容	講師（敬称略）
1	8月2日	音をきいてアニメーションを作ってみよう！	宝塚大学 准教授 林勇気・学生
2	8月3日	音をきいてアニメーションを作ってみよう！	宝塚大学 准教授 林勇気・学生

平成26年度「丹波の森子どもミュージカル体験塾」

開催日	テーマ・内容	講師（敬称略）
7月24日	オーディション・開講式	劇団ウエスト 巽代表、劇団員 丹波の森公苑職員
7月24日～ 10月18日	レッスン（15回）	
10月19日	発表公演「魔法使いの夏休み」	

出前講座の状況

森づくり課

回	開催日	場 所	対象団体	テ ー マ 等	人数
1	4月11日	篠山小学校	篠山小学校	オオムラサキの学習	38
2	4月15日	篠山市南新町	篠山小学校	南新町の住民とオオムラサキの放虫	43
3	4月25日	南小学校	南小学校	オオムラサキの学習	16
4	5月2日	岡野小学校	岡野小学校	オオムラサキの学習	43
5	5月2日	新井小学校	新井小学校	オオムラサキの学習	23
6	5月8日	八上小学校	八上小学校	オオムラサキの学習	20
7	5月9日	大路小学校	大路小学校	オオムラサキの学習	12
8	5月9日	崇広小学校	崇広小学校	オオムラサキの学習	72
9	5月13日	三輪小学校	三輪小学校	オオムラサキの学習	18
10	5月13日	西小学校	西小学校	オオムラサキの学習	16
11	5月14日	小川小学校	小川小学校	オオムラサキの学習	21
12	5月20日	上久下小学校	上久下小学校	オオムラサキの学習	11
13	5月20日	竹田小学校	竹田小学校	オオムラサキの学習	19
14	5月21日	大芋小学校	大芋小学校	オオムラサキの学習	24
15	5月23日	中央小学校	中央小学校	オオムラサキの学習	51
16	5月23日	遠阪小学校	遠阪小学校	オオムラサキの学習	6
17	5月30日	甲賀山	中央小学校	甲賀山観察	51
18	6月13日	神楽小学校	神楽小学校	オオムラサキの学習	8
19	6月20日	新井小学校	新井小学校	オオムラサキの学習	23
20	6月25日	南小学校	南小学校	オオムラサキの学習	16
21	7月4日	篠山小学校	篠山小学校	南新町の住民とオオムラサキ放蝶会	43
22	7月8日	上久下小学校	上久下小学校	里山体験学習	11
23	7月19日	鴨庄コミュニティセンター	鴨庄っ子ふるさと子供塾	オオムラサキの学習	18
24	7月29日	杉本農園	黒井小いきいきタイム	オオムラサキの学習	12
25	10月29日	黒井小学校	黒井小いきいきタイム	オオムラサキの学習	12
26	11月8日	鴨庄コミュニティセンター	鴨庄っ子ふるさと子供塾	オオムラサキの学習	30
27	2月17日	篠山市南新町	篠山小学校	オオムラサキ越冬幼虫調査	38
28	2月27日	篠山小学校	篠山小学校	オオムラサキ飼育引継式	65
29	3月3日	高城山	八上小学校	オオムラサキ越冬幼虫調査	35

活動一覽

平成26年4月1日～平成27年3月31日

月 日	主 な 事 項	会 場
26年4月		
6	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
11	森づくり出前講座	篠山小学校
15	森づくり出前講座	篠山小学校
17	花と緑の教室①	丹波の森公苑
20	第6回丹波の森童謡唱歌の祭典（伝統文化活性化支援事業）	丹波の森公苑
23	丹波OB大学・大学院開講式	丹波の森公苑
25	森づくり出前講座	南小学校
27	春の里山ふれあいハイキング	丹波の森公苑
5月		
2	森づくり出前講座	岡野小学校
2	森づくり出前講座	新井小学校
5	第10回丹波の森ふれあい中学生ソフトテニス大会 公苑長杯	丹波の森公苑
8	花と緑の教室②	丹波の森公苑
8	森づくり出前講座	八上小学校
9	森づくり出前講座	大路小学校
9	森づくり出前講座	崇広小学校
11	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
13	森づくり出前講座	三輪小学校
13	森づくり出前講座	西小学校
14	森づくり出前講座	小川小学校
14	丹波OB大学・大学院開講日	丹波の森公苑
20	森づくり出前講座	上久下小学校
20	森づくり出前講座	竹田小学校
21	森づくり出前講座	大芋小学校
22	丹波文化団体協議会総会	丹波の森公苑
23	森づくり出前講座	中央小学校
23	森づくり出前講座	遠阪小学校
24	丹波縄文の森塾① 開塾式	丹波の森公苑
28	丹波OB大学・大学院開講日	丹波の森公苑
29	園芸教室①	丹波の森公苑
25	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
30	森づくり出前講座	中央小学校
6月		
3	ふるさと音楽ひろば	丹波市立神楽小学校
3	トライやる・ウィーク受入（～7日）	丹波の森公苑
4	丹波OB大学開講日（学外研修）	奈良方面
5	丹波の森食文化講座①	丹波の森公苑
7	シューベルティアードたんば実行委員会総会	丹波の森公苑
8	丹波の森ふれあいステージ	丹波の森公苑
11	園芸教室②	但馬高原植物園
11	丹波OB大学院開講日	丹波の森公苑
12	花と緑の教室③	丹波の森公苑
13	森づくり出前講座	神楽小学校
14	丹波縄文の森塾②	丹波の森公苑
16	ふるさと音楽ひろば	丹波市立久下小学校
18	丹波OB大学開講日	丹波の森公苑
19	高齢者学習研究協議会丹波ブロック会議	丹波の森公苑
19	第1回学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会実行委員会	丹波の森公苑
20	森づくり出前講座	新井小学校

24	丹波の森大学第1回・開講式	丹波の森公苑
24	シューベルト花壇オープニング・セレモニー	丹波の森公苑
25	森づくり出前講座	南小学校
28	森づくり講座②	丹波の森公苑
29	里山倶楽部活動	丹波の森公苑

7月

2	丹波OB大学・大学院開講日	丹波の森公苑
3	丹波の森食文化講座②	丹波の森公苑
4	森づくり出前講座	篠山小学校
5	競技かるた塾①	篠山市民センター
5	丹波縄文の森塾③	丹波の森公苑
8	森づくり出前講座	上久下小学校
10	ふるさと音楽ひろば	丹波市立南小学校
10	花と緑の教室④	丹波の森公苑
11	シューベルティアードたんば被災地訪問	宮城南三陸町立志津川小学校
16	丹波OB大学開講日	丹波の森公苑
17	丹波の森食文化講座③	丹波の森公苑
17	森のコミュニティ応援隊派遣事業	丹波の森公苑
18	丹波の森大学第2回	篠山市民センター
19	森づくり講座③	丹波の森公苑
19	森づくり出前講座	鴨庄コミュニティセンター
20	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
23	丹波OB大学院開講日	丹波の森公苑
24	丹波の森子どもミュージカル体験塾①	丹波の森公苑
25	丹波縄文の森塾④「縄文キャンプ」(~27日)	丹波の森公苑
29	森づくり出前講座	杉本農園
30	丹波OB大学開講日	篠山市・丹波市内各所
31	丹波の森子どもミュージカル体験塾②	丹波の森公苑
31	園芸教室③	丹波の森公苑

8月

2	競技かるた塾②	篠山市民センター
2	丹波の森美術学校・大学連携講座①	丹波の森公苑
3	丹波の森美術学校・大学連携講座②	丹波の森公苑
3	丹波の森子どもミュージカル体験塾③	丹波の森公苑
5	詩吟教室①	丹波の森公苑
7	丹波の森子どもミュージカル体験塾④	丹波の森公苑
7	花と緑の教室⑤	丹波の森公苑
8	丹波の森大学第3回	丹波の森公苑
10	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑤	丹波の森公苑
12	詩吟教室②	丹波の森公苑
20	丹波OB大学・大学院開講日	丹波の森公苑
22	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑥	丹波の森公苑
24	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
29	丹波の森大学第4回 公開講座	丹波の森公苑
30	講座「丹波学」①	丹波の森公苑
31	シューベルティアードたんば2014 協賛コンサート たんばにありがとう音楽会	丹波の森公苑

9月

4	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑦	丹波の森公苑
5	丹波の森大学第5回	篠山市民センター
6	競技かるた塾③	篠山市民センター
7	里山倶楽部活動	県立フラワーセンター
10	丹波OB大学開講日	丹波の森公苑
10	シューベルティアードたんば2014 協賛コンサート 京・フランツコンサート	京都市
11	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑧	丹波の森公苑

1 1	花と緑の教室⑥	丹波の森公苑
1 2	第2回学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会実行委員会	丹波の森公苑
1 3	シューベルティアードたんば オープニング・サロンコンサート	お菓子の里丹波ミオール館
1 5	今田街角コンサート	兵庫陶芸美術館
1 7	丹波OB大学院開講日	丹波の森公苑
1 7	歌のつどい	丹波の森公苑
2 0	講座「丹波学」②	丹波の森公苑
2 0	丹波の森食文化講座④	但馬地域
2 1	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
2 1	田舎暮らしフェア（ふるさと回帰フェア）出展	東京
2 3	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑨	丹波の森公苑
2 4	兵庫県学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会作品展（～26）	丹波の森公苑
2 4	里山の秋の実り体験（竹田小学校）	丹波の森公苑
2 5	里山の秋の実り体験（吉見小学校）	丹波の森公苑
2 6	兵庫県学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会	丹波の森公苑
2 6	ふるさと音楽ひろば	丹波市立芦田小学校
2 6	丹波の森大学第6回 現地学習	大阪府高槻市
2 7	丹波縄文の森塾⑤	丹波の森公苑
3 0	里山の秋の実り体験（氷上町東保育園）	丹波の森公苑
3 0	里山の秋の実り体験（前山小学校）	丹波の森公苑

10月

1	里山の秋の实り体験（崇広幼稚園）	丹波の森公苑
1	歌のつどい	たんば田園交響ホール
2	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑩	丹波の森公苑
2	里山の秋の实り体験（認定こども園わだ）	丹波の森公苑
3	里山の秋の实り体験（氷上町南保育園）	丹波の森公苑
4	丹波の森演劇祭	丹波の森公苑
4	山南街角コンサート	長慶院（丹波市山南町）
4	競技かるた塾④	篠山市民センター
5	青垣街角コンサート	佐治来楽館
5	春日街角コンサート	ショッピングセンターアルティ
5	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
7	里山の秋の实り体験（柏原保育所）	丹波の森公苑
7	里山の秋の实り体験（認定こども園あおがき）	丹波の森公苑
8	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑪	丹波の森公苑
8	里山の秋の实り体験（進修保育園）	丹波の森公苑
9	里山の秋の实り体験（崇広小学校）	丹波の森公苑
9	里山の秋の实り体験（進修幼稚園）	丹波の森公苑
9	花と緑の教室⑦	丹波の森公苑
10	里山の秋の实り体験（柏原西保育所）	丹波の森公苑
10	キン・コン・カン・コンサート	篠山市立篠山東中学校
10	兵庫県文化賞受賞者小品展（～13）	丹波の森公苑
11	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑫	丹波の森公苑
11	柏原街角コンサート	太鼓やぐら（丹波市柏原町）
11	西紀街角コンサート	アスクレピオス像広場（篠山市宮田）
11	森づくり講座④	丹波の森公苑
15	里山の秋の实り体験（認定こども園あいいくの丘）	丹波の森公苑
15	丹波OB大学・大学院開講日	丹波の森公苑
16	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑬	丹波の森公苑
16	里山の秋の实り体験（葛野保育園）	丹波の森公苑
17	里山の秋の实り体験（氷上町中央保育園）	丹波の森公苑
17	里山の秋の实り体験（富山保育園）	丹波の森公苑
17	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑭	丹波の森公苑
17	ふるさと音楽広場	篠山市立城東小学校
17	丹波の森大学第7回	丹波の森公苑
18	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑮	丹波の森公苑

18	丹波縄文の森塾⑥	丹波の森公苑
19	丹波の森子どもミュージカル体験塾 発表公演	丹波の森公苑
20	丹波の森フェスティバル	丹波の森公苑
21	里山の秋の実り体験 (認定こども園三尾の森おおじ)	丹波の森公苑
22	里山の秋の実り体験 (認定こども園さちよ)	丹波の森公苑
22	丹波OB大学院開講日 (学外研修)	岡山方面
22	森のコミュニティ応援隊派遣事業	篠山市立西紀北小学校
23	丹波の森食文化講座⑤	丹波の森公苑
23	里山の秋の実り体験 (明德保育園)	丹波の森公苑
24	里山の秋の実り体験 (認定こども園いちじまこども園)	丹波の森公苑
24	園芸教室④	丹波の森公苑
25	森づくり講座⑤	丹波の森公苑
25	講座「丹波学」③	丹波の森公苑
25	田舎暮らしフェア (ふるさと回帰フェア) 出展	大阪
26	丹波の森演劇祭	丹波の森公苑
26	丹波の森フェスティバル	丹波の森公苑
29	森づくり出前講座	黒井小学校
29	丹波OB大学開講日	丹波の森公苑、柏原住民センター
29	ふるさと音楽広場	篠山市立八上小学校
30	歌のつどい	宝塚市

11月

1	篠山街角コンサート	春日神社 (篠山市黒岡)
1	丹南街角コンサート	篠山市立中央図書館
1	競技かるた塾	篠山市民センター
1	森のコミュニティ応援隊派遣事業	青垣いきものふれあいの里
2	氷上街角コンサート	幸世交流施設 (丹波市氷上町)
7	シューベルトの歌コンクール予選	丹波の森公苑
8	森づくり講座⑥	丹波の森公苑
8	森づくり出前講座	鴨庄コミュニティセンター
8	シューベルトの歌コンクール本選	たんば田園交響ホール
8	シューベルトティアードたんば20回記念式典	大正ロマン館
9	シューベルトの歌コンクール表彰式	丹波の森公苑
9	シューベルトティアードたんば ファイナルコンサート	丹波の森公苑
9	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
11	語りべクラブ交流研修会	篠山市立篠山小学校
12	丹波OB大学・大学院開講日	丹波の森公苑
12	丹波OB大学見学会	丹波の森公苑
13	花と緑の教室⑧	丹波の森公苑
15	森づくり講座⑦	丹波の森公苑
15	ふるさと音楽ひろば	丹波市立遠阪小学校
15	キン・コン・カン・コンサート	県立氷上西高等学校
19	森のコミュニティ応援隊派遣事業	篠山市火打岩・畑地区
20	キン・コン・カン・コンサート	篠山市立丹南中学校
21	丹波の森大学第8回	丹波の森公苑
22	ふるさと音楽ひろば	篠山市立大芋小学校
23	ふるさとの心を歌う丹波音楽祭	丹波の森公苑
26	丹波OB大学・大学院開講日	丹波の森公苑
27	丹波の森食文化講座⑥	丹波の森公苑
28	丹波の森大学第9回	丹波の森公苑
29	講座「丹波学」④	丹波の森公苑
29	丹波縄文の森塾⑦	丹波の森公苑
29	たんば田舎暮らしセミナー	シティプラザ大阪

12月

1	子どもたちのための和楽器鑑賞会	篠山市立古市小学校
3	丹波OB大学・大学院開講日	丹波の森公苑

4	園芸教室⑤	丹波の森公苑
6	森づくり講座⑧	丹波の森公苑
6	丹波文化活動交流会（～7）	丹波の森公苑
8	子どもたちのための和楽器鑑賞会	篠山市立今田小学校
9	丹波の森大学第10回・閉講式	丹波の森公苑
10	丹波OB大学・大学院開講日	丹波の森公苑
10	丹波OB大学見学会	丹波の森公苑
11	子どもたちのための和楽器鑑賞会	篠山市立味間小学校
11	花と緑の教室⑨	丹波の森公苑
13	講座「丹波学」⑤	丹波の森公苑
14	森のコミュニティ応援隊派遣事業	丹波市氷上住民センター
14	丹波文化団体協議会先進地視察研修（～15）	群馬県富岡市
14	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
16	子どもたちのための和楽器鑑賞会	篠山市立岡野小学校
18	子どもたちのための和楽器鑑賞会	篠山市立西紀南小学校
19	キン・コン・カン・コンサート	県立柏原高校
20	丹波縄文の森塾⑧	丹波の森公苑
21	森のコミュニティ応援隊派遣事業	山南住民センター
27	里山倶楽部活動	丹波の森公苑

27年1月

13	子どもたちのための和楽器鑑賞会	丹波市立西小学校
14	丹波OB大学院開講日	丹波の森公苑
21	丹波OB大学・OB大学院開講日	丹波の森公苑
21	丹波OB大学見学会	丹波の森公苑
22	子どもたちのための和楽器鑑賞会	丹波市立崇広小学校
22	花と緑の教室⑩	丹波の森公苑
24	丹波縄文の森塾⑨	丹波の森公苑
24	ふるさと音楽ひろば	篠山市立西紀北小学校
25	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
27	子どもたちのための和楽器鑑賞会	丹波市立久下小学校
29	子どもたちのための和楽器鑑賞会	丹波市立鴨庄小学校
30	子どもたちのための和楽器鑑賞会	篠山市立城北畑小学校
30	第37回丹波の森新春書き初め展（～2/1）	丹波の森公苑

2月

2	森のコミュニティ応援隊派遣事業	篠山市民センター
4	子どもたちのための和楽器鑑賞会	篠山市立村雲小学校
4	丹波OB大学開講日	丹波の森公苑
4	丹波OB大学見学会	丹波の森公苑
6	第37回丹波の森新春書き初め展（～8日）	篠山市立中央図書館
7	ふるさと音楽ひろば	篠山市立味間小学校
8	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
12	花と緑の教室⑪	丹波の森公苑
14	第7回丹波の地域文化とまちづくりを考える会	丹波の森公苑
17	森づくり出前講座	篠山小学校
18	丹波OB大学院開講日	丹波の森公苑
21	丹波の森公苑等ホール自主事業（桂ざこば一門落語会）	丹波の森公苑
22	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
27	森づくり出前講座	篠山小学校
28	丹波縄文の森塾⑩	丹波の森公苑

3月

3	森づくり出前講座	八上小学校
4	丹波OB大学・OB大学大学院修了式	丹波の森公苑
8	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
12	花と緑の教室⑫	丹波の森公苑

1 4 丹波縄文の森塾⑪ 閉塾式
2 2 里山倶楽部活動

丹波の森公苑
丹波の森公苑

施設利用一覧

ホール利用団体

団体名	地域	団体名	地域
日本の童謡・唱歌をひろめる会	丹波市	丹波市吹奏楽連盟	丹波市
パストラール	丹波市	丹波の森演劇祭	丹波市
連合丹波地域協議会	丹波市	丹波市	丹波市
柏原高校吹奏楽部	丹波市	シューベルティアアーデたんば実行委員会	丹波市
(株) 神戸新聞社	神戸市	丹波市防災会	丹波市
中兵庫信用金庫	三田市	氷上吹奏楽団	丹波市
吟舞華舞台丹波公演実行委員会	三田市	柏原納税協会	丹波市
柏原高校コーラス部	丹波市	丹波文化団体協議会	丹波市
日本フルハップ	大阪府	関西音楽専門学院	丹波市
氷上高校	丹波市	丹波市音楽協会	丹波市
兵庫県保育協会	神戸市	ときめきカルチャー実行委員会	丹波市
丹波ひかみ農業協同組合	丹波市	兵庫県教職員組合氷上支部	丹波市
柏原高校	丹波市	兵庫県介護保険課	神戸市
丹波の森ふれあいステージ実行委員会	丹波市	(公財) 兵庫県危険物安全協会	神戸市
柏原税務署	丹波市	兵庫県民生委員児童委員連合会	神戸市
MEBIG関西合同ミュージカル	神戸市	兵庫教区仏教壮年会連盟	丹波市
丹波市教育委員会	丹波市	丹波市仏教会	丹波市
浄土宗兵庫教区 兵庫ダーナの会	丹波市	(公財) 兵庫県まちづくり技術センター	神戸市
篠山丹波合唱祭	篠山市	神戸朝鮮高級学校	神戸市
劇団飛行船	大阪府	兵庫県農林年金連絡協議会	神戸市
ハートシング	西脇市	若者支援団体 グライネ	丹波市
大阪音楽教育の会	大阪市		
丹波の森子どもミュージカル体験塾事務局	丹波市		
学ぶ高齢者の集い丹波ブロック大会実行委員会	丹波市		
劇研椎の実	丹波市		

グラウンド・テニスコート利用団体

団体名	地域	団体名	地域
丹波県民局	丹波市	柏原中学校女子ソフトテニス部	丹波市
柏原テニスクラブ	丹波市	グラウンドゴルフ木曜会	丹波市
サンデーズ	丹波市	藍サッカークラブ	三田市
丹波市テニス協会	丹波市	ミックスベジタブル	丹波市
丹有社会人サッカー連盟	丹波市	丹波市ソフトテニス協会	丹波市
柏原中学校男子ソフトテニス部	丹波市	丹波GOGOフェスタ実行委員会	丹波市
丹有サッカー協会	丹波市	LWSCT関西	西宮市
柏原高校男子ソフトテニス部	丹波市	柏原スターズ	丹波市
柏原高校サッカー部	丹波市	P. P. S	丹波市
丹波の森ふれあい中学生ソフトテニス大会実行委員会	丹波市	柏原体育振興会	丹波市
丹波OB大学同窓会GG部	丹波市	篠山産業高校	篠山市
STEP 2	丹波市	柏原高校女子ソフトテニス部	丹波市
柏原グランドゴルフ協会	丹波市	スポーツ21崇広	丹波市
OB大学グラウンドゴルフ部	丹波市	F Cコスモス	丹波市
丹波ひかみ農業協同組合	丹波市	新井ユニオンズ	丹波市
エムシー工業	丹波市	氷上高校	丹波市
兵庫タイガース	西宮市	けやき台ホーネッツ	三田市
パナソニックライティングシステム	丹波市	学校厚生会	丹波市
丹波市防災会	丹波市	成松ナリガーズ	丹波市

来園団体（施設見学など）

団体	地域	団体	地域
はなみずきの会	尼崎市	明石第2団カブスカウト隊	明石市
杭瀬野球スポーツ少年団	神戸市	西須磨学童保育所	神戸市
氷丘民生児童委員協議会	加古川	住吉町遺族会	神戸市
用海連合婦人会	西宮市	甲陽園婦人会	西宮市
崇広幼稚園	丹波市	城山児童館	丹波市
崇広小学校	丹波市	みつみ保育園	丹波市

展示ギャラリー利用状況

月	展 示 会 名 (開催期間)
4	第 118 回 和田義博展 (1~13) 和紙ちぎり絵作品展 (19~27)
5	ちぎり絵&水彩画展 (5~17) 趣味の陶芸展 (18~31)
6	深田和男・井下渉写真展 (1~15) 第 3 回赤十字ふれあい広場 in 丹 (まごころ) の里 (29)
7	酒井博文写真展「マクロで撮らえた可愛く・美しい虫たち」(1~12) 第 119 回 和田義博展 (15~27)
8	北方領土パネル展 (5~15) グループ・イーゼル作品展 (19~31)
9	丹波の森美術学校アニメーションづくり制作作品展 (2~14) 丹波 OB 大学作品展 (24~26) 学校厚生会写真川柳同好会作品展 (27~10/8)
10	年輪の里絵画サークル作品展 (9~22)
11	パステル画「NUKU 森」展 (11~23) デザインとして見る篆刻の展開「不華篆会習作展 X X I I」(26~12/4)
12	文化活動交流会作品展 (5~7) 貴祥会 (書) (9~21) シュールベルティーアーデ 2014 小品展 (23~1/6)
1	兵庫県統計グラフコンクール優秀作品展示 (7~16) OB 大学写真倶楽部 (17~28) 第 3 8 回丹波の森新春書き初め展 (29~2/3)
2	地球と話そう!三たん””地球育ミュージアム”(11~22) 第 11 回たんばはがき絵展 (24~28)
3	こんだ絵画教室絵画展 (1~14) 丹波の森協会情報誌「丹波の森」表紙絵展 (15~28)

(公財)兵庫丹波の森協会評議員会の開催状況

区 分	期 日	開 催 地	出席者数	議 決 ・ 承 認 事 項
第 1 回 (第 5 回)	平成 26 年 6 月 24 日	丹波市柏原町 丹波の森公苑	評議員 6 名 理事 3 名	<ul style="list-style-type: none"> 平成 25 年度公益財団法人兵庫丹波の森協会事業報告並びに決算(正味財産増減計算書及び貸借対照表等)の承認について 役員(理事)の選任について

(公財)兵庫丹波の森協会理事会の開催状況

区 分	期 日	開 催 地	出席者数	議 決 ・ 承 認 事 項
第 1 回 (第 8 回)	平成 26 年 4 月 1 日	(書面同意)	理事 9 名	<ul style="list-style-type: none"> 役員(理事)の選任について
第 2 回 (第 9 回)	平成 26 年 6 月 5 日	丹波市柏原町 丹波の森公苑	理事 6 名 監事 1 名	<ul style="list-style-type: none"> 平成 25 年度公益財団法人兵庫丹波の森協会事業報告及び決算の承認について 平成 26 年度公益財団法人兵庫丹波の森協会収支補正予算(第 1 次)について 公益財団法人兵庫丹波の森協会第 5 回評議員会の招集について
第 3 回 (第 10 回)	平成 26 年 6 月 24 日	(書面同意)	理事 9 名	<ul style="list-style-type: none"> 理事長、副理事長及び常務理事の選定について
第 4 回 (第 11 回)	平成 26 年 11 月 14 日	(書面同意)	理事 9 名	<ul style="list-style-type: none"> 平成 26 年度公益財団法人兵庫丹波の森協会収支補正予算(第 2 次)について
第 5 回 (第 12 回)	平成 27 年 3 月 26 日	丹波市柏原町 丹波の森公苑	理事 6 名 監事 2 名	<ul style="list-style-type: none"> 公益財団法人兵庫丹波の森協会平成 26 年度収支補正予算(第 3 次)について 公益財団法人兵庫丹波の森協会平成 27 年度事業計画及び収支予算について 公益財団法人兵庫丹波の森協会第 6 回臨時評議員会の招集について

(公財) 兵庫丹波の森協会評議員名簿

平成27年3月31日現在

役員等の種類	氏名	所属団体等
評議員	浅倉陽子	前おさん茂兵衛 DE たんば実行委員会
〃	大木康次	丹波青少年本部長
〃	荻野洋子	元丹波市連合婦人会会長
〃	小田晋作	(株)丹波新聞社代表取締役会長
〃	角野幸博	関西学院大学教授
〃	杉尾吉弘	(株)夢こんだ代表取締役社長
〃	田淵真也	元篠山市青年会議所理事長
〃	辻乙夫	前篠山市自治会長会会長
〃	西安五月	前丹波市自治会長会会長
〃	藤田瑞夫	前丹波青年会議所理事長
〃	横山恵美子	元篠山市女性委員会代表

(注) 評議員について、氏名の記載は50音順

(公財)兵庫丹波の森協会役員名簿

平成27年3月31日現在

役員等の種類	氏名	所属団体等
顧問	河合雅雄	丹波の森公苑名誉公苑長（京都大学名誉教授）
理事長	辻重五郎	丹波市長
副理事長	酒井隆明	篠山市長
常務理事	雀部幸雄	丹波の森公苑次長
〃	森田学	(公財)兵庫丹波の森協会
理事	片寄俊秀	前大阪人間科学大学教授
〃	中瀬勲	丹波の森公苑長
〃	藤原一	丹波県民局長
〃	八尾博司	丹波文化団体協議会会長
〃	柳川拓三	丹波市観光協会会長
監事	平野齐	篠山市副市長
〃	渡邊康夫	公認会計士

(注) 理事、監事について、氏名の記載は50音順

丹波の森公苑運営委員会の開催状況

運営委員会の開催状況

区 分	開 催 日	開 催 地	出席者数	協 議 事 項
第 1 回 (第 37 回)	平成 26 年 7 月 31 日	丹波市柏原町 丹波の森公苑 セミナー室	17 名	・平成 25 年度事業の実施状況及び 26 年度の事業 計画について

専門部会の開催状況

部 会 名	開 催 日	開 催 地	出席者数	協 議 事 項
人と自然部会	(開催せず)			
芸術文化部会	(開催せず)			

丹波の森公苑運営委員会委員名簿

平成27年3月31日現在

区分	氏名	職名・所属団体等	備考
地域代表	赤井 俊子	特定非営利活動法人丹波まちづくりプロジェクト事務局長	人と自然部会長
	浅倉 陽子	おさん茂兵衛DEたんば実行委員会事務局長	
	大江 操代	篠山市いずみ会 会長	
	荻野 洋子	丹波市連合婦人会 会長	
	小橋 昭彦	特定非営利活動法人情報社会生活研究所代表理事	
	駒崎 有美	ひょうごCSRクラブ丹波	
	波部 香代子	篠山音楽協会 会長	
	八尾 博司	丹波文化団体協議会長	
	吉見 守正	神戸新聞丹波総局長	
行政	上田 英樹	篠山市政策部長	
	高坂 一生	丹波県民局県民室長	
	余田 一幸	丹波市企画総務部長	
学識経験	相川 康子	(特活)NPO政策研究所 専務理事	
	岡 絵理子	関西大学環境都市工学部教授	
	角野 幸博	関西学院大学総合政策学部教授	
	河内 厚郎	夙川学院短期大学教授、「関西文学」編集長	芸術文化部会長
	坂田 宏志	兵庫県立大学 自然環境科学研究所准教授 森林動物研究センター 主任研究員	
	高崎 邦子	(株)JTB西日本 広報室長	
	高嶋 正晴	立命館大学産業社会学部教授	
	端 信行	兵庫県立歴史博物館長	委員長

(氏名の記載は、50音順)

丹波の森公苑運営委員会・専門部会名簿

「人と自然」部会

平成26年3月31日現在

氏名	所属団体等	備考
赤井 俊子	(特)丹波まちづくりプロジェクト	部会長
太田 一成	子育てファミリーサポートクラブ「キッズパーク」、佐治地区防犯グループ	
小橋 昭彦	(特)情報社会生活研究所、地域づくり活動支援会議委員	
酒井 良治	城南地区まちづくり協議会	
笹倉 武史	(特)ナルク丹波事務局長	
杉本 義治	丹波の森公苑里山倶楽部、自然体験活動サポーター	
徳平 利加子	(有)ささと代表、地域づくり活動支援会議委員	
中道 知代子	丹波消費者団体連絡協議会、地域ビジョン委員会	
西本 富子	こころ豊かな人づくり500人委員会丹波OB会、自然体験活動サポーター	

「芸術文化」部会

平成26年3月31日現在

氏名	所属団体等	備考
河内 厚郎	夙川学院短期大学教授 「関西文学」編集長 文化プロデューサー	部会長
磯尾 隆司	丹波彫刻会	
井上 和美	演劇塾「くろまめ」	
上田 秋則	丹波OB大学同窓会	
岸本 雅世	おさん茂兵衛DEたんば	
酒井 欣也	シューベルティアードたんばプロデューサー	
杉尾 吉弘	創作人の会「めんめ」	
前川 鈴代	丹波広報スタッフ・美たんばネット	

機能

丹波の森公苑は、「丹波の森構想」を推進するため、森（地域）づくりをはじめ、豊かな自然の中で、文化、スポーツ、レクリエーション活動が楽しめ、真の豊かさの実現に向けた「新しいライフスタイルの創造」と「参画と協働によるこころ豊かな美しい丹波づくり」をみんな（住民、事業者、行政）で推進する拠点として、住民の方々の多様なニーズに対応できる多彩な事業・取り組みを展開するとともに、誰もが使いやすく、親しみやすい施設として機能の充実を図っています。

■ 丹波の森公苑がめざすもの（役割・機能）

生活創造・地域づくりの広域拠点、相談・助言、情報収集・発信、学習機会提供・ネットワーク化支援
協働事業企画実施、活動支援機関の連携促進

1 研究員・アドバイザーなどが暮らしや活動を応援

■丹波の森研究所主任研究員	■森づくり活動アドバイザー
環境保全や人づくり、実践活動グループ等の取り組みに対し助言する等地域住民の調査研究活動を応援します。	親しめる森づくりや花いっぱい運動を支援し、緑豊かな丹波の森づくりを応援します。
■地域づくり総合コーディネーター	■展示・企画スタッフ
地域づくりの情報発信や相談、アドバイスなどを行い、様々な地域づくり活動を応援します。	展示会の企画やギャラリー等での展示の機会を提供するなど、住民の芸術文化活動を応援します。
■芸術村スタッフ	
芸術を愛する人たちの創作活動を支援し、芸術家と住民との交流を進めます。	

2 その他

- 会議室、ホール、多目的ルーム、アトリエ
- 展示ギャラリー、グループ活動コーナー、子ども室
- スポーツ施設（グラウンド、テニスコート）、里山、親水河川、芝生広場、駐車場

展示ギャラリーのご案内 (1階)

あなたの作品 展示してみませんか？

丹波の森公苑正面の玄関を入ると、左手の喫茶スペース手前に展示ギャラリーがあります。

このコーナーは絵画や写真などの発表スペースとして、無料で開放しています（営利目的のものを除く）。

広報などのサポートもいたしますので、ぜひご利用ください。

- 利用期間 搬入出を含む12日間以内（休園日を除く）
- お申込み・お問合せ 丹波の森公苑2階 文化振興部（0795-72-5170）まで

生活創造活動グループサポート制度のご案内

- ご利用特典 **【無料で利用できる施設と備品】**
グループ活動コーナー（2階）、展示ギャラリー、子供室、パンフレット台（活動情報紙配布用）、ココロン情報版（ポスター等掲示ボード）、情報ボックス（グループ間の連絡用）、展示ケース、印刷機（紙は持参すること）
【有料で利用できる備品】
コピー機（有料 1枚10円 紙代込み）
- 対象グループ 丹波地域に活動拠点を置き「消費生活」「芸術文化」「環境・資源」「健康・福祉」「家庭」「地域づくり」などの丹波地域ビジョン実現に向けて取り組んでいるグループです。
*政治・宗教活動・営利目的など、サポート制度の目的になじまないグループは除きます。
- 利用できる曜日及び時間
休園日を除く日の午前9時～午後10時（受付時間 午前9時～午後5時）
ただし、展示ギャラリーの利用は、午前9時～午後5時
（受付時間 午前9時～午後5時 利用の3日前までにお申込みください）
印刷機・コピー機の利用は、午前9時～午後5時
（受付時間 午前9時～午後4時30分）
- お申込み・お問合せ 丹波の森公苑（0795-72-2127）まで

楽しみましょう～森遊び～

- 里山散策 四季折々の自然にふれながら、自然観察、バードウォッチング、ハイキングが楽しめます。
- 里山創造活動（森遊び）
モデルの里山で「丹波の森公苑・森づくりスタッフ」や「丹波の森公苑・里山倶楽部」の活動拠点としてシイタケ栽培、炭焼き、樹名札づくりなど様々な活動を展開しています。
- お問い合わせ 丹波の森公苑1階 活動支援部 森づくり課（0795-72-5169）まで



沿革

(財) 兵庫丹波の森協会の設立

1 設立趣旨

丹波地域の自然環境を守り育て、緑を基軸とした「人と自然と文化」の調和した丹波の森づくりを推進するため、以下の事業を実施する組織として設立されました。

- 1 自然環境の保全及び緑化の推進に関する事業
- 2 自然とのふれあいに関する事業
- 3 新しい地域文化の創造及び育成に関する事業
- 4 丹波の森づくりの調査研究及び普及啓発に関する事業
- 5 県立丹波の森公苑の管理運営及びこれに関する事業の受託
- 6 県立ささやまの森公園の運営等に関する事業の受託
- 7 県立丹波年輪の里の運営等に関する事業の受託
- 8 その他目的達成のため必要な事業

2 沿革

- ・昭和63年11月16日 丹波の森構想を地域住民の総意で推進するための組織として「丹波の森協会（任意団体）」が発足
- ・平成2年2月1日 兵庫県知事から「財団法人 丹波の森協会（公益法人）」の設立を認可
- ・平成8年4月1日 県立丹波の森公苑の管理運営を受託
- ・平成13年10月1日 兵庫県からささやまの森公園の事業を受託
- ・平成18年4月1日 財団法人 兵庫丹波の森協会に名称を変更
- 同 兵庫県から丹波の森公苑の指定管理者に指定
- 同 篠山市からささやまの森公園（園地管理を除く）の管理運営を受託
- ・平成21年4月1日 兵庫県から丹波年輪の里の指定管理者に指定
- ・平成23年4月1日 兵庫県から丹波並木道中央公園の指定管理者に（財）兵庫県園芸・公園協会とともに指定
- ・平成24年3月26日 兵庫県指令文第3114号-1により公益財団法人として認定
- ・平成24年4月1日 公益財団法人兵庫丹波の森協会に名称変更
- 同 兵庫県から丹波の森公苑、丹波年輪の里及びささやまの森公園の指定管理者に指定

丹波の森公苑の設置

1 設置の趣旨

文化会館や生活科学センター、県民局で、それぞれ展開してきた文化や消費生活、地域づくりなどの活動を一体化し、機能を一層充実・発展させた生活創造センターの第1号として、また、県民が地域や世代を越えて、主体的に学習し、交流し、活動する全県的・基幹的野外CSR施設の第1号として設置された施設であり、各圏域の地域づくり活動の広域拠点として、身近な活動を支え、活動の進展を支援していくとともに、圏域全体で取り組むべき県民と行政の協働事業を企画・提案し、地域力や文化力豊かな地域づくりを推進していきます。

2 沿 革

- ・平成 8年 4月 1日 兵庫県立丹波の森公苑の設置及び管理に関する条例（平成8年兵庫県条例第6号）により、氷上郡柏原町柏原5600番地に設置
兵庫県立丹波の森公苑の管理運営を財団法人丹波の森協会に委託
- ・平成 8年 4月29日 県立丹波の森公苑開園
- ・平成 9年 7月 6日 多目的グラウンド、テニスコート及びクラブハウスの供用開始
- ・平成18年 4月 1日 財団法人兵庫丹波の森協会が丹波の森公苑の指定管理者となる
（平成18年度～平成20年度）
- ・平成20年 4月 1日 兵庫県立丹波の森公苑の設置及び管理に関する条例（平成8年兵庫県条例第6号）を廃止し、各生活創造センター及び拠点施設を兵庫県立生活創造センターの設置及び管理に関する条例（平成20年兵庫県条例第8号）により一本化
- ・平成21年 4月 1日 財団法人兵庫丹波の森協会が丹波の森公苑の指定管理者となる
（平成21年度～平成23年度）
- ・平成24年 4月 1日 公益財団法人兵庫丹波の森協会が丹波の森公苑の指定管理者となる
（平成24年度～平成26年度）

施設の概要

丹波の森公苑の概要

(1) 敷地面積 359,395.99㎡

(2) 建物面積 延5,953.74㎡

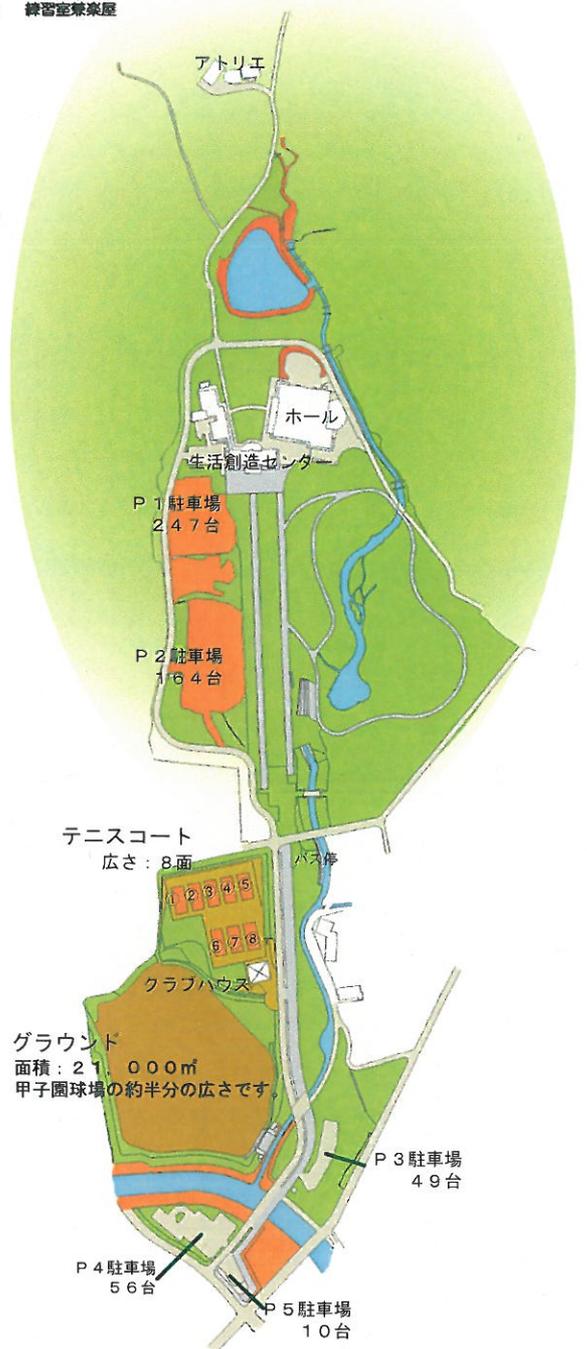
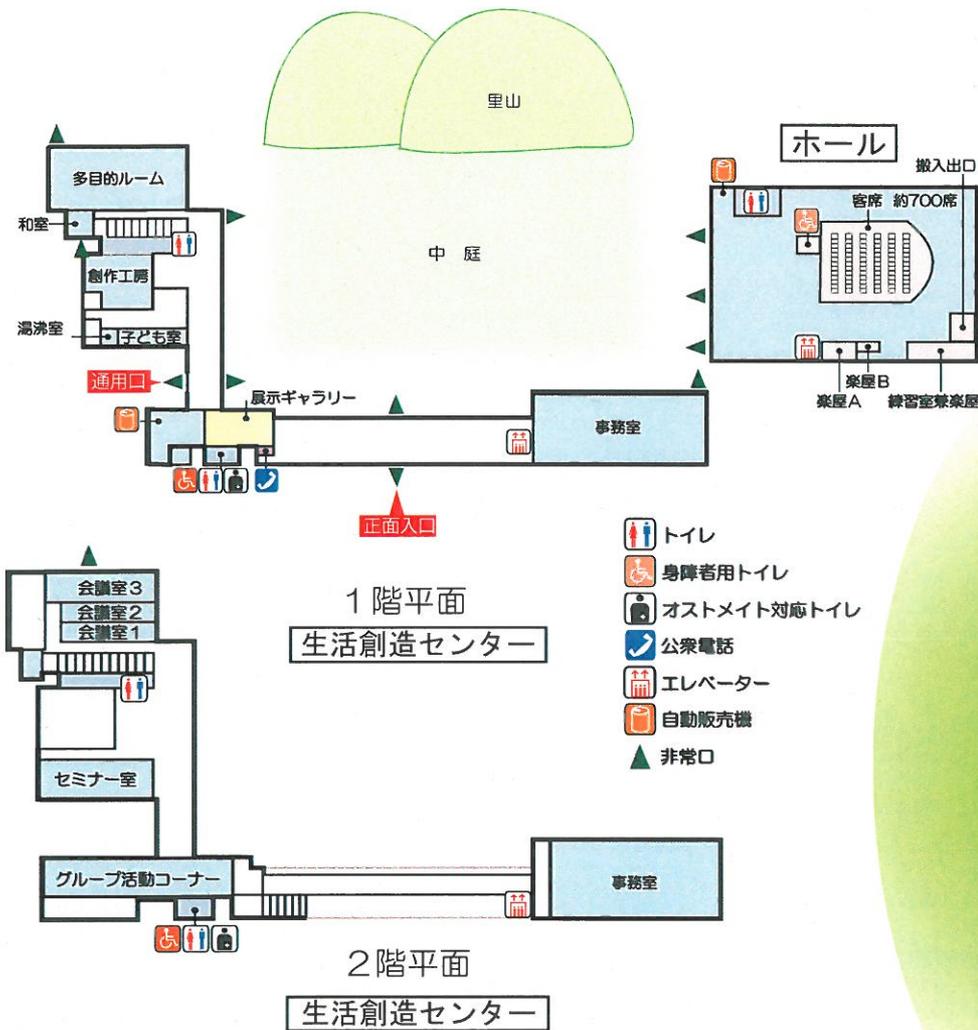
建物の内訳

名 称		建物面積 (㎡)	内 容
生活創造センター棟	管 理 情 報 棟	1,069.33	ライブラリー、インフォメーション、グループ活動コーナー、喫茶・軽食コーナー、事務室等
	研 修 創 作 棟	1,142.36	多目的ルーム（展示等）、創作工房、和室、セミナー室、会議室1、会議室2、会議室3等
	渡 り 廊 下	53.28	
	プ ロ パ ン 庫	5.16	
ホー ル 棟	ホ ー ル	2,996.26	ホール（固定席691席）、練習室兼楽屋、楽屋A、楽屋B等
小 計		5,266.39	
そ の 他	ア ト リ エ	210.28	絵画棟、彫刻棟
	ク ラ ブ ハ ウ ス	252.00	スポーツ施設内
	倉 庫 棟	225.07	倉庫（4）、車庫兼倉庫（2）
小 計		687.35	
合 計		5,953.74	

屋外施設

多 目 的 グ ラ ウ ン ド	21,000㎡
テ ニ ス コ ー ト	人工芝コート8面
里 山 、 散 策 路	490,000㎡（借地を含む）
そ の 他 の 施 設	主幹園路、親水河川、イベント広場、駐車場

施設案内図



利用者の推移

平成26年度の利用者数	
施設使用料対応入苑者数	93,752人
推計入苑者数(参考)	155,500人
計	≒249,200人

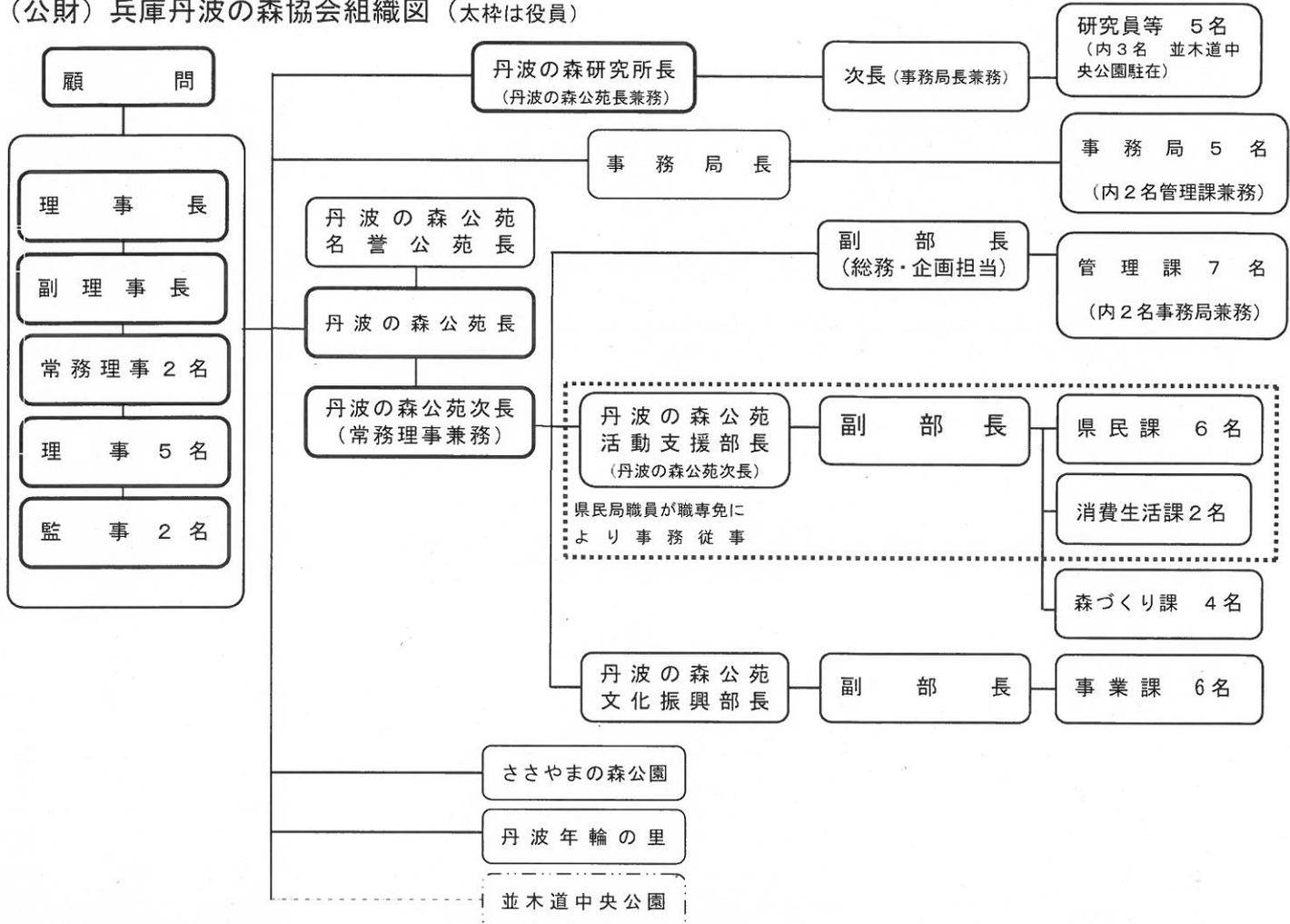
平成8年度から平成26年度までの累計
4,713,100人

組織と職員

平成27年3月31日

(1) 組織図

(公財) 兵庫丹波の森協会組織図 (太枠は役員)



(2) 職員数

(単位：人)

区分	事務職	小計	非常勤嘱託員等	小計	合計
丹波の森研究所			研究員 1 ★篠山群層ネイチャーミュージアム推進員 1	2	2
協会事務局	3	3	丹の里田舎暮らしワストップ相談員 1	1	4
丹波の森公苑	11 【6】	11 【6】	生活情報活動アドバイザー 1 森づくり活動アドバイザー 2 芸術村スタッフ 1 展示・企画スタッフ 1 宿日直代行員 3 丹波県民局嘱託員 【2】 丹波青少年本部嘱託員 【4】	9 【6】	20 【12】

- 丹波の森公苑名誉公苑長、丹波の森公苑長及び同次長は役員等が兼務
- 丹波の森研究所長は丹波の森公苑長が、丹波の森研究所次長は事務局長が兼務
- 事務職欄の【 】書きは丹波県民局職員で外数
- 非常勤嘱託員等欄の【 】書きは丹波県民局又は丹波青少年本部職員で外数
- ★印は、緊急雇用就業機会創出事業職員

(3) 職員配置

〔事務局〕

事務局長	堀毛 宏章
事務局総務課長	(久下副部長兼務)
事務嘱託員	大西 和之
事務嘱託員	荻野 朋子
主査	(岡井主査兼務)
主査	(芦田主査兼務)

丹波の森研究所

丹波の森研究所長	(中瀬公苑長兼務)
丹波の森研究所次長	(堀毛事務局長兼務)
主任研究員	門上 保雄
★篠山層群ネイチャーミュージアム推進員	藤田 勝彦
地域活動コーディネーター	塩山沙弥香
地域活動コーディネーター	片平 深雪
事務嘱託員	時本 美重

〔丹波の森公苑〕

名誉公苑長	(河合顧問兼務)
公苑長	(中瀬理事兼務)
次長	(雀部常務理事兼務)
活動支援部長	(雀部次長兼務)
文化振興部長	藤本 圭悟
副部長(総務企画担当)	久下 亮介
活動支援部副部長	栗原 勝利
文化振興部副部長	福田 秀樹

総務企画担当 管理課

課長	(久下副部長兼務)
主査	岡井 薫
主査	芦田由紀子
職員	(大西事務嘱託員兼務)
職員	(荻野事務嘱託員兼務)
宿日直代行員	吉田 正二
宿日直代行員	牧 和彦
宿日直代行員	石井 和義

活動支援部 県民課

課長	藤原 義信
青少年指導専門員	尾上 豊
課長補佐	谷口 正洋
職員	野田 麻理奈
丹の里田舎暮らしワストップ相談員	近藤 康男

消費生活課

課長補佐	林 美穂
生活情報活動アドバイザー	西山 和

森づくり課

課長	和田 成史
森づくり活動専門員	荻野 茂
森づくり活動アドバイザー	松原 泰夫
森づくり活動アドバイザー	角谷 慶治

文化振興部 事業課

課長	(福田副部長兼務)
主任文化専門員	安井 健二
文化専門員	水野 是清
文化専門員	山本 雅裕
森づくり活動専門員(文化担当)	金井 照市
展示・企画スタッフ	吉見 恵
芸術村スタッフ	澤野 知佳

〔丹波の森公苑駐在〕

青少年愛護活動推進員	足立 啓一
地域協働推進事務嘱託員	日下 照子
地域活動コーディネーター	赤尾 実紗
こうのとり出会いコーディネーター	足立志洋子
縁結びサポーター	由良久美子
縁結びサポーター	北村久美子

★印は、緊急雇用機会創出事業職員

県立丹波年輪の里

- ・ 事業一覧
- ・ 活動・施設利用一覧
- ・ 運営協議会の開催状況
- ・ 運営協議会運営委員名簿
- ・ 沿革
- ・ 施設の概要
- ・ 組織と職員

講座・事業一覧

県立丹波年輪の里

2014年に実施した丹波年輪の里の講座は次表のとおりです。

1. 工作事業活動

講座名	実施日	内 容	参加者(名)
(1) 木工指導員による工作教室			
① 1年を通して開催する教室			
木彫り教室(専科)Ⅰ	通年24回	ブローチ、レリーフ、人形、ペンダント等自由課題	延309
木彫り教室(中級)Ⅱ	通年24回	同 上	延305
②その都度募集して実施する教室			
刃研ぎ塾 6回開催	5月 3日	刃物の研ぎ方を学ぶ	13
	7月 5日		9
	9月 6日		6
	11月 1日		12
	1月10日		12
	3月 7日		7
暮らしをつくる木工教室	6月 1日	家庭内の食器道具、スプーン、箸 ベビー食器などを製作	10
	6月22日		5
	10月12日		10
GW親子でつくる 木のおもちゃ	5月 4日	仲良しロボット ・メリーゴーランド	30
	5月 5日		28
木工基礎講座 第5期生 第期生 木工講座(中級)	4月~6月	レターラック、スツール製作	10
	1月~3月	同	10
	10月~11月	三段小引出し	10
夏休み親子工作教室	7月26日	親子でつくりようプロペラ飛行機	8
	8月23日	作ろう!カラクリ水族館	7
木工クラブ	23回	趣味で集まったグループに工作指導を行った	延176
(2) 木工以外のものづくり等を楽しむ教室			
親子で絵本を楽しもう	8月 3日	絵本読み、ペーパークラフトを楽しむ	8
クリスマスリース教室	12月7日	自然の植物の蔓や松ぼっくり、葉っぱなどを使ってクリスマスリースを親子でつくる。	26
丹波年輪の里友の会 *入会金1000円 *年会費2000円	通 年	会員には24回の利用特典と、毎月「友の会おしらせ」等情報の提供、刃研ぎ塾、現地研修会などの参加を通して施設利用の促進と技術の向上と相互の交流を図る。	1, 167
計			2, 178

2. 競技大会等

事業名	実施日	内 容	参加者数(名)
つくって飛ばそう「竹とんぼ大会」	8月24日	手づくりの竹とんぼで①滞空時間②飛ぶ距離、③飛ぶ高さの3種目を競う。	22
コパ・カイバラ2014 少年サッカー大会	7月26日 27日	地元と大阪・県内チームとの交流大会	400
【グラウンドゴルフ】			
丹波年輪の里杯グラウンドゴルフ大会	6月3日	通常年輪の里でグラウンドゴルフを楽しんでいる者による大会	122
	9月9日		171
	12月3日		189
	3月18日		185
グラウンドゴルフ事業	通年平日	グラウンドゴルフを楽しむ	1,285
計			2,374

3. サークル教室活動

講座名	実施日	内 容
スーパー竹とんぼ教室	毎月第4土曜 10:00~16:00	国際竹とんぼ協会兵庫本部の会員が、お子さんから大人まで指導。
レザークラフト教室	毎月第2日曜 10:00~16:00	レザークラフト第一人者、佐藤健さんの教室。継続コースと1日のみの体験コースあり。
木彫サークル	毎月第3土曜 10:00~16:00	木彫り大好きが集いの場。
バードカービング教室	毎月第1・3土曜 10:00~16:00	木彫りの野鳥を作ります。
絵画教室 学美隊	毎月第2・4土曜 小学生 9:30~11:30 中・高校生・一般 13:00~16:30	子供は主に鉛筆、色鉛筆、クレヨン、水彩、墨汁、ポスターカラーでの絵画指導です。大人は水彩画が中心。
絵画サークル	毎月第1・3木曜 10:00~16:00	絵を描くことが大好きな仲間のサークル
日本画教室	毎月第1・2・4 火曜 13:30~16:30	水彩画・はがき絵から日本画まで初心者から。
楽描会【絵画】	毎月第2金曜 13:30~16:30	絵を描くことが好きな仲間たちが集まり、絵を描いている。

4. 展示・イベント事業

事業名	実施日	内 容	参加者数(名)
【ウッドクラフト展】			
第27回丹波の森 ウッドクラフト展 (一般部門)	9月21日~ 10月5日	「遊び、戯れ、木のぬくもり」をテーマに、全国公募し、審査、優秀作を表彰、入賞作品・出展作品すべて展示。	見学者 3,526
同 上 (ジュニア部門)	10月26日~ 11月9日	県下を中心に全国の高校生以下の生徒作品を公募、審査、優秀作を表彰し、応募全作品を展示した。	見学者 762
丹波の森ウッドクラフト展 歴代グランプリ作品展示	通 年	丹波の森ウッドクラフト展の歴代のグランプリ作品を展示紹介。	
【木に関する展示】			
木 木 市 (もくもくいち)	5月17日	丹波の木材製材関係者の協力のもと、県民を対象に木材、端材などの展示販売	2,000
	11月22日		1,800

木材利用啓発展示	通 年	県民に木材利用を啓発するため、分かりやすい工夫をしてパネルを展示	
身近な木製品展示	通 年	・木のある暮らしに欠かせない木工・木工品の展示 ・県産木材玩具（ヒノキの積み木）の展示と遊びコーナーの設置	
木のなんでも市・木珠あそび	通 年	木の普及振興事業として、丹波の木材製材関係の業者の協力のもと、県民を対象に木材、端材などの展示販売。	
【文化関連・その他の展示】			
アトリエ展 私のクラフト作品展 水彩画 パードカビン展	4月29日～ 5月6日	教室生徒の作品を展示。	作品72点
第11回たんばはがき絵展	2月7日～22日	県下及び京都丹波地域に、はがきサイズ絵の作品を公募と作品展示。	出展138点 見学437人
座っ展 一丹波でうまれた木の椅子ー	4月29日 ～5月6日	自然豊かな丹波の地で活躍する木工家のPRや、「木工の里丹波」の周知と活性化を促進する。	出展椅子31脚 見学者1,419人
年輪の里フリーマーケット	5月5日・6日	フリマ出店者を募集、日用雑貨、衣類等のリサイクル市を開催。	出店60件
第3回木づくり手づくり市	5月3日・4日	丹波地域在住の木工作家の作品展示と販売	出展者43件
アート・クラフトフェスティバル in たんば2014	10月4日・5日	全国のアートやクラフトに取り組む人たちの自由な作品を苑内芝生広場で展示をおこない、地域をはじめ来苑者との交流を図った。	入場者 13,500人 出展180件

5. 施設案内

走る県民教室等を活用して施設を見学に来られた団体等は次表のとおりです。

地域	来苑日	工作利用	施設PR	参加者数(名)	備 考
但馬 豊岡市 伊佐部落こども会	4/20			69	
豊岡市 福住子供育成会	5/3			50	
相生市山手2丁目子供会	7/27			50	
西宮ラグビー団	8/15	○		60	
田中少年野球部	8/24	○		58	
豊岡市五荘クラブ	9/28			50	
笑和会(加古川市)	10/16			40	
ミニディ(神戸市)	10/22			25	
阪神シニアカレッジOB12歩会	10/28			25	
放送大学尼崎友の会(ドリーム観光)	11/20	○		35	
ひよどり台エコタウンクラブ	12/5			40	
松尾ベースボールクラブ	12/14			40	
NPOシニア自然大学校	1/17			28	
れきたん14	3/27			85	
計	団体14組	3	14	655名	

活動・施設利用一覧

県立丹波年輪の里

月 日	主 な 事 項	会 場
平成26年4月		
1	日本画教室	研修室A
2	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室B
5	バードカービング	アトリエ棟
6	A・C・F・T	会議室
8	木工クラブ	工作室B
8	日本画講座	研修室A
9	工作機械安全講習	工作室
9	木彫り教室Ⅱ（自由・課題）	工作室B
11	木工基礎講座（5期生）	工作室B
11	楽描会	アトリエ棟
12	スーパー竹とんぼ	アトリエ棟
12	絵画教室 学美隊	研修室B
16	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室B
17	丹波の森菊友会	アトリエ棟
18	木工基礎講座（5期生）	工作室B
19	木彫サークル	アトリエ棟
19	バードカービング	アトリエ棟
20	A・C・F・T	会議室
22	木工クラブ	工作室B
22	日本画クラブ	研修室A
23	木彫り教室Ⅱ（自由・課題）	工作室B
25	木工基礎講座（5期生）	工作室B
26	絵画教室 学美隊	研修室B
4/29~5/6	GW フェスタアトリ作品展他	木の館ホール他
30	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室B
5月		
2	木工基礎講座（5期生）	工作室B
3	刃研ぎ塾	工作室B
4~5	親子で作ろう木のおもちゃづくり	工作室B
5~6	年輪の里フリーマーケット	苑内 一けやき通り一
3~4	第3回「木づくり手づくり市」	芝生広場
4~5	親子でつくる 木のおもちゃづくり 木工教室	工作室B
8	日日道具教室	工作室B
9	木工基礎講座（5期生）	工作室B
9	楽描会	アトリエ棟
10	絵画教室学美隊	研修室B
11	A・C・F・T	会議室
13	木工クラブ	工作室B
13	日本画講座	研修室A

14	工作機械安全講習	工作室
14	木彫り教室Ⅱ（自由・課題）	工作室B
15	日日道具教室	工作室B
16	木工基礎講座（5期生）	工作室B
17	木木市	木の館ホール・玄関前広場
17	バードカービング	アトリエ棟
17	木彫サークル	アトリエ棟
20	日本画講座	研修室A
21	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室B
22	日日道具教室	工作室B
23	木工基礎講座（5期生）	工作室B
24	絵画教室 学美隊	研修室B
24	スーパー竹とんぼ	アトリエ棟
27	日本画講座	研究室A
29	日日道具教室	工作室A
30	木工基礎講座（5期生）	工作室B
6月		
1	日日道具教室	工作室B
1	A・C・F・T	会議室
3	木工クラブ	工作室B
3	Gゴルフ大会	芝生広場
3	日本画講座	研修室A
4	木彫り教室Ⅰ	工作室B
5	絵画サークル	アトリエ棟
6	木工基礎講座（5期生）	工作室B
7	バードカービング	アトリエ棟
7	絵画教室 学美隊	研修室B
8	暮らしをつくる木工教室	工作室B
10	日本画講座	研修室A
11	木彫り教室Ⅱ（自由・課題）	工作室B
11	工作機械安全点検	工作室
13	木工基礎講座（5期生）	工作室B
13	楽描会	アトリエ棟
15	日日道具教室	工作室B
17	木工クラブ	工作室B
18	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室B
19	絵画サークル	アトリエ棟
21	木彫サークル	アトリエ棟
21	バードカービング	アトリエ棟
21	絵画教室 学美隊	研修室B
22	暮らしをつくる木工教室	工作室B
24	日本画教室	研修室A
25	木彫り教室Ⅱ（自由・課題）	工作室B
26	丹波の森菊友会	アトリエ棟
28	スーパー竹とんぼ	アトリエ棟
29	日日道具教室	工作室B

7月

1	日本画講座	研修室 A
2	木彫り教室	工作室 B
3	絵画サークル	アトリエ棟
5	刃研ぎ塾	工作室 B
5	A・C・F・T	会議室
5	バードカビング	アトリエ棟
8	日本画講座	研修室 A
9	工作機械安全点検	工作室
9	木彫り教室Ⅱ (自由・課題)	工作室 B
11	木工クラブ	工作室 B
11	楽描会	アトリエ棟
12	絵画教室 学美会	研修室 B
15	日本画講座	研修室 A
16	木彫り教室Ⅰ (自由・課題)	工作室 B
17	絵画サークル	アトリエ棟
17	丹波の森菊友会	アトリエ棟
19	木彫サークル	アトリエ棟
19	バードカビング	アトリエ棟
23	木彫り教室Ⅱ (自由・課題)	工作室 B
25	木工クラブ	工作室 B
26	夏休み工作教室	工作室 B
26	スーパー竹とんぼ	アトリエ棟
26	絵画教室 学美隊	アトリエ棟
26~27	コパカイバラ	イベント広場

8月

2	バードカビング	アトリエ棟
3	みんなで絵本を楽しもう	研修室 A
5	日本画教室	研修室 A
6	木彫り教室Ⅰ (自由・課題)	工作室 B
7	絵画サークル	アトリエ棟
8	木工クラブ	工作室 B
8	楽描会	アトリエ棟
9	絵画教室 学美隊	研修室 B
13	木彫り教室Ⅱ (自由・課題)	工作室 B
16	木彫サークル	工作室 B
16	バードカビング	アトリエ棟
19	日本画教室	研修室 A
20	木彫り教室Ⅰ (自由・課題)	工作室 B
20~26	絵画教室学美隊作品展示	木の館ホール
21	絵画サークル	アトリエ棟
22	木工クラブ	工作室 B
23	絵画教室 学美隊	研修室 B
23	夏休み工作教室	工作室 B
23	スーパー竹とんぼ	アトリエ棟
24	竹とんぼ大会	芝生広場
26	日本画教室	研修室 A
27	木彫り教室Ⅱ (自由・課題)	工作室 B

9月

2	日本画教室	研修室A
3	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室B
4	絵画サークル	アトリエ棟
6	バードカービング教室	アトリエ棟
6	刃研ぎ塾	工作室B
9	日本画教室	研修室B
9	グランドゴルフ大会	芝生広場
10	工作機械安全点検	工作室
10	木彫り教室Ⅱ（自由・課題）	工作室B
12	楽描会	アトリエ棟
12	木エクラブ	工作室B
13	日日道具教室	工作室B
13	絵画教室 学美隊	研修室B
17	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室B
18	絵画サークル	アトリエ棟
18	木育セミナー	研修室A
18	丹波の森菊有会	アトリエ棟
20	バードカービング	アトリエ棟
20	木彫サークル	アトリエ棟
20	日日道具教室	工作室B
9/21~10/5	丹波の森ウッドクラフト展	木の館ホール
24	木彫り教室Ⅱ（自由・課題）	工作室B
26	木エクラブ	工作室B
27	日日道具教室	工作室B
27	スーパー竹とんぼ	アトリエ棟
27	絵画教室学美隊	研修室B
30	日本画講座	研修室A

10月

1	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室B
2	絵画サークル	アトリエ棟
4	バードカービング教室	アトリエ棟
4~5	ACFT	木の館ホール
7	日本画講座	研修室A
8	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室B
8	工作機械安全講習	工作室
9	丹波の森菊友会	アトリエ棟
10	木工講座（中級）	工作室B
10	楽描会	アトリエ棟
11	絵画教室 学美隊	研修室B
12	暮らしをつくる木工教室	工作室B
13	木エクラブ	工作室B
15	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室B
16	絵画サークル	アトリエ棟
17	木工講座（中級）	工作室B
18	木彫サークル	工作室B
18	バードカービング	アトリエ棟
19	暮らしをつくる木工教室	工作室B

21	日本画講座	研修室 A
22	木彫り教室Ⅱ	工作室 B
24	木工講座（中級）	工作室 B
25	絵画教室 学美隊	研修室 B
25	スーパー竹とんぼ	アトリエ棟
26	暮らしをつくる木工教室	工作室 B
28	日本画講座	研修室 A
29	木エクラブ	工作室 B
31	木工講座（中級）	工作室 B
11月		
1	刃研ぎ塾	工作室 B
1	バードカービング	アトリエ棟
2	暮らしをつくる木工教室	工作室 B
5	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室 B
6	絵画サークル	アトリエ棟
7	木工講座（中級）	工作室 B
7	日本画講座	研修室 A
8	絵画教室 学美隊	研修室 B
9	暮らしをつくる木工教室	工作室 B
11	木エクラブ	工作室 B
11	日本画講座	研修室 A
12	木彫り教室Ⅱ（自由・課題）	工作室 B
12	工作機械安全点検	工作室
14	楽描会	アトリエ棟
14	木工講座（中級）	工作室 B
15	木彫サークル	工作室 B
15	バードカービング	アトリエ棟
18	日本画講座	研修室 A
19	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室 B
21	木工講座（中級）	工作室 B
22	木木市	木の館
22	絵画教室 学美隊	研修室 B
22	スーパー竹とんぼ	アトリエ棟
23	大和杯	イベント広場
24	木エクラブ	工作室 B
26	木彫り教室Ⅱ	工作室 B
12月		
2	グラウンドゴルフ大会	芝生広場
2	木エクラブ	工作室 B
2	日本画教室	研修室 A
3	D I Yセミナー	研修室 A
3	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室 B
4	絵画サークル	アトリエ棟
5	素材査教室	工作室 B
6	バードカービング	アトリエ棟
7	日日道具教室	工作室 B
7	クリスマスリース作り教室	研修室 A
9	日本画教室	研修室 A

10	工作機械安全点検	工作室
10	木彫り教室Ⅱ（自由・課題）	工作室B
12	素材空教室	工作室B
13	絵画教室 学美隊	研修室B
14	日日道具教室	工作室B
16	木工クラブ	工作室B
16	日本画講座	研修室A
17	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室B
17	楽描会	アトリエ棟
20	バードカビンク教室	アトリエ棟
20	木彫サークル	アトリエ棟
21	日日道具教室	工作室B
24	木彫り教室Ⅱ（自由・課題）	工作室B
26	素材空教室	工作室B
27	絵画教室 学美隊	研修室B
1月		
6	日本画教室	研修室A
7	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室B
8	日日道具教室	工作室B
9	楽描会	アトリエ棟
10	刃研ぎ塾	工作室B
10	バードカビンク教室	アトリエ棟
11	木工基礎講座(6期)	工作室B
14	工作機械安全点検	工作室
14	木彫り教室Ⅱ(自由・課題)	工作室B
16	木工クラブ	工作室B
17	バードカビンク教室	アトリエ棟
17	木彫サークル	アトリエ棟
18	木工基礎講座(6期)	工作室B
21	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室B
22	日日道具教室	工作室B
24	絵画教室 学美隊	研修室B
24	スーパー竹とんぼ	アトリエ棟
25	木工基礎講座（6期生）	工作室B
27	日本画教室	研修室A
28	木彫り教室Ⅱ（自由・課題）	工作室B
29	日日道具教室	工作室B
29	絵画サークル	アトリエ棟
30	木工クラブ	工作室B
2月		
1	木工基礎講座（6期生）	工作室B
3	日本画教室	研修室A
4	木彫り教室Ⅰ（自由・課題）	工作室B
5	日日道具教室	工作室B
5	絵画サークル	アトリエ棟
7	バードカビンク教室	アトリエ棟
8	木工基礎講座（6期生）	工作室B
11	工作機械安全点検	工作室

11	木彫り教室Ⅱ(自由・課題)	工作室B
12	日日道具教室	工作室B
13	楽描会(絵画教室)	アトリエ棟
14	絵画教室 学美隊	研修室B
15	木工基礎講座(6期生)	工作室B
17	日本画教室	研修室A
18	木彫り教室Ⅰ(自由・課題)	工作室B
19	日日道具教室	工作室B
19	絵画サークル	アトリエ棟
21	木彫サークル	アトリエ棟
21	バードカビング教室	アトリエ棟
22	木工基礎講座(6期生)	工作室B
25	木彫り教室Ⅱ(自由・課題)	工作室B
26	日日道具教室	工作室B
28	スーパー竹とんぼ	アトリエ棟
28	絵画教室 学美隊	研修室B

3月

1	木工基礎講座(6期生)	工作室B
3	日本画教室	研修室A
4	木彫り教室Ⅰ(自由・課題)	工作室B
5	日日道具教室	工作室B
5	絵画サークル	アトリエ棟
6	暮らしをつくる木工教室	工作室B
7	刃研ぎ塾	工作室B
7	バードカビング教室	アトリエ棟
8	木工基礎講座(6期生)	工作室B
10	木工クラブ	工作室B
10	サークル遊(絵画教室)	アトリエ棟
11	工作機械安全点検	工作室
11	木彫り教室Ⅱ(自由・課題)	工作室B
13	暮らしをつくる木工教室	工作室B
13	楽描会(絵画教室)	アトリエ棟
14	絵画教室 学美隊	研修室B
15	木工基礎講座(6期生)	工作室B
17	日本画教室	研修室A
18	木彫り教室Ⅰ(自由・課題)	工作室B
19	絵画サークル	アトリエ棟
20	暮らしをつくる木工教室	工作室B
21	木彫サークル	アトリエ棟
21	バードカビング教室	アトリエ棟
24	木工クラブ	工作室B
25	木彫り教室Ⅱ(自由・課題)	工作室B
28	絵画教室 学美隊	研修室B
28	スーパー竹とんぼ	アトリエ棟

丹波年輪の里運営協議会の開催状況

運営協議会の開催状況

区 分	開 催 日	開 催 地	出席者数	協 議 事 項
第 1 回	平成27年 3月10日	柏原町柏原 丹波年輪の 里	委員 13名	・平成26年度事業の実施状況及び27年度の事業 計画について

丹波年輪の里運営協議会運営委員及び関係者名簿

平成27年3月10日現在

	氏 名	職 名	
1. 運営委員 (敬称略)			
会長	中 瀬 勲	丹波の森公苑 公苑長	
会長代理	辻 重五郎	丹波市長	
委員	荻 大 陸	成美大学教授	
委員	藤 原 一	丹波県民局長	
委員	北 山 芳 明	連合兵庫丹波地域協議会事務局長	
委員	足 立 光 敏	丹波市木材林産協同組合理事長	
委員	高 見 豊	(有) ウッドワーク丹波顧問	
委員	大 木 玲 子	丹波市商工会事務局長	
委員	柳 川 拓 三	丹波市観光協会会長	
委員	大久保 徹	神戸新聞社 丹波総局長	
委員	小 田 繁 雄	丹波市教育長	
委員	藤 原 泰 志	丹波市生涯学習センター 所長	
委員	小 森 真 一	ひょうごCSRクラブ丹波支部長	
委員	井 口 剛	ささやまの森公園長兼事務局長	
2. 関係者			
	政 辻 孝 克	兵庫県産業労働部労政福祉課長	
	築 山 佳 永	兵庫県農政環境部林務課長	
3. (公財) 兵庫丹波の森協会 丹波年輪の里			
	森 田 学	(公財) 兵庫丹波の森協会常務理事	
	足 立 宏 司	丹波年輪の里館長	
	山 本 勇 二	副部長兼管理課長	
	藤 原 一 三	林産指導課専門員	

沿革

県立丹波年輪の里の設置

1 設置目的

木とのふれあいの中で、勤労青少年の文化活動、スポーツ活動およびレクリエーション活動を促進し、あわせて勤労者をはじめ広く県民に憩いの広場を提供するとともに、林産振興に寄与することを目的とする。

2 沿革

昭和63年	4月	丹波年輪の里竣工式典を挙行
	4月	常陸宮ご夫妻ご来苑
	4月	ホロンピア'88「北摂丹波の祭典」のイベントとして *「21世紀をになう青少年祭」(4/17~11/6)を開催
	4月	ウイーン市公園局長パウエル・シーラー氏来苑
	8月	入苑者10万人達成
	10月	「第1回全国ウッドクラフト公募展」開催 *第3回国民文化祭ひょうご'88の事業として開催し、以後、現在まで毎年開催
平成 元年	10月	旧ソ連ハバロフスク地方友好代表団来苑 ・「子供娯楽園」を寄贈
	12月	「子供娯楽園」完成
平成 2年	8月	子どもクラフトデーの開催
平成 3年	10月	旧ソ連ハバロフスク地方友好代表団来苑
平成 4年	3月	ソーラー時計完成
	5月	開苑5周年記念 ツインツリーの植樹(クロガネモチ)
	9月	「第1回クラフト フェスティバル IN たんば'92」開催 ・平成7年「アート・クラフトフェスティバル IN たんば」に改称 ・現在も継続して開催
	10月	入苑者100万人を突破
平成 5年	4月	アトリエ102-3展
平成 5年	11月	森林文化祭国民会議等参加者来苑 ・ウイーン13区 ハイイツ・ゲルトバツハ区長ほか20名
平成 6年	3月	全国竹とんぼ競技大会 in たんば
平成 7年	2月	阪神・淡路大震災被災者支援「竹とんぼ教室」開催 (開催場所:神戸市灘区・西宮市・伊丹市・宝塚市)
平成 8年	8月	全国産直住宅展
平成 9年	5月	入苑者200万人を突破
	10月	開苑10周年記念 第10回全国ウッドクラフト公募展開催 ・同 記念巡回展開催 11月東京会場、12月神戸会場、1月愛知春日井会場、 1月丹波の森公苑
平成10年	5月	第1回木木市(もくもくいち)開催
平成11年	7月	第1回コパ・カイバラ少年サッカー大会開催
平成11年	11月	ひょうご勤労者Vネット丹波コーディネートセンター設置(事務所) ・平成14年3月閉鎖
平成12年	6月	CSR 丹波支部事務所再設置
平成13年	3月	ざいもくやさんのフェスティバル開催
平成13年	8月	入苑者300万人を突破
平成14年	4月	開苑15周年・春のフェスティバル開催

- 平成15年 8月 第10回記念 竹とんぼ競技大会開催
- 平成16年 7月 イベント広場照明設備の改修
- 平成17年 3月 「子ども娯楽園」の解体撤去
- 平成17年 4月 「ハバロフスクの館」開館（アトリエB棟改修）
- 平成18年 4月 芝生広場 グラウンドゴルフ開業（水、木、金曜の平日のみ）
- 18年11月 第1回丹波年輪の里杯グラウンドゴルフ大会開催
- 平成19年12月 丹波の森ウッドクラフト展第20回を記念
特別展 「恐竜の世界（集まれ丹波恐竜）」開催
- 平成21年 4月 指定管理者（財）兵庫丹波の森協会に移管
- 平成22年10月 木育講演会を開催
- 平成23年 5月 ゴールデンウィークの5月5日に、丹波で活躍している木工作家に
協力いただき、第1回「丹波木づくり手づくり市」を開催
- 平成24年 4月 指定管理者(財)丹波の森協会は、公益財団法人に変更し、24年度から3年間の
指定管理者となる。
- 平成24年 4月 第1回 座っ展—丹波でうまれた木の椅子— を開催(4/29~5/6)
- 平成24年 5月 第1回 大丹波木づくり市手づくり市開催
- 平成25年 4月28日~5月6日ゴールデンウィークフェスタ開催
第2回 座っ展—丹波でうまれた木の椅子— 同時開催
- 平成25年 9月 第25回記念 年輪の里杯グラウンドゴルフ大会開催
- 平成26年 2月 第10回たんばはがき絵展開催
- 平成26年4月29日~5月6日ゴールデンウィークフェスタ開催
第3回 座っ展—丹波でうまれた木の椅子— 同時開催
- 平成26年5月3日・4日
第3回木づくり手づくり市開催
- 平成27年 3月 大改修整備工事実施
主な工事内容 クラフト館外壁大壁に改修、照明LED化、空調設備更新
工作機械自動鉋盤、手押し鉋盤更新、木の館消防非常用ポンプ更新、
レストラン棟前池整備

施設の概要

県立丹波年輪の里の概要

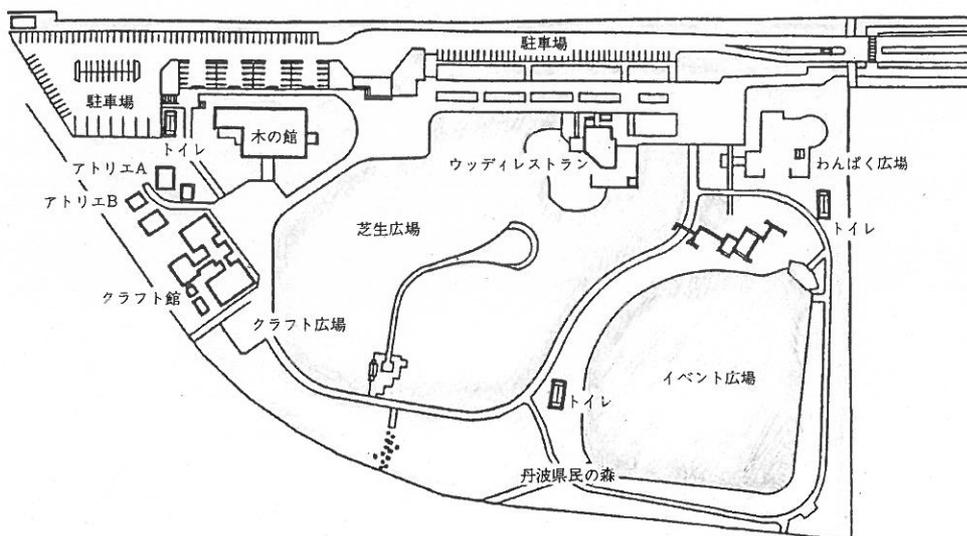
(1) 建物の内訳

名 称	建築面積 (㎡)	内 容
クラフト館	524.88	工作室A・工作室B・木工機械室・研修室B・図書室・休養室・館長室・業務課・受付
木の館	654.48	研修室A・会議室・多目的ホール・図書資料室・総務課・林産指導課事務室・相談室・倉庫
アトリエA	1棟 64.80	2棟 2階建 1階 洋室32㎡・16㎡ 2階 和室20㎡
アトリエB		
ハバロフスクの館	38.88	ロシア・ハバロフスク州紹介の展示 1階 展示室 24㎡・12㎡ 2階 展示室 9㎡
CSR事務所	38.88	CSR 丹波支部 事務室
レストラン	219.51	約60席 ・営業は業者：喫茶軽食10時～18時

(2) 屋外施設

イベント広場	夜間照明設備（照明度平均200ルクス）約80m×約80m
クラフト広場	屋外作業用工作台4台
わんぱく広場	砂場約20㎡、芝生広場、休憩棟1棟、空中回廊・すべり台等
芝生広場	凡そ10000㎡の芝生広場とその中央に小川と修景池がある。
丹波県民の森	丹波地域旧10町の町木（松、ケヤキ、栗、クヌギ、コナラ）などを植栽した森。
駐車場	大型バス7台・普通車135台・身障用5台

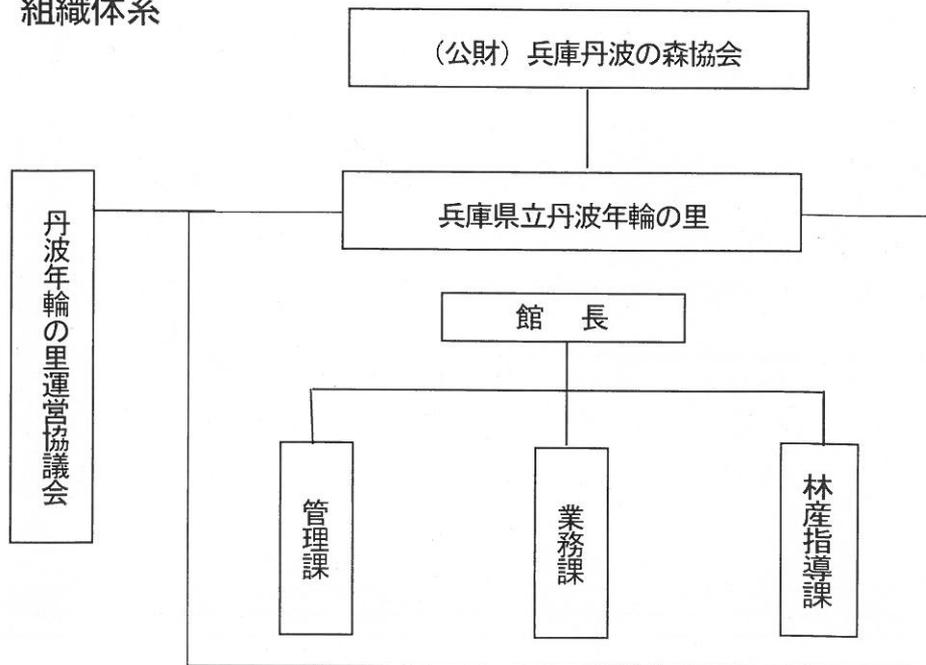
「丹波年輪の里」クラフト創造遊苑



組織と職員

県立丹波年輪の里

(1) 組織体系



(平成27年3月1日現在)

(2) 職員

役 職	氏 名
館 長	足 立 宏 司
副部長兼管理課長	山 本 勇 二
管理課職員	春 野 秀 典
管理課(企画担当)	足 立 文 代 安 達 春 奈
管理課(経理担当)	高 階 正 美
業務課長	館長兼務
課長補佐	東 浦 誠
業務課木工指導員	大 橋 力
同上	山 本 草 子
同上	西 禎 恒
業務課(受付担当)	芦 田 倫 子
同上	大 槻 真 実
林産指導課課長	館長兼務
林産指導専門員	藤 原 一 三
林産指導員	富 永 庸 一

県立ささやまの森公園

- ・ 活動・施設利用一覧
- ・ 運営協議会の開催状況
- ・ 運営協議会運営委員名簿
- ・ 機能
- ・ 沿革
- ・ 施設の概要
- ・ 組織と職員

活動・施設利用一覧

県立ささやまの森公園

平成26年4月1日～平成27年3月31日

月 日	主 な 事 項	利用人数	会 場
平成26年4月			
3日	スタッフ活動「ホンシメジ栽培」	6	ささやまの森公園
13日	プログラム「春の里山まつり」	1132	ささやまの森公園
15日	小野市歴史を知る会 来園 ～園内散策～	78	ささやまの森公園
	篠山東ディサービスセンター 来園 ～園内散策～	25	ささやまの森公園
16日	篠山東ディサービスセンター 来園 ～園内散策～	20	ささやまの森公園
	スタッフ活動「草木染め同好会」	2	ささやまの森公園
	スタッフ活動「自然再発見の会」	2	ささやまの森公園
17日	篠山産業高等学校 丹南校 ～こんにやく作り～	19	篠山産業高等学校 丹南校
	篠山東ディサービスセンター 来園 ～園内散策～	20	ささやまの森公園
	スタッフ活動「マツタケ施業」	4	ささやまの森公園
18日	篠山東ディサービスセンター 来園 ～園内散策～	20	ささやまの森公園
20日	プログラム「稲作体験 第1回 隠し田を耕そう」	22	ささやまの森公園
	プログラム「草木染教室～玉ねぎの皮で染める～」	14	ささやまの森公園
	活動スタッフ班会議	7	ささやまの森公園
23日	篠山市立福住小学校 来園 ～園内散策～	53	ささやまの森公園
24日	篠山産業高等学校 丹南校 ～山菜教室～	20	ささやまの森公園
25日	スタッフ活動「あらし班」	5	ささやまの森公園
26日	プログラム「バードウォッチング ～幸せの青い鳥を見つけよう～」	17	ささやまの森公園
	活動スタッフ班会議	2	ささやまの森公園
27日	プログラム「癒しの灯りを作ろう 第1回 ツル採り」	14	ささやまの森公園
	活動スタッフ班会議	5	ささやまの森公園
30日	スタッフ活動「自然再発見の会」	1	ささやまの森公園
5月			
4日	活動スタッフリーダー会	7	ささやまの森公園
5日	プログラム 「GW特別企画 草木染めをしよう」	15	ささやまの森公園
6日	プログラム 「GW特別企画 コケ玉を作ろう」	73	ささやまの森公園
8日	篠山産業高等学校 丹南校 ～間伐体験～	21	ささやまの森公園
9日	スタッフ活動「自然再発見の会」	2	ささやまの森公園
11日	活動スタッフ総会	27	ささやまの森公園
	プログラム「河合先生講演会 争うことのきれいなサルたち」	34	ささやまの森公園
13日	スタッフ活動「おやつ研究会」	6	ささやまの森公園
15日	スタッフ活動「マツタケ施業」	4	ささやまの森公園
17日	森の学校 ～開校式・オリエンテーション～	19	ささやまの森公園
18日	プログラム「深山登山 ～巨大石めぐり～」	27	ささやまの森公園
21日	スタッフ活動「草木染同好会」	2	ささやまの森公園
22日	スタッフ活動「お楽しみ会」	4	ささやまの森公園
23日	プログラム「草木染め教室 ～コチニールで染めよう～」	20	ささやまの森公園

24日	スタッフ活動「あらし班」	5	ささやまの森公園
25日	プログラム「稲作体験 第2回目 田植え」	25	ささやまの森公園
28日	スタッフ活動「自然再発見の会」	3	ささやまの森公園
29日	篠山産業高等学校 丹南校 ～里山料理～	19	篠山産業高等学校 丹南校
31日	プログラム「ウッドバーニング」	10	ささやまの森公園
6月			
1日	スタッフ活動「あらし班」	5	ささやまの森公園
3日	篠山東中学校 トライやるウィーク	4	ささやまの森公園
4日	篠山東中学校 トライやるウィーク	4	ささやまの森公園
5日	篠山東中学校 トライやるウィーク	4	ささやまの森公園
6日	篠山東中学校 トライやるウィーク	4	ささやまの森公園
	スタッフ活動「ささもりのステージ製作」	5	ささやまの森公園
7日	篠山東中学校 トライやるウィーク	4	ささやまの森公園
	森の学校～飯ごう炊飯～	23	ささやまの森公園
	NHK文化講座～バードウォッチング～	26	ささやまの森公園
8日	プログラム「丸太のテーブル作り①」	10	ささやまの森公園
	スタッフ活動「あらし班」	5	ささやまの森公園
	NHK文化講座～バードウォッチング～	20	ささやまの森公園
11日	プログラム「四季の和菓子を作ろう ～水無月とくず桜～」	18	ささやまの森公園
	スタッフ活動「ささもりのステージ製作」	2	ささやまの森公園
12日	篠山産業高等学校 丹南校 ～間伐材のベンチ作り～	21	ささやまの森公園
	スタッフ活動「あらし班」	3	ささやまの森公園
14日	プログラム「モリアオガエルとホタルを見つけよう」	33	ささやまの森公園
	ボランティアスタッフ交流会第1回実行委員会	4	ささやまの森公園
15日	プログラム「里山伝承 ～ちまき作り～」	17	ささやまの森公園
	スタッフ活動「隠し田の草引き」	2	ささやまの森公園
18日	スタッフ活動「草木染同好会」	2	ささやまの森公園
19日	スタッフ活動「マツタケ施業」	5	ささやまの森公園
	篠山産業高等学校 丹南校 ～森のおもちゃ作り～	19	篠山産業高等学校 丹南校
21日	プログラム「モリアオガエルとタゴガエルを見つけよう」	16	ささやまの森公園
	スタッフ活動「竹細工の試作」	3	ささやまの森公園
22日	プログラム「丸太のテーブル作り②」	14	ささやまの森公園
24日	スタッフ活動「森の遊び場増設」	1	ささやまの森公園
25日	スタッフ活動「自然再発見の会」	2	ささやまの森公園
26日	プログラム「草木染め教室 ～ネムノキで染めよう～」	15	ささやまの森公園
	スタッフ活動「ささもりのステージ製作」	4	ささやまの森公園
28日	プログラム「黒豆を栽培して味わおう①」	13	ささやまの森公園
	スタッフ活動「あらし班」	3	ささやまの森公園
	スタッフ活動「森の遊び場増設」	2	ささやまの森公園
29日	篠山市立城南小学校5年親子活動～こんにやく作り～	58	ささやまの森公園
7月			
2日	スタッフ活動「森の遊び場増設」	1	ささやまの森公園

3日	高等学校教育研究生物部会	7	ささやまの森公園
5日	プログラム「ヒメボタルの光を見よう」	28	ささやまの森公園
	森の学校 ～夏の自然観察～	21	ささやまの森公園
6日	スタッフ活動「お楽しみ会」～ダッチオブンを使った料理～	4	ささやまの森公園
	スタッフ活動「お楽しみ会」～陶芸～	7	ささやまの森公園
	八上小学校1年親子活動 ～木エクラフト～	47	ささやまの森公園
9日	篠山市特別支援研究協議会小学校部会 ～園内散策～	64	ささやまの森公園
	スタッフ活動「自然再発見の会」	2	ささやまの森公園
12日	プログラム「竹細工～おしぼり置き作り～」	8	ささやまの森公園
	プログラム「里山伝承～黒豆を栽培して味わおう②～」	11	ささやまの森公園
	スタッフ活動「里山復元班会議」	3	ささやまの森公園
13日	プログラム「癒しの灯りを作ろう」	14	ささやまの森公園
	スタッフ活動「レクリエーション班会議」	4	ささやまの森公園
	南丹健歩会	60	ささやまの森公園
15日	スタッフ活動「森の遊び場増設」	1	ささやまの森公園
	富山保育園 来園 ～園内散策～	26	ささやまの森公園
16日	富山保育園 来園 ～園内散策～	38	ささやまの森公園
	スタッフ活動「草木染め同好会」	2	ささやまの森公園
18日	プログラム「草木染め教室 ～型染めをしよう～」	17	ささやまの森公園
19日	プログラム「野草とダリアのフラワーアレンジメント」	8	ささやまの森公園
	スタッフ活動「里山体験班会議」	2	ささやまの森公園
20日	スタッフ活動「森の遊び場増設」	3	ささやまの森公園
	第2回スタッフ交流会実行委員会	6	ささやまの森公園
21日	プログラム「水辺の生きものを探そう」	17	ささやまの森公園
23日	スタッフ活動「自然再発見の会」	2	ささやまの森公園
26日	プログラム「セミのぬげがらを調べよう」	20	ささやまの森公園
	スタッフ活動「学習班会議」	3	ささやまの森公園
	スタッフ活動「水車小屋設置」	1	ささやまの森公園
27日	プログラム「ささやまの森探検 ～知られざる秘境地帯をゆく～」	29	ささやまの森公園
	スタッフ活動「あらし班」	3	ささやまの森公園
29日	スタッフ活動「研修旅行の下見」	3	ささやまの森公園

8月

2日	森の学校 ～秘境源流探検～	20	ささやまの森公園
3日	プログラム「布ぞうりを作ろう」	10	ささやまの森公園
	活動スタッフリーダー会	5	ささやまの森公園
	スタッフ活動「キャンプ飯試作」	5	ささやまの森公園
5日	お楽しみ会「陶芸お楽しみ会」	1	ささやまの森公園
13日	スタッフ活動「自然再発見の会」	2	ささやまの森公園
17日	プログラム「キャンプ飯を楽しもう」	27	ささやまの森公園
19日	北摂YMCA 園内散策	29	ささやまの森公園
20日	スタッフ活動「草木染め同好会」	3	ささやまの森公園
23日	プログラム「草木染め教室 ～藍の生葉で染めよう～」	19	ささやまの森公園
24日	プログラム「丸太のテーブル作り①」	15	ささやまの森公園
	プログラム「そば道場入門① ～種まき～」	15	ささやまの森公園

	お楽しみ会「森の時計試作」	4	ささやまの森公園
27日	スタッフ活動「自然再発見の会」	3	ささやまの森公園
	プログラム準備「おやつ研究会」	6	ささやまの森公園
30日	プログラム準備「キツキドアノック試作」	3	ささやまの森公園
	あらし班「草刈」	5	ささやまの森公園
31日	プログラム「森の時計を作ろう」	13	ささやまの森公園
	ボランティアスタッフ交流会実行委員会（第3回）	12	ささやまの森公園
9月			
2日	救急法講習会	1	ささやまの森公園
4日	プログラム「草木染め教室 ～サクラで染めよう～」	15	ささやまの森公園
7日	活動スタッフ研修旅行	19	兵庫県多可町方面
10日	プログラム「四季の和菓子を作ろう（秋編） ～水まんじゅうと桔梗練りきり～」	22	ささやまの森公園
	スタッフ活動「自然再発見の会」	2	ささやまの森公園
	プログラム準備「男の料理教室試作」	4	ささやまの森公園
11日	篠山産業高等学校 丹南校 ～草木染め～	19	ささやまの森公園
12日	芦屋国際中等教育学校 来園 ～園内散策～	87	ささやまの森公園
13日	プログラム「キツキドアノックを作ろう」	10	ささやまの森公園
14日	プログラム準備「陶芸の本焼き」	2	ささやまの森公園
18日	篠山産業高等学校 丹南校 ～陶芸～	19	篠山産業高等学校 丹南校
	マツタケ施業	2	ささやまの森公園
23日	お楽しみ「箸置き」の試作	2	ささやまの森公園
	プログラム準備「丸太テーブル作りのスギ伐採」	3	ささやまの森公園
24日	スタッフ活動「自然再発見の会」	2	ささやまの森公園
27日	プログラム秋の野草ウォッチング	2	ささやまの森公園
	プログラム「丸太のベンチ作り②」	14	ささやまの森公園
28日	プログラム準備「陶芸窯出し」	2	ささやまの森公園
	プログラム準備「ベンチ用丸太切り」	1	ささやまの森公園
10月			
2日	スタッフ活動「マツタケ施業」	3	ささやまの森公園
	篠山産業高等学校 丹南校 ～陶芸絵づけ及びびつ採り～	19	ささやまの森公園
	スタッフ活動「あらし班」	4	ささやまの森公園
3日	団体利用準備「草木染め」	1	ささやまの森公園
4日	森の学校 ～草木染め体験～	18	ささやまの森公園
	プログラム「ロケットストーブと薪作り」	14	ささやまの森公園
5日	プログラム「男の料理教室 ～家族でクッキング～」	12	ささやまの森公園
	プログラム「稲作体験 第4回目 脱穀」	12	ささやまの森公園
	宮前区（加西市北条町）	76	ささやまの森公園
8日	スタッフ活動「自然再発見の会」	3	ささやまの森公園
9日	スタッフ活動「シメジ栽培」	5	ささやまの森公園
	スタッフ活動「マツタケ施業」	3	ささやまの森公園
	篠山産業高等学校 丹南校 ～ツル細工～	19	ささやまの森公園
10日	プログラム「布ぞうりを作ろう」	9	ささやまの森公園

	プログラム準備「秋の登山」	1	ささやまの森公園
11日	活動スタッフ班会議 ～里山体験班～	1	ささやまの森公園
12日	西宮自然保護協会 来園 ～園内散策～	2 3	ささやまの森公園
13日	ボランティアスタッフ交流会	5 5	ささやまの森公園
15日	スタッフ活動「草木染め同好会」	2	ささやまの森公園
16日	スタッフ活動「マツタケ施業」	3	ささやまの森公園
	神戸シルバーカレッジ ～こんにやく作り他～	7	ささやまの森公園
18日	プログラム「黒豆を栽培して味わおう④」	9	ささやまの森公園
	プログラム「チェンソー講習会」	1 3	ささやまの森公園
	活動スタッフ班会議 ～里山復元班～	2	ささやまの森公園
19日	プログラム「稲作体験 第5回目 収穫祭」	2 0	ささやまの森公園
	活動スタッフ班会議 ～レクリエーション班～	3	ささやまの森公園
23日	スタッフ活動「マツタケ施業」	3	ささやまの森公園
24日	プログラム「草木染め教室 ～ヤマモモで染めよう～」	1 3	ささやまの森公園
25日	プログラム「秋の自然を楽しもう ～色んな『実』を探そう～」	6	ささやまの森公園
	活動スタッフ班会議 ～自然学習班～	1	ささやまの森公園
26日	篠山ユネスコ協会「園内散策」	2 3	ささやまの森公園
	丹波の森公苑森のフェスタ ～草木染め～	1	丹波の森公苑
	ひょうご森のまつり ～ウッドパーニング～	2	ハチ高原
28日	味間認定こども園「園内散策」	1 5 0	ささやまの森公園
29日	プログラム準備「秋の登山」	1	ささやまの森公園
30日	スタッフ活動「マツタケ施業」	2	ささやまの森公園
	篠山たき幼稚園「園内散策」	3 2	ささやまの森公園
	相生クラブ（明石市相生町）「園内散策」	2 1	ささやまの森公園

11月

1日	森の学校 ～ウッドクラフト、クイズ～	1 8	ささやまの森公園
2日	プログラム「そば道場シリーズ 第2回目 そば刈り」	1 4	ささやまの森公園
	活動スタッフリーダー会	4	ささやまの森公園
3日	スタッフ活動「陶芸教室準備」	3	ささやまの森公園
6日	丹波の森花くらぶ 来園 ～額縁プランター作り～	2 4	ささやまの森公園
	マツタケ施業「見回り」	2	ささやまの森公園
8日	日本災害救援ボランティアネットワーク「里山体験」	2 0	ささやまの森公園
9日	プログラム「陶芸体験シリーズ ～干支を作ろう～ 第1回目 作陶」	5	ささやまの森公園
	福住まつり ～葉脈しおり作り～	1	篠山東雲高等学校
12日	スタッフ活動「自然再発見の会」	1	ささやまの森公園
13日	プログラム「草木染め教室 ～クサギの実で染めよう～」	1 6	ささやまの森公園
15日	スタッフ活動「秋の里山まつり準備」	7	ささやまの森公園
16日	プログラム「秋の里山まつり」	1 8 2 1	ささやまの森公園
18日	おやつ研究会「12月プログラムの試作」	5	ささやまの森公園
19日	スタッフ活動「草木染め同好会」	1	ささやまの森公園
20日	篠山産業高等学校 丹南校 ～しめ縄作り～	1 9	ささやまの森公園
	スタッフ活動「マツタケ施業」	1	ささやまの森公園
23日	プログラム「ダンボール箱でピザを焼こう」	2 8	ささやまの森公園
24日	プログラム「初冬の野鳥を見つけよう」	5	ささやまの森公園

	スタッフ活動「干支をつくろうの絵付け準備」	2	ささやまの森公園
26日	スタッフ活動「自然再発見の会」	2	ささやまの森公園
29日	プログラム「黒豆を栽培して味わおう⑤」	9	ささやまの森公園
30日	プログラム「そば道場シリーズ 第3回目 そばの脱穀」	23	ささやまの森公園
	プログラム「シイタケづくり ～原木の伐採～」	17	ささやまの森公園
12月			
6日	森の学校 ～クリスマスアート作り～	15	ささやまの森公園
7日	プログラム「陶芸体験シリーズ ～干支を作ろう～ 第2回目 絵付け」	4	ささやまの森公園
	むしクラブ	10	ささやまの森公園
10日	プログラム「四季の和菓子を作ろう（冬編） ～クリスマスツリー・利休まんじゅう～」	17	ささやまの森公園
	プログラム準備（陶芸～窯出し～）	2	ささやまの森公園
14日	プログラム「シカ肉でクリスマス料理を作ろう」	19	ささやまの森公園
18日	スタッフ活動「門松・歳徳神作り」	3	ささやまの森公園
	プログラム準備（ミニ門松の材料収集）	3	ささやまの森公園
20日	プログラム「ミニ門松作り」	10	ささやまの森公園
	プログラム「里山伝承～黒豆を栽培して味わおう（全6回）～ 第6回目 大豆の脱粒・選別	9	ささやまの森公園
21日	プログラム「そば道場シリーズ（全4回）」 第4回目 そば打ち体験	17	ささやまの森公園
27日	プログラム「しめ縄作り」	21	ささやまの森公園
平成27年1月			
8日	森の学校 ～間伐体験～	19	ささやまの森公園
12日	プログラム「クヌギの木を植えよう」中止。スタッフ準備	2	ささやまの森公園
15日	篠山産業高等学校 丹南校 ～そば打ち体験～	18	ささやまの森公園
16日	クヌギの植栽	1	ささやまの森公園
17日	あらし班会議	3	ささやまの森公園
18日	プログラム「初めての飯ごう炊飯」	9	ささやまの森公園
	活動スタッフ班会議 ～レクリエーション班～	3	ささやまの森公園
20日	クヌギの植栽	1	ささやまの森公園
22日	篠山産業高等学校 丹南校 ～シカ肉料理教室～	18	篠山産業高等学校 丹南校
24日	活動スタッフ班会議 ～里山体験班～	4	ささやまの森公園
	プログラム「エコ凧と折り紙コマを作ろう」	5	ささやまの森公園
25日	プログラム「木炭とミニ囲炉裏を作ろう ①コナラの伐採」	19	ささやまの森公園
	活動スタッフ班会議 ～里山復元班～	4	ささやまの森公園
27日	クヌギの植栽	1	ささやまの森公園
	プログラム準備「コナラの伐採」	1	ささやまの森公園
30日	プログラム準備「黒大豆味噌」	2	ささやまの森公園
31日	プログラム「パートフィーダー（イタ入れ）で野鳥を呼ぼう」	5	ささやまの森公園
	活動スタッフ班会議 ～自然学習班～	3	ささやまの森公園

2月

1日	プログラム「黒豆味噌を作ろう」	19	ささやまの森公園
7日	森の学校 ～冬の自然観察・文集準備～	11	ささやまの森公園
8日	活動スタッフリーダー会	5	ささやまの森公園
11日	プログラム「棒焼きパンとスープを作ろう」	19	ささやまの森公園
14日	プログラム準備「山菜苗定植」	3	ささやまの森公園
22日	プログラム「木炭とミニ囲炉裏を作ろう ②炭焼き」	22	ささやまの森公園
24日	プログラム準備「炭焼き」	1	ささやまの森公園
25日	プログラム準備「炭焼き」	1	ささやまの森公園
26日	プログラム準備「炭焼き」	1	ささやまの森公園
	岡野幼稚園「木エクラフト」	46	ささやまの森公園
28日	プログラム「冬の昆虫を探そう」	8	ささやまの森公園

3月

1日	プログラム「シイタケ作り② ～植菌～」	22	ささやまの森公園
7日	森の学校 ～終了式～	19	ささやまの森公園
8日	プログラム「花炭を作ろう」	12	ささやまの森公園
10日	運営協議会総会	14	ささやまの森公園
14日	プログラム「こんにやくを作ろう」	24	ささやまの森公園
	プログラム準備（ピザ焼きの試作）	2	ささやまの森公園
17日	プログラム準備（ウグイス餅・桜餅の試作）	4	ささやまの森公園
18日	プログラム準備（梅の樹皮の煮汁液の準備）	2	ささやまの森公園
19日	プログラム準備（里山まつり準備）	1	ささやまの森公園
20日	プログラム「草木染め教室 ～梅で染めよう」	11	ささやまの森公園
22日	プログラム「モビールを作ろう」	7	ささやまの森公園
25日	プログラム「四季の和菓子を作ろう（早春編）」 ～ウグイス餅・桜餅～	25	ささやまの森公園
	プログラム準備（タペストリーの試作）	4	ささやまの森公園
29日	プログラム「ナチュラルタペストリーを作ろう」	9	ささやまの森公園
	プログラム準備（里山まつり準備）	2	ささやまの森公園

ささやまの森公園運営協議会の開催状況

運営協議会の開催状況

区 分	開 催 日	開 催 地	出席者数	協 議 事 項
第 1 回	平成27年 3月10日	ささやまの 森公園	14名	・平成26年度事業報告及び27年度の事業計画 について

ささやまの森公園運営協議会委員名簿

	氏名	職名・所属等
顧問	河合 雅雄	兵庫県立人と自然の博物館名誉館長、丹波の森公苑名誉公苑長
会長	樋口 清一	兵庫県生物学会副会長、兵庫県自然保護指導員、前ささやまの森公園長
副会長	永吉 照人	兵庫県生物学会元会長、兵庫県立大学自然環境科学研究所元教授
	小野田 安弘	地元福住校区自治会長
	鈴木 武	兵庫県立大学助教、兵庫県立人と自然の博物館研究員
	前川 修哉	篠山市教育長
	荻野 直哉	丹波並木道中央公園管理事務所長
	丹後 政俊	兵庫県立篠山東雲高等学校長
	川崎 直哉	篠山市立味間小学校教諭
	森田 忠	地元川原地区自治会長
	麻田 馨	地元大字福住地区副総代
	谷口 次男	篠山自然の会
	金川 文雄	丹波自然友の会
	脇塚 陸	ひょうご森のインストラクター
	杉田 弘治	地元活動協力者
	森田 悟	地元活動協力者
	田井 彰人	活動スタッフリーダー
	竹内 美由紀	活動スタッフリーダー

平成27年3月31日 現在

体験プログラム・イベントのご案内

丹波篠山は、自然豊かな森に囲まれています。里人たちは「里山」と呼ばれる森を利用して生活してきました。農家の裏山にあたる里山は、村人たちが長い間暮らしと共に育んできたすばらしい環境です。美しい水と森に育まれた草花や動物たちが生息し、四季それぞれの表情を見せています。身近な動物やホタル、カブトムシなど子供達の大好きな昆虫、春・秋の七草をはじめ、街で見かけなくなった生き物とも出会うことができます。ささやまの森公園は暮らしと共に育んできた里山環境をみんなで理解し、山の幸を味わい、里山文化を伝承し、森の環境そのものを皆で楽しみながら、人と共生できる自然の営みや私達の暮らしのあり方を考える場として整備しています。ボランティアの活動スタッフとともに多彩なプログラムやイベントを展開し、世代や地域を越えた交流を通して、豊かな丹波の里山づくりを目指しています。

里 山 体 験	草木染め教室、陶芸教室、布ぞうり作り、フラワーアレンジメント、木工クラフト、しめ縄作り、黒豆味噌作り、そば道場、料理教室（四季の和菓子、ちまき、こんにゃく、シカ肉 等）
自 然 学 習	自然観察（草花・昆虫・動物等）、野鳥観察、水辺の生物観察、夜の生物観察（ホタル・モリアオガエル・昆虫等）
レクリエーション	稲作体験、深山登山、源流探検、野外炊飯、ダンボール箱でピザ焼き、棒焼きパンとスープ作り 等
里 山 復 元	炭焼き、きのこ栽培、丸太のテーブル作り、竹細工、ウッドバーニング、ミニ囲炉裏作り、森の時計作り、ロケットストーブと薪作り、チェーンソー講習会 等

■団体プログラム

プログラムは原則として土曜・日曜・祝日に実施しますが、団体の申し込みには、平日でも希望のプログラムを組み実施しています。

■学校向けプログラム

総合的な学習の展開に適したプログラムを約20種類用意し、学校や子供会の要望に応じています。

■森の学校

毎月第1土曜日を基本として年間（10回）、木工・飯ごう炊飯・自然観察・深山登山など里山体験をします。

■イベント

春の里山まつり・秋の里山まつり等、年に数回のイベントを実施しています。

沿革

ささやまの森公園の設置

1 設置の趣旨

兵庫県では法人県民税の超過課税の財源を基に「自然活用型野外CSR事業」（文化 Culture/スポーツ Sports/レクリエーション Recreation）を実施しています。

「丹波の森構想」の理念のもとに、自然を生かした生活環境や地域の文化を形成してきた里山を保全育成することを目的とします。住民の参画と実践により都市住民との交流、異世代間の交流、里山の保全利用したプログラムを展開し、グリーンツーリズムの場として県民に自然との触れ合いの場を提供し、生活をより豊かにする里山・森づくりを推進します。

2 沿革

- ・平成14年 4月 1日 兵庫県と丹波の森協会が実施委託契約
- ・平成14年 4月 4日 活動拠点施設開所式
- ・平成14年 7月 6日 ログ小屋完成
- ・平成14年 7月21日 開園式典
- ・平成15年 5月17日 杉小屋完成
- ・平成16年 3月31日 10号作業道・12号歩道（木の実の散策路）完成
- ・平成16年 6月 1日 竹の館完成
- ・平成17年 3月31日 13号歩道・14号歩道・15号歩道（湖上の散策路）完成
- ・平成18年 3月31日 16号作業道（エビズエの散策路）・東屋（雑木林の散策路頂上）・藤棚（水辺の広場）・臨時駐車場完成

- ・平成18年10月 8日 森守の小屋完成
- ・平成19年 4月15日 開園5周年記念式典
- ・平成19年 4月15日 万兎の森第1期工事完成
- ・平成19年11月10日 炭焼き小屋と杉小屋の屋根延長工事完成
- ・平成20年 3月15日 万兎の森第2期工事完成
- ・平成20年11月23日 レンガ窯「ささもり窯」の完成
- ・平成20年11月26日 野鳥観察小屋完成
- ・平成21年 3月10日 万兎の野草園造成
- ・平成22年 3月 6日 野鳥の森第1期植樹完成
- ・平成23年 3月24日 木材乾燥小屋「木の館」完成
- ・平成23年11月18日 ささもり窯作業場完成
- ・平成24年 4月15日 開園10周年記念式典
- ・平成24年12月 1日 来園者20万人達成記念
- ・平成24年12月 1日 森の遊び場オープン
- ・平成26年 6月26日 ささもりのステージ完成
- ・平成26年10月31日 水車小屋完成

施設の概要

ささやまの森公園の概要

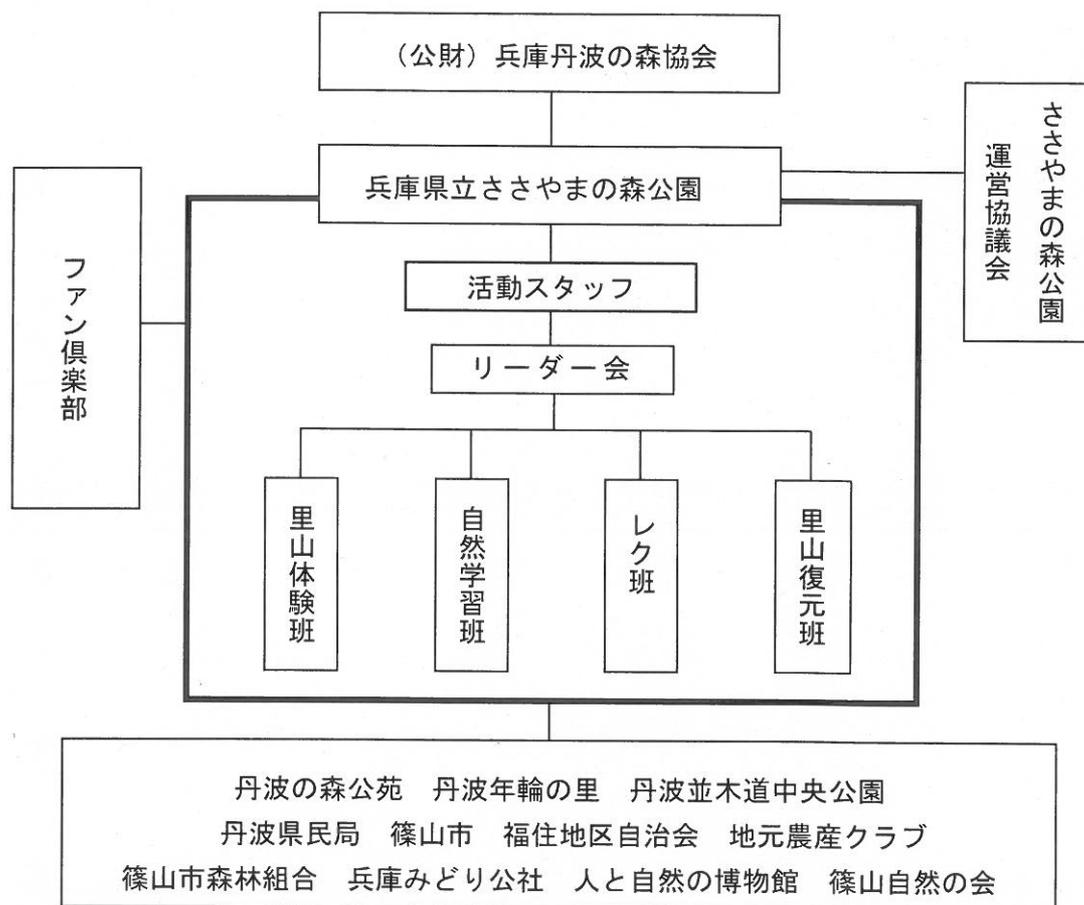
活動拠点施設がある谷を中心に両側の尾根までを「ささやまの森公園」の範囲としています。その中には、兵庫県所有地と借地を含んでおり、面積は255haにおよび、人工林30%自然林70%が広がる。なお、平成14年7月開園から平成26年度末までの利用者数累計は人です。

名 称	内 容
活 動 拠 点 施 設	事務局・森の道場・和室・倉庫・台所・トイレ・手押しポンプ
森 守 の 小 屋	活動スタッフの研修・集会・休憩場所として活動スタッフの手で建築
ロ グ 小 屋	作業車の格納庫として、活動スタッフが間伐材を利用して建築
竹 の 館	木工材料の乾燥・保管場所(4×10m) 活動スタッフが間伐材を利用して建築
炭 焼 き 窯	直径1.8mの本格的な炭焼き窯
柚 小 屋	木工細工所として、活動スタッフの手で建築
さ さ も り 窯	丹波焼きの技術を取り入れた窯で、パン・ピザも焼くことができる設計にした
木 の 館	木材乾燥小屋として、活動スタッフが間伐材を利用して建築
野 鳥 観 察 小 屋	雑木林の中に野鳥が観察できる小屋(16㎡)が完成
ビ オ ト ー プ 池	トンボや水生生物などが集まり、自然観察ができる場
ク リ 林 の 園 地	クリ林の中での活動、交流など集いの拠点
万 兎 の 森	昆虫や鳥を呼ぶ森作りとして、活動スタッフの手で植樹・造成
万 兎 の 野 草 園	石庭形式の中に、公園内の野草を集め観察できる庭を完成
水 辺 の 広 場	溪流の傍に芝生の広場が広がり、木陰・石ベンチがあり子どもの遊び場
野 鳥 の 森	鳥を呼ぶ森作りとして、活動スタッフの手で植樹
こ も れ び の 園 地	コナラ林の明るい散開林に東屋があり、ネイチャーゲームや野鳥観察ができる
森 の 遊 び 場	こもれびの園地にある丸太橋・ロープウェイ・ブランコなどの子どもの遊び場
モ リ ア オ ガ エ ル の 池	季節にはモリアオガエルが産卵する池で、説明板や観察台を設置
果 樹 園	農家の庭先に植えてあるような果樹を栽培
散 策 路	湖岸の散策路・アカマツ林の散策路・雑木林の散策路・黄葉樹の散策路・木の 実の散策路・さえずりの散策路、湖上の散策路等全長12.640km整備
ハ イ キ ン グ 道	尾根に全長10kmのハイキングコースを活動スタッフの手で開拓・整備
さ さ も り の ス テ ー ジ	森の中のステージで会合、休憩と利用できる
水 車 小 屋	「コットン、コットン」の音とともに昔の里山風景をつくっている
駐 車 場	施設前駐車場(50台)・ダム西駐車場(50台)・ダム東駐車場(30台)

組織と職員

県立ささやまの森公園

(1) 組織体系



■ファン倶楽部：運営を支援するための年会費制での応募者。

■活動スタッフ：プログラムの企画・実施や、ささやまの森公園で里山活動を行う。

(2) 職員

担 当	氏 名
公園長兼管理課長	井 口 剛
森 づ く り 担 当	中 西 千 秋
経 理 担 当	藤 原 一 美
プ ロ グ ラ ム 担 当	長 井 吉 広
総 務 担 当	脇 田 幸 重
総 務 担 当	石 田 康 陽

県立丹波並木道中央公園

- ・ 活動・施設利用一覧
- ・ 森の円卓会議開催状況
- ・ 森の円卓会議委員名簿
- ・ 施設の概要・沿革
- ・ 組織と職員

活動・施設利用一覧

県立丹波並木道中央公園

平成26年4月1日～平成27年3月31日

月 日	事業名	場 所
4月5日	大人の木工教室	森林活動センター
4月11日	花と緑の教室	公園管理棟
4月19日	大人の木工教室	森林活動センター
4月20日	ササヤマミュージックマーケット	公園管理棟周辺
4月20日	ノルディックウォーキング	公園内園路
4月26日	子どもクラフト	有馬富士公園
4月27日	子どもクラフト	有馬富士公園
5月3日	大人の木工教室	森林活動センター
5月4日	化石発掘体験会	公園管理棟
5月4日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
5月4日	春のなみきみちまつり	公園管理棟周辺
5月5日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
5月5日	春のなみきみちまつり	公園管理棟周辺
5月6日	プリザーブドフラワーアレンジメント	公園管理棟会議室
5月9日	花と緑の教室	公園管理棟
5月17日	大人の木工教室	森林活動センター
5月18日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
5月18日	ノルディックウォーキング	公園内園路
5月20日	赤米の田植え	棚田
5月22日	赤米の田植え	棚田
5月24日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
5月25日	赤米の田植え	棚田
5月27日	赤米の田植え	棚田
6月6日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
6月7日	大人の木工教室	森林活動センター
6月7日	こどもクラフト(大国寺と丹波茶まつり)	茶の里会館
6月8日	こどもクラフト(大国寺と丹波茶まつり)	茶の里会館
6月13日	花と緑の教室	公園管理棟
6月15日	ノルディックウォーキング	公園内園路
6月21日	化石発掘体験会	公園管理棟
6月21日	大人の木工教室	森林活動センター
6月22日	プリザーブドフラワーアレンジメント	公園管理棟会議室
6月28日	狂言の会発表会「ゆかた会」	かやぶき民家
6月29日	なみきみちマルシェ	公園管理棟周辺
7月2日	プール遊び	公園管理棟横
7月5日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
7月5日	そうめん流し	公園管理棟横
7月5日	大人の木工教室	森林活動センター
7月10日	花と緑の教室	公園管理棟
7月11日	花と緑の教室	公園管理棟

7月19日	ちめいどコンサート	かやぶき民家
7月19日	大人の木工教室	森林活動センター
7月20日	昆虫観察会	園内
7月20日	プール遊び	公園管理棟横
7月20日	ノルディックウォーキング	公園内園路
7月25日	プール遊び	公園管理棟横
7月26日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
7月27日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
7月30日	プール遊び	公園管理棟横
8月1日	プール遊び	公園管理棟横
8月2日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
8月2日	大人の木工教室	森林活動センター
8月3日	夏休み子どもクラフト	公園管理棟会議室
8月5日	そうめん流し	公園管理棟横
8月6日	篠山里山スクール	会議室
8月7日	花と緑の教室	公園管理棟
8月8日	花と緑の教室	公園管理棟
8月11日	プール遊び	公園管理棟横
8月16日	大人の木工教室	森林活動センター
8月17日	ノルディックウォーキング	公園内園路
8月18日	プール遊び	公園管理棟横
8月18日	そうめん流し	公園管理棟横
8月20日	プール遊び	公園管理棟横
8月21日	篠山里山スクール	会議室
8月23日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
8月24日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
8月24日	そうめん流し	公園管理棟横
8月24日	森のギターづくり	森林活動センター
8月25日	そうめん流し	公園管理棟横
8月27日	菊の小品盆栽講座	公園管理棟会議室
8月27日	プール遊び	公園管理棟横
8月27日	そうめん流し	公園管理棟横
8月29日	夏休み子どもクラフト	公園管理棟会議室
8月30日	子供みらい研究会	かやぶき民家
8月31日	篠山里山スクール	森林活動センター
9月6日	大人の木工教室	森林活動センター
9月9日	かかし作り	棚田
9月12日	花と緑の教室	公園管理棟
9月14日	三角竹馬づくり	公園管理棟会議室
9月14日	そうめん流し	公園管理棟横
9月20日	大人の木工教室	森林活動センター
9月21日	ササヤマミュージックマーケット	公園管理棟周辺
9月21日	ノルディックウォーキング	公園内園路
9月22日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
9月24日	菊の小品盆栽講座	公園管理棟会議室
9月28日	プリザーブドフラワーアレンジメント	公園管理棟会議室
10月2日	大人の木工教室	森林活動センター

10月9日	花と緑の教室	公園管理棟
10月10日	花と緑の教室	公園管理棟
10月17日	化石発掘体験会	公園管理棟
10月17日	ワラワラ市草木染体験	公園管理棟会議室
10月18日	大人の木工教室	森林活動センター
10月19日	ノルディックウォーキング	公園内園路
10月22日	菊の小品盆栽講座	公園管理棟会議室
10月25日	お父さんと散歩	かやぶき民家
10月26日	赤米の稲刈り	棚田
10月26日	子どもクラフト(丹波の森公苑フェスティバル)	丹波の森公苑
10月28日	赤米の稲刈り	棚田
10月29日	化石発掘体験会	公園管理棟
10月29日	やきいも	公園管理棟横
10月29日	赤米の稲刈り	棚田
10月30日	ひまわり収穫体験	あおぞら広場
10月30日	あおぞらヨガ	かやぶき民家横
10月31日	化石発掘体験会	公園管理棟
10月31日	赤米の稲刈り	棚田
11月1日	篠山里山スクール	森林活動センター
11月1日	大人の木工教室	森林活動センター
11月1日	篠山市ミニ駅伝	森林活動センター周辺
11月2日	篠山里山スクール	森林活動センター
11月11日	化石発掘体験会	公園管理棟
11月14日	花と緑の教室	公園管理棟
11月15日	大人の木工教室	森林活動センター
11月16日	ノルディックウォーキング	公園内園路
11月19日	化石発掘体験会	公園管理棟
11月19日	菊の小品盆栽講座	公園管理棟会議室
11月22日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
11月22日	篠山里山スクール	森林活動センター
11月26日	菊の小品盆栽講座	公園管理棟会議室
11月29日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
11月30日	プリザーブドフラワーアレンジメント	公園管理棟会議室
11月30日	森のギターづくり	森林活動センター
12月5日	あおぞらヨガ	かやぶき民家横
12月6日	篠山里山スクール	森林活動センター
12月6日	大人の木工教室	森林活動センター
12月12日	花と緑の教室	公園管理棟
12月20日	しめ縄づくり	公園管理棟会議室
12月20日	大人の木工教室	森林活動センター
12月21日	ノルディックウォーキング	公園内園路
12月23日	篠山市駅伝大会	園内
12月23日	門松づくり	公園管理棟会議室
12月24日	菊の小品盆栽講座	公園管理棟会議室
12月27日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
1月6日	凧づくり体験	かやぶき民家
1月7日	かきもちづくり体験	公園管理棟会議室

1月12日	あおぞらヨガ	かやぶき民家横
1月16日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
1月17日	大人の木工教室	森林活動センター
1月18日	ノルディックウォーキング	公園内園路
1月24日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
1月27日	化石発掘体験会	公園管理棟
1月28日	菊の小品盆栽講座	公園管理棟会議室
1月30日	花と緑の教室	公園管理棟
2月1日	プリザーブドフラワーアレンジメント	公園管理棟会議室
2月7日	大人の木工教室	森林活動センター
2月13日	花と緑の教室	公園管理棟
2月15日	冬の味覚市	公園管理棟周辺
2月15日	ノルディックウォーキング	公園内園路
2月18日	赤米のもちつき体験	かやぶき民家
2月21日	大人の木工教室	森林活動センター
2月25日	子どもクラフト	公園管理棟会議室
2月25日	菊の小品盆栽講座	公園管理棟会議室
3月1日	プリザーブドフラワーアレンジメント	公園管理棟会議室
3月7日	大人の木工教室	森林活動センター
3月13日	花と緑の教室	公園管理棟
3月15日	化石発掘体験会	公園管理棟
3月15日	ノルディックウォーキング	公園内園路
3月15日	大山地区三世代交流	森林活動センター周辺
3月18日	日本ミツバチ巣箱づくり	森林活動センター
3月21日	大人の木工教室	森林活動センター
3月22日	なみきみちマルシェ	公園管理棟周辺
3月25日	菊の小品盆栽講座	公園管理棟会議室
3月27日	花と緑の教室	公園管理棟
3月28日	子どもクラフト	公園管理棟会議室

丹波並木道中央公園森の円卓会議開催状況

森の円卓会議開催状況

区 分	開 催 日	開 催 地	出席者数	協 議 事 項
第 1 回	平成26年 7月30日	丹波並木道中 央公園管理事 務所会議室	21名	・平成26年度の公園の取組みについて（計画） ・第3回丹波なみきみちまつり2014について（計画）
第 2 回	平成27年 2月24日	丹波並木道中 央公園管理事 務所会議室	21名	・平成26年度の公園の取組みについて（報告） ・平成27年度の公園の取組みについて（計画） ・未就学児向けの遊び場について（計画）

丹波並木道中央公園 森の円卓会議名簿

県立並木道中央公園

平成27年3月31日

	氏名	職名・所属等
委員長	中瀬 勲	丹波の森公苑長
副委員長	浅倉 陽子	前おさん茂兵衛 DE たんば実行委員会
副委員長	杉尾 吉弘	株式会社夢こんだ代表取締役社長
委員	斉藤 邦彦	大山郷づくり協議会会長
委員	西田 幸夫	味間地区まちづくり協議会会長
委員	團野 廣美	大山下自治会会長
委員	森 正樹	西古佐自治会会長
委員	足立 輝文	木工サポーター
委員	谷口 次男	篠山自然の会副代表
委員	池田 忠広	兵庫県立人と自然の博物館
委員	中濱 好正	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会総務部長
委員	堀毛 宏章	公益財団法人兵庫丹波の森協会事務局長兼企画調査課長
委員	上田 三平	住民代表
委員	土性 里花	住民代表
オブザーバー	橋本 功	協同組合丹波林産振興センター理事長
オブザーバー	人見 正美	篠山左官技術研究会会長
行政	櫻井 克磨	兵庫県県土整備部まちづくり局公園緑地課
行政	山口 一哉	兵庫県丹波県民局丹波土木事務所公園ダム課
行政	谷田 修	兵庫県丹波県民局丹波土木事務所管理課

施設の概要・沿革

県立並木道中央公園

1 概要

丹波並木道中央公園は、「丹波の森構想」に基づく広域レクリエーション、都市と農村の交流及び地域活性化の拠点となる丹波地域初の広域公園です。

本公園を「丹波の夢ビジョン」で示されている「いのち（自然）、ひと（人間）、なりわい（産業）」の3つの「環」を育む拠点として、県民の参画と協働によって、魅力的な森の空間を体感していただける公園です。

■所在地：兵庫県篠山市西古佐・大山下

■開園面積 70.9ha

■開園年月 平成19年10月14日

■種別 広域公園

■休園日 12月29日～1月3日

■主な施設

名 称	内 容
公 園 管 理 棟	事務所、会議室、トイレ（木造平屋建 279 m ² ）
か や ぶ き 民 家	畳部屋、かまど、トイレ（木造平屋建 242 m ² ）
森 林 活 動 セ ン タ ー	森林活動拠点（木造平屋建 374 m ² ）
駐 車 場	普通乗用車 110 台、バス 5 台、臨時駐車場 80 台
広 場	芝生広場（4200 m ² ）、森の広場（9,400 m ² ）、お花見広場（1900 m ² ）、朝市広場（1200 m ² ）
棚 田	棚田（2200 m ² ）、あおぞら広場（2500 m ² ）
育 成 展 示 林	生産林（5.1ha）、景観林（1.8ha）、活動林（2.6ha）、
植 栽 地 等	高木 約 1000 本、中低木 約 7200 本
ト イ レ ・ 休 憩 所	トイレ 4 棟、東屋 7 棟、展望テラス 1 基、パーゴラ 2 基
調 整 池	調整池 3 箇所、ため池 1 箇所
倉 庫	木造平屋建 30 m ²
遊 具 等	遊具 1 基、木製散歩道 77m
森 の 聖 域 ゾ ー ン	21.4ha

2 沿革

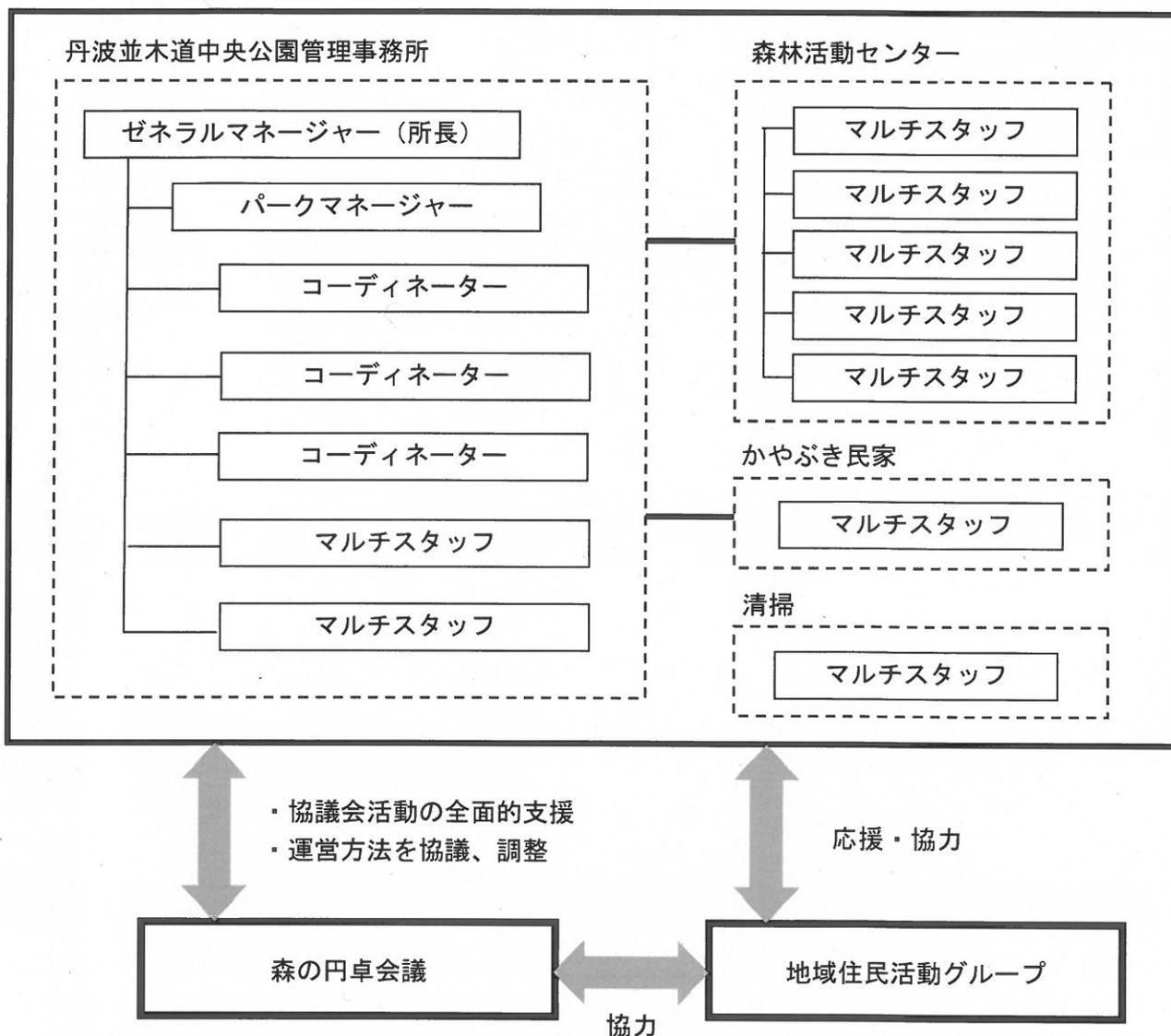
・平成19年10月14日 公園開園

・平成24年10月15日 公園開園5周年

組織と職員

県立並木道中央公園

1) 組織体系



(2) 業務分担表（兵庫丹波の森協会所属スタッフのみ）

役職	氏名	担当業務内容
地域活動コーディネーター	門上 保雄	<ul style="list-style-type: none"> 住民参画と協働の総括 森の円卓会議の企画、開催、運営 森林、木工に関するプログラム開発等
地域活動コーディネーター	片平 深雪	<ul style="list-style-type: none"> 住民参画と協働の推進 森の円卓会議の企画、開催、運営 広報、イベント企画調整等
地域活動コーディネーター	塩山 沙弥香	<ul style="list-style-type: none"> 住民参画と協働の推進 森の円卓会議の企画、開催、運営 広報、イベント企画調整等
マルチスタッフ	時本 美重	<ul style="list-style-type: none"> 受付事務、事務処理、利用者対応、広報補助

利用案内

利用案内

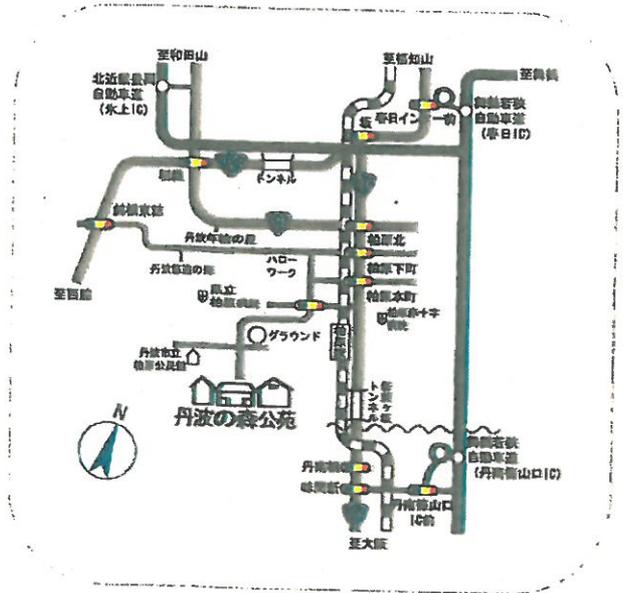
丹波の森公苑

■開園時間 午前9時から午後10時まで

■休園日 月曜日(祝日の場合はその翌日)
12月31日から1月1日まで
(ただし、アトリエの継続利用については
月曜日も利用可)

- アクセス ◇自動車利用
- ・舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口 IC」から、
国道176号を福知山方面へ25分
 - ・舞鶴若狭自動車道「春日 IC」から、
国道175号・176号を柏原方面へ20分
 - ・北近畿豊岡自動車道「氷上 IC」から、
柏原青垣線、国道176号を篠山方面へ15分
 - ・中国自動車道「滝野社 IC」から、
国道175号を福知山方面へ45分

- ◇JR利用
- ・JR福知山線「柏原駅」下車、徒歩15分



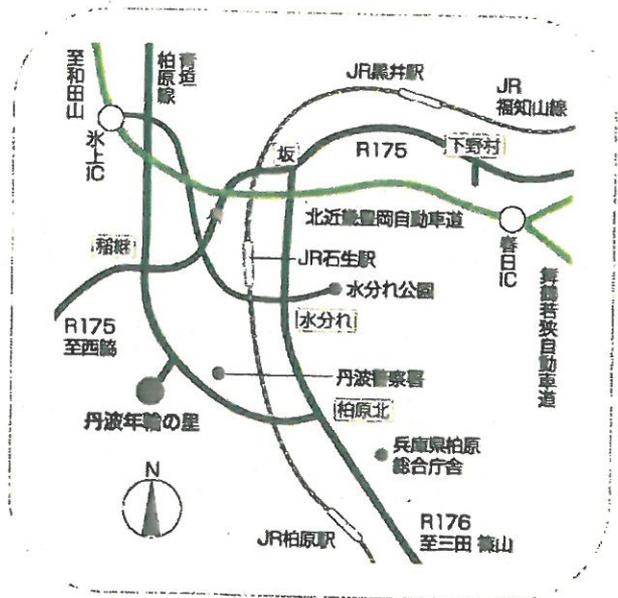
丹波年輪の里

■開園時間 午前9時から午後9時まで

■休園日 月曜日(祝日の場合はその翌日)
12月31日から1月3日まで

- アクセス ◇自動車利用
- ・舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口 IC」から、
国道176号を福知山方面へ30分
 - ・舞鶴若狭自動車道「春日 IC」から、
国道175号・176号を柏原方面へ15分
 - ・北近畿豊岡自動車道「氷上 IC」から、
柏原青垣線、国道176号を篠山方面へ5分
 - ・中国自動車道「滝野社 IC」から、
国道175号を福知山方面へ40分

- ◇JR利用
- ・JR福知山線「柏原駅」下車、車で約5分



ささやまの森公園

■開園時間 5・6・7・8月 9:00~18:00
9月~翌4月 9:00~17:00

■休園日 月曜日(祝日の場合はその翌日)
12月29日から1月3日まで

■入園料・駐車料 無料

■アクセス ◇自動車利用
 ・舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口IC」から、
 国道372号を亀岡方面へ30分
 ・京都縦貫自動車道「亀岡IC」から、
 国道372号を篠山方面へ40分



丹波並木道中央公園

■開園時間 駐車場利用時間 午前8時から午後5時30分

■休園日 12月29日から1月3日まで

■入園料・駐車料 無料

■アクセス ◇自動車利用
 ・舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口IC」から、
 国道175号を福知山方面へ10分
 ・北近畿豊岡自動車道「氷上IC」から、
 柏原青垣線、国道176号を篠山方面へ30分
 ・中国自動車道「神戸三田IC」から、
 国道176号を福知山方面へ30分
 ◇JR利用
 ・JR福知山線「丹波大山駅」下車、徒歩10分

